ARCACLAVIS NEXT

V2.1.1 チーム版ガイド

株式会社両備システムズ

改訂履歴

2025/3/31 初版

目次	
1. 本書について	9
1.1. 本書の表記10	0
1.2. 用語1	1
2. 関連するマニュアル12	2
3. 概要	3
3.1 システム構築手順13	3
3.2 ワンタイムパスワード認証の概要14	4
3.2.1. ワンタイムパスワードシークレットの発行1	5
3.2.2. ワンタイムパスワード認証1	.7
3.2.3. ワンタイムパスワードシークレットのリセット19	.9
4. インストールする21	1
4.1 システム構成2	1
4.2 NEXT チームサーバー22	2
4.2.1. インストールされるミドルウェア 2	2
4.2.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする2	3
4.2.3. NEXT チームサーバーをインストールする24	4
4.2.4. NEXT チームサーバーをバージョンアップする2	8
4.2.5. スタートメニュー	7
4.2.6. 証明書の設定をする	1
4.2.7. NEXT サーバー再設定ツール	6
5. ワインイン、ワイン パワト51	1
5.1 サインイン	3

5.1.1	パスワード認証でのサインイン
5.1.2	2. ワンタイムパスワード認証でのサインイン57
5.2	サインアウト59
6. 管	宮理画面の基本操作60
6.1	画面構成60
6.2	基本操作63
6.3	初期管理者の設定66
6.3.1	. NEXT パスワードの変更
6.3.2	2. 管理者アカウントの追加
6.4	バージョンの確認67
6.4.1	. NEXT チームサーバーのバージョンの確認67
6.4.2	2. NEXT クライアントのバージョンの確認67
6.4.3	3. NEXT クライアントの展開後のバージョンの確認67
6.5	プラグイン情報68
6.6	通知
6.6.1	メールアイコンの通知
7. 🗆	 ントロール設定72
7.1	アプリケーション設定72
7.1.1	アプリケーション情報
7.1.2	2. システム設定
7.1.3	3. ライセンス管理
8. ク	7ライアント一覧86
8.1	概要

8.2 NEXT クライアントの閲覧	38
8.3 NEXT クライアントの検索	39
8.4 NEXT クライアントのアップデート状況の確認	€
9. クライアント設定	15
9.1 概要	€9
9.1.1. クライアント設定の NEXT クライアントインストール時の取り込み	95
9.1.2. 複数のクライアント設定	96
9.1.3. クライアント設定の変更の反映	97
9.2 クライアント情報の設定10)0
9.2.1. 基本設定	00
9.2.2. 利用する認証方式	04
9.3 クライアント設定の作成/編集/削除1	11
9.3.1. クライアント設定の個別作成1	12
9.3.2. クライアント設定の用途別作成1	14
9.3.3. クライアント設定の編集1	16
9.3.4. クライアント設定の削除1	17
9.4 クライアント設定のダウンロード1	19
10. ポリシー設定12	20
10.1 概要	20
10.1.1. 共通	21
10.1.2. NEXT クライアント1	23
10.1.3. NEXT サーバー1	23
10.2 ポリシー設定の編集12	24

11. NEXT ユーザー管理125
11.1 概要
11.2 NEXT ユーザー情報の設定128
11.2.1. 基本設定
11.2.2. Windows アカウント130
11.3 NEXT ユーザーの管理133
11.3.1. NEXT ユーザーの作成133
11.3.2. NEXT ユーザーの編集134
11.3.3. NEXT ユーザーの削除135
11.3.4. NEXT ユーザーの検索136
11.3.5. NEXT ユーザーのロックアウトの解除138
11.3.6. NEXT ユーザーのロール設定140
11.4 IC カードマスタ管理143
11.4.1. 対応している IC カードのシリアル情報144
11.4.2. IC カードの登録 145
11.4.3. IC カードの編集146
11.4.4. IC カードの削除 146
11.5 顔認証マスタ管理148
11.5.1. 顔情報の登録150
11.5.2. 顔情報のオプションの設定152
11.5.3. 顔情報の削除155
11.5.4. 顔情報の自動更新
11.6 NEXT 緊急パスワードの発行157

11.7 ワンタイムパスワード159
11.7.1. 対応しているスマートフォンの Authenticator アプリ
11.7.2. ワンタイムパスワードシークレットの発行162
11.7.3. ワンタイムパスワードシークレットのリセット163
12. ログ管理166
13. バックアップ167
13.1 概要
13.2 NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB ファイルをバックアップする 168
13.2.1. バックアップ用バッチファイルを作成168
13.2.2. バッチファイルをタスクスケジューラに登録17
13.2.3. バックアップ用タスクスケジューラの動作確認17
13.3 NEXT ログ DB ファイルをバックアップする179
13.3.1. バックアップ用バッチファイルを作成175
13.3.2. バッチファイルをタスクスケジューラに登録18:
13.3.3. バックアップ用タスクスケジューラの動作確認188
14. リストア196
14.1 概要
14.2 NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB ファイルをリストアする191
14.2.1. 現在の NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB をバックアップ
14.2.2. IISの停止
14.2.3. タスクスケジューラの無効化196
14.2.4. NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB のリストア用バッチファイルを作成199
14.2.5. NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB ファイルをリストア

14.2.6. IISの開始
14.2.7. タスクスケジューラの有効化204
14.3 NEXT ログ DB ファイルをリストアする207
14.3.1. 現在の NEXT ログ DB ファイルをバックアップ207
14.3.2. IISの停止
14.3.3. タスクスケジューラの無効化210
14.3.4. NEXT ログ DB ファイルのリストア用バッチファイルを作成211
14.3.5. NEXT ログ DB ファイルをリストア213
14.3.6. IISの開始
14.3.7. タスクスケジューラの有効化214
付録
アンイストール方法
NEXT チームサーバー
インストーラーのエラーメッセージ218
NEXT サーバーインストーラー チーム版218
IC カードを忘れた/紛失した、カメラを忘れた/壊れてしまった
NEXT 緊急パスワードを発行する 223
NEXT 緊急パスワードを利用して Windows ヘサインインする 緊急パスワードを利用して Windows ヘサインインする 223
NEXT ユーザーのロックアウト224
NEXT マネージャーの Web サイト再起動225
NEXT ユーザーの状態と NEXT 認証の可否227
NEXT 緊急パスワードの発行227
NEXT マネージャーへの NEXT パスワードでのサインイン

NEXT マネージャーへのワンタイムパスワードでのサインイン	
NEXT ユーザーの状態ごとの復帰	229
NEXT パスワードの変更	231

1. 本書について

株式会社両備システムズ 認証セキュリティ製品「ARCACLAVIS NEXT」をご利用いただき、誠にありがと うございます。

ARCACLAVIS NEXT(アルカクラヴィス ネクスト、以下、NEXT)は、パスワードによる認証に IC カード 認証や生体認証、ワンタイムパスワード認証などを組み合わせた二要素認証により、多くの情報を扱うコン ピューター利用時の確実な本人認証を実現し、なりすまし、不正行為、情報漏えいを防ぐための認証強化を 行うことができるセキュリティ製品です。

本書は、NEXT チームサーバーについて説明するガイドです。

1.1. 本書の表記

本書は、以下に示す表記、記号、四角囲い付きスタイルで記載しています。

表記例	説明
<ok>、<キャンセル>、<次へ>、<適用></ok>	ボタン名は、"<>"で囲んで表しています。
[ファイル]-[開く]	メニューのコマンドの選択順を表しています。
「ダイアログ名」、「入力値」、「画面名」、「ファ	"「」"で囲んでいる箇所は、ダイアログ名や入力値な
イル名」	どを表しています。
チェックする、チェックしない、チェックをはずす、	チェックボックスなどを選択する/選択しない、
オンする、オフする	ON/OFF することを表しています。
[Ctrl]+-	キーは、"[]"で囲んで表しています。
[Ctrl]+[Alt]+[Del]+-	"+"で連結しているキー表記は、同時に複数のキーを
	押すことを表しています。
*	注釈を表しています。補足説明、コメントを記載して
	います。
サインイン/サインアウト	「サインイン/サインアウト」「ログオン/ログオフ」
	の操作、機能名称は「サインイン/サインアウト」を
	使用して記載しています。

ご利用にあたり、注意いただきたい事項について説明します。

(116) 補足的な情報について説明します。

1.2. 用語

ARCACLAVIS NEXT の用語については、「ARCACLAVIS NEXT 用語集」を参照してください。

2. 関連するマニュアル

本書以外にチーム版のご利用にあたり、参照すべきマニュアルを一部、抜粋します。

内容	マニュアル
注意事項や制約事項について	ARCACLAVIS NEXT リリースノート
用語について	ARCACLAVIS NEXT 用語集
チーム版について	ARCACLAVIS NEXT エディションガイド
動作環境について	ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧
NEXT マネージャーについて	ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド
NEXT クライアントについて	ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド
ログについて	ARCACLAVIS NEXT ログ出力内容一覧
トラブルシュートについて	ARCACLAVIS NEXT トラブルシューティングガイド

3. 概要

この章では、ARCACLAVIS NEXT システムおよび NEXT マネージャーの概要について説明します。

3.1 システム構築手順

NEXT チームサーバーのシステム構築は、以下の手順で行ってください。



3.2 ワンタイムパスワード認証の概要

ARCACLAVIS NEXT では、スマートフォンの Authenticator アプリを利用した 6 桁の数字によるワンタイムパスワード認証を利用できます。



ARCACLAVIS NEXT のワンタイムパスワード認証を利用するうえでの主なフローは以下の通りです。

70-	説明
ワンタイムパスワード	ワンタイムパスワード認証を利用するうえでの事前準備として、ユーザーがワ
シークレットの発行	ンタイムパスワードシークレットの発行を行います。
ワンタイムパスワード	ユーザーがワンタイムパスワードシークレットの発行を行うと、以下の機能を
認証	使用することができます。
	・ワンタイムパスワード認証による NEXT クライアントへのサインイン
	・ワンタイムパスワード認証による NEXT マネージャーへの二段階認証
ワンタイムパスワード	ワンタイムパスワードシークレットを発行したスマートフォンを故障/紛失
シークレットのリセッ	し、これまで利用していたスマートフォンを利用ができなくなった場合、ワン
۲ ۲	タイムパスワードシークレットを一度リセットし、再度ワンタイムパスワード
	シークレットを発行します。

3.2.1. ワンタイムパスワードシークレットの発行

ワンタイムパスワードシークレットの発行は、NEXT チームサーバーのユーザーポータル、または NEXT クライアントで行うことができます。

1. NEXT チームサーバーのユーザーポータルでワンタイムパスワードシークレットを発行する場合は、以 下の手順で行ってください。



MEXT チームサーバーの管理者ポータルでは、ワンタイムパスワードシークレットを発行す ることはできません。

2. NEXT クライアントでワンタイムパスワードシークレットを発行する場合は、以下の手順で行ってくだ さい。



3.2.2. ワンタイムパスワード認証

ワンタイムパスワード認証は、NEXT チームサーバー、および NEXT クライアントで行います。 ワンタイムパスワード認証を行う場合は、ワンタイムパスワードシークレットが発行済である必要がありま す。

1. NEXT チームサーバーでワンタイムパスワード認証を行う場合は、以下の手順で行ってください。



2. NEXT クライアントでワンタイムパスワード認証を行う場合は、以下の手順で行ってください。



3.2.3. ワンタイムパスワードシークレットのリセット

ユーザーのワンタイムパスワード認証を解除する場合、またはワンタイムパスワードシークレットを発行したスマートフォンが故障/紛失した場合に、リカバリーコードを使用してワンタイムパスワードシークレットのリセットを行う必要があります。

ワンタイムパスワードシークレットのリセットは、NEXT チームサーバーで行います。

対応者および手段		ワンタイムパスワードシークレットを発行したスマートフ オンの利用が不可(故障/紛失など)	
		ユーザーはリカバリーコー	ユーザーはリカバリーコー
		ドの利用が可能	ドの利用が不可(紛失など)
管理者	管理者ポータルで対象ユーザ		
	ーのワンタイムパスワードシ	0	0
	ークレットをリセットする		
ユーザー	ユーザーポータルにリカバリ		
	ーコードを使用してサインイ	\sim	X
	ンし、ワンタイムパスワード		*
	シークレットをリセットする		

 NEXT チームサーバーの管理者ポータルでワンタイムパスワードシークレットをリセットする場合は、 以下の手順で行ってください。



 MEXT チームサーバーの管理者ポータルでワンタイムパスワードシークレットをリセットする手順については、「11.7.3. ワンタイムパスワードシークレットのリセット」を 参照してください。 NEXT チームサーバーでリカバリーコードを使用してワンタイムパスワードシークレットをリセット する場合は、以下の手順で行ってください。

サーバー	•管理者(またはユーザー)がNEXT チームサーバーのサインイン画面でNEXT ユーザーID、NEXT パスワードを入力します。
サーバー	 管理者(またはユーザー)がワンタイムパスワードシークレットのリカバリー コードを入力します。
サーバー	•管理者がワンタイムパスワードシークレットをリセットして、NEXT マネージ ャーにサインインします。
「Info NI ト イ	EXT チームサーバーでリカバリーコードを使用してワンタイムパスワードシークレッ をリセットする手順については、「ARCACLAVIS NEXT トラブルシューティングガ 「ド」を参照してください。

4. インストールする

4.1 システム構成

NEXT チームサーバーのシステムの構成例を説明します。

・NEXT チームサーバーの1台構成

Web サーバーとデータベースをサーバー1 台で構築します。

構成は「NEXT オールインワンサーバーの1台構成」と同一となりますが、NEXT サーバーの一部機能が制限されています。

30日のライセンス形態であり、ライセンスが切れるとほとんどの機能が使用できなくなります



4.2 NEXT チームサーバー

4.2.1. インストールされるミドルウェア

● NEXT チームサーバーをインストールすると以下のミドルウェアが同時にインストールされます。

インストールされるミドルウェア
Microsoft .NET 8.0.3 - Windows Server Hosting
Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x64)
Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x86)
Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 – Shared Framework (x64)
Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 – Shared Framework (x86)
Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.40.33810
Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable (x86) - 14.25.28508
Microsoft Internet Information Server(以下、IIS)
PostgreSQL 13
RS OLFACE 2.0.1.0

● NEXT チームサーバーをインストールすると以下の設定が行われます。

インストール時に設定されるもの
IIS 用 SSL サーバー証明書
IIS 管理コンソールの有効化
IIS NEXT チームサーバーの Web サイトの作成
ログ管理用タスクスケジューラの作成

IIS の設定により、900MB 以下のコンテンツファイルをアップロードできます。

900MBより大きいサイズのコンテンツファイルはアップロードできません。

4.2.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする

NEXT マネージャーで、ユーザーの顔画像ファイルから顔情報を登録できるようにするため、NEXT チーム サーバー用コンピューターに、顔認証用のランタイム「RS OLFACE」をインストールします。 NEXT チームサーバーをインストールすると RS OLFACE はインストールされるため、別途インストールす る必要はありません。 4.2.3. NEXT チームサーバーをインストールする

NEXT チームサーバーのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. NEXT サーバーインストーラー チーム版「SetupNEXTTeamServer<バージョン>.exe」を NEXT チ ームサーバー用コンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTTeamServer<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



(mm) 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

6. 下図が表示されます。データベースの配置先を指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

🍬 NEXT サーバー チーム版 バージョン 2.1.0.412170921 セットアップ	-		×
データベース配置先設定 データベースの配置フォルダを設定してください。			
		407 (D)	1
C+#ProgramUata#ARCAULAVIS NEXT#data		参照(<u>R</u>)	
戻る(12) 次	∧(N)	キャンセ	ZJV

7. 下図が表示されます。データベースのパスワードを指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

🍫 NEXT サーバー チーム版 バージョン 2.1.0.412170921 セットアップ			-		×
データベースパスワード設定 データベースのパスワードを8~32文字で設定してください。				(
データベースのパスワード: bassword]
	戻る個	次へ创		キャン	セル

8. 下図が表示されます。設定内容を確認し、問題なければ<インストール>ボタンをクリックしてください。



9. 下図が表示されます。インストール中に IIS (インターネットインフォメーションサーバー) の設定を行うため、IIS の動作を確認する画面です。<はい>ボタンをクリックしてください。



10. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。

NEXT サーバー チーム版 バージョン 2.1.0.412170921 セットアップ		×	
インストール状況 ご使用のコンピューターに NEXT サーバー チーム版 をインストールしています。しばらくお待ちください。			
ファイルを展開しています			
	キャン	rtill	

PostgreSQLのインストールに少し時間が必要になります。インストールが開始される までしばらくお待ちください。

 NEXT サーバーインストーラー チーム版に同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」より古いバージョンがインストールされている場合は、「.NET Core Hosting Bundle」は自動でアップデートされます。
 NEXT サーバーインストーラー チーム版に同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」と同じバージョン、または新しいバージョンがインストールされている場合で あっても、「.NET Core Hosting Bundle」が正常にインストールされていない場合は、 IIS NEXT チームサーバーの Web サイトにアクセスできない状態になります。 インストール済みの「.NET Core Hosting Bundle」をアンインストールしてコンピュ ーターを再起動した後、改めて NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行してく ださい。 11. 下図が表示されます。初回インストールの完了には再起動が必要です。<すぐに再起動>を選択し、<完 了>ボタンをクリックして再起動してください。

🌲 NEXT サーバー	チーム版 バージョン 2.1.0.412170921 セットアップ	– 🗆 ×		
	 NEXTサーパーチーム NEXTサーパーチーム版のインス 起動する必要が応ります。すべたご ③ (すべに再起動で) ④ (すべに再起動で) ○ 後で手動で再起動へ) 	版 セットアップウィザードの完了 トールを完了するためには、コンピューターを再 再起動しますか?		
Info	初回以外の上書きイン	<u> 売7</u> 度 ストールでは、以下の	⊃画面が	表示されます。以下の画面が表示さ
	れた場合は再起動は必	要ありません。<完了	。 - ボタン	シをクリックしてください。
	🌻 NEXT サーバー チーム版 バージョン 2.1.0.4121709	21 セットアップ ー		
	NEXT に 使用の パケーシ い。	「サー パー チーム版 セットアップウィザー コンピューターに NEXT サーバー チーム版 がセットアップ ョンを実行するにはインストールされたショートカットを通	*の完了 されました。ア 訳れしてくださ	
	₩29F792	疗を終了するには「完了」をクリックしてください。		
		P		



4.2.4. NEXT チームサーバーをバージョンアップする

NEXT チームサーバーのバージョンアップは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- NEXT チームサーバー用コンピューターの任意の場所にフォルダを作成してください。
 ※フォルダ名は任意とします。
 たましたフェルダにNEXT せいじょく フォレーニュエン (ME) [Contraction DEXT representation]
- 3. 作成したフォルダに NEXT サーバーインストーラー チーム版「SetupNEXTTeamServer<バージョン >.exe」を配置してください。
- 4. 「SetupNEXTTeamServer<バージョン>.exe」を実行してください。
- 5. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



6. 下図が表示されます。「上書きインストール」、または「修復インストール」を選択して<次へ>ボタン をクリックしてください。

通常は、「上書きインストール」を選択してください。

「修復インストール」を選択した場合は、NEXT チームサーバーのモジュールが全て再インストールされます。

NEXT チームサーバーの動作が不安定になった場合は、「修復インストール」を選択してください。



インストール済みの NEXT チームサーバーのバージョンと実行中の NEXT サーバーインストーラー チーム版のバージョンが異なる場合は、強制的にインストールモードが選択され、本画面が表示されない場合があります。
 例として、以下のような状態が発生した場合、インストールモードの選択画面は表示されません。
 ・「Microsoft .NET Runtime」のメジャーバージョンアップが発生した場合

・製品のバージョンアップ時に不要なモジュールが残存する状態が発生した場合

7. 下図が表示されます。設定内容を確認し、問題なければ<インストール>ボタンをクリックしてください。

♦ NEXT サーバー チーム版 バージョン 2.1.0.412170921 セットアップ		×
インストール準備完了 ご使用のコンピュータへ NEXT サーバー チーム版 をインストールする準備ができました。	(
インストールを続行するには「インストール」を、設定の確認や変更を行うには「戻る」をクリックしてくだ インストール先: C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server	č(∖₀	
<	>	
戻る(6) 「インストール(1)」	キャン	ะแ
	、生に	+ 211
	、 子 に イ	*、17/JI /

NEXT 管理/ログ DB のパスワード等は、初回インストール時のみ設定できます。再度、
 設定したい場合は、一度、NEXT チームサーバーと PostgreSQL をアンインストール後
 に再度インストールしてください。

8. 下図が表示されます。インストール中に IIS (インターネットインフォメーションサーバー) の設定を行 うため、IIS の動作を確認する画面です。<はい>ボタンをクリックしてください。



製品のインストールには、IISの停止が必要になります。

業務時間でのシステム停止を避けたい場合は、<いいえ>ボタンを押してください。

9. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。

 ▶ NEXT サーバー チーム版 パージョン 2.1.0.412170921 セットアップ ー インストール状況 ご使用のコンピューターに NEXT サーバー チーム版 をインストールしています。しばらくお待ちください。 	×
インストール状況 ご使用のコンピューターに NEXT サーバー チーム版 をインストールしています。 しばらくお待ちください。	
ファイルを展開しています	
*	ャンセル
(1110) NEXT サーバーインストーラー チー	ム版に

MO NEXT サーバーインストーラー チーム版に同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」より古いバージョンがインストールされている場合は、「.NET Core Hosting Bundle」は自動でアップデートされます。

NEXT サーバーインストーラー チーム版に同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」と同じバージョン、または新しいバージョンがインストールされている場合で あっても、「.NET Core Hosting Bundle」が正常にインストールされていない場合は、 IIS NEXT チームサーバーの Web サイトにアクセスできない状態になります。 インストール済みの「.NET Core Hosting Bundle」をアンインストールしてコンピュー ターを再起動した後、改めて NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行してくだ さい。 10. データベース移行が必要な場合は、以下の画面が開きます。しばらくお待ちください。

▶ 管理者:	Windows PowerShell -	-		×
データベー ▪	ス移行チェック中			~
(Info	データベース移行が不要な場合は、Powershell ウィンドウは表示されません 手順 13 の<完了>ボタンをクリックしてバージョンアップは終了となります	ん。 す。		
Info	データベース移行のチェック中にエラーが発生した場合は、下図が表示され、 ッセージが表示されます。 エラー内容を確認して頂き、スタートメニューから再実行してください。 スタートメニューから再実行する場合は、「NEXT データベース移行」を認さい。 2 智慧: Windows PowerShel - □ F-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-2%17を選びたます 7-9 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-2%17 7-9 7-9 7-9 7-9 7-9 7-2%17 7-9 <p< th=""><th>ı、 ≫照 ×</th><th>エラ</th><th>-メ くだ</th></p<>	ı、 ≫照 ×	エラ	- メ くだ

11. データベース移行の準備が完了すると、下図が表示されます。<はい>ボタンをクリックしてデータベース移行を実行してください。

管理者: Windows PowerShell データベース移行チェック中 データベースのデータベース移 未実行のデータベース移行を確 AppLog_02_01_00 未実行のデータベース移行があ コマンド終了:MigrateDatabase	行を実行します 認します ります				×
	データベース移行処理 データベース移行を実行する必 データベース移行を実行する必 データベース移行の所要時間に 常は数分から数十分程度です キャンセルルた場合、メニューか データベース移行を実行します:	要があります。 まデータベースのサイズや内容によりますが、通 す。 ら再実行可能です。 か?			
		はい(Y) しいえ(N)			
(110) <しいし、え>ボ・ データベース移行処理 () データベース 再実行はX	タンをクリックすると × ※ 様行処理を中止しました。 (ユーから可能です。	<、データベース移行を [[]	中断します。		
データベースります。	「「」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」	量に応じて、 データベー	ス移行にかかる	寺間が長く	くな
移行中は NEX 移行中は NEX 都合の良い時 ンアップを完 後でデータベ	<t チームサーバーの<br="">間帯に移行を実行する 了し、その後でデーイ 、ース移行を行う手順(</t>	機能が利用できません。 る場合は、「いいえ」ボ タベース移行を行ってく よ、「NEXT データベー	タンをクリックし ださい。 ス移行」 を参照し	ってバーミ ってくださ	ジョ

12. データベース移行が完了すると下図が表示されますので、<OK>ボタンをクリックしてください。





13. 下図が表示されます。<完了>ボタンをクリックしてください。

🌻 NEXT サーバー 🕈	F-ム版パージョン 2.1.0.412170921 セットアップ ー □ ×
	NEXT サーバー チーム版 セットアップウィザードの完了
	ご使用のコンピューターに NEXT サーバー チーム版 がセットアップされました。ア フリケーションを実行するにはインストールされたショートカットを選択して伏さ
	い。 セットアップを終了するには「完了」を切ックしてください。
	<u>元元7</u> (1)
Info	NEXT チームサーバーのバージョンアップ後、システムが再起動を必要と判断した場合
	は、以下の画面が表示されますので、必ず再起動を行ってください。
	♥ NEXT サーバー チーム版 パージョン 2.1.0.412170921 セットアップ - □ ×
	NEXT サーバー チーム版 セットアップウィザードの完了
	NEXTサーバーチーム版のインストールを完了するためには、コンピューターを再 記動する必要があります。すぐに再起動しますか?
	④(す(て再起動化)) 〇(後で手動で再起動化)
	完7(6)
l	
	于順 11 Cテーダベース移行処理を実行した場合は、 于順 12 の元 1 ダイアロクが表示さ わるまでけ再起動を行わたい トラにしてください
	<すぐに再起動>を選択し、<完了>ボタンをクリックした場合に以下の画面が表示され
	た場合は、スタートメニューから[電源]-[再起動]を選択して手動で再起動を行ってくだ
	さい。
	I7- X
	コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。
	ОК
4.2.5. スタートメニュー

NEXT チームサーバーをインストールすると、スタートメニューに「NEXT データベース移行」が追加されます。

NEXT データベース移行

スタートメニューからデータベース移行を実行する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから「ARCACLAVIS NEXT」-「NEXT データベース移行]をクリックしてください。



3. データベース移行が必要な状態かどうかチェックします。しばらくお待ちください。

	🔹 管理者: NEXT データベース移行	_	\times
	データベース移行チェック中		^
ľ			

Info	データベース移行が不要な場合は、下図が表示されます。
	● 管理者: NEXT データバース移行 - □ X
	データベース移行チェック中 ^ データベースのデータベース移行を実行します 未実行のデータベース移行を確認します データベース移行はありません コマンド終了:MigrateDatabase
	データベース移行処理 ×
	() データベース移行はありません
	OK
Info	データベース移行のチェック中にエラーが発生した場合は、下図が表示され、エラーメ
	エラー内容を確認して頂き、スタートメニューから再実行してください。
	★ 管理者: NFXT データパース旅行
	データベース移行チェック中 データベース移行チェック中 データベースのデータベース移行を実行します 未実行のデータゲース移行を確認します failed to connect to 127.0.0.1:5432 コマンド終了:MigrateDatabase
	テーダへース移行処理 ×
	● データベース移行チェック中にエラーが発生しました
	OK

4. データベース移行が必要な場合は、下図が表示されます。<はい>ボタンをクリックしてデータベース移行を実行してください。



5. データベース移行が完了すると下図が表示されますので、<OK>ボタンをクリックしてください。





4.2.6. 証明書の設定をする

NEXT サーバーインストーラー チーム版でインストールした場合、NEXT チームサーバー用の自己証明書 が適用されています。

独自の認証機関より発行された証明書を設定する場合は以下の手順が必要です。

証明書は拡張子「.pfx」のファイルです。
以下の手順では NEXTServerExample.pfx としています。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー]を選択して IIS マネージャーを開きます。



 IIS マネージャーの「接続」ビューのコンピューター名をクリックし、「機能」ビューから「サーバー証 明書」をクリックし、「操作」ウィンドウの「機能を開く」をクリックします。



4. 「サーバー証明書」画面が表示されます。「操作」ウィンドウから「インポート」をクリックします。



5. 「証明書のインポート」画面が表示されます。「証明書ファイル」に証明書のパスを、「パスワード」 に証明書のパスワードを入力して<OK>ボタンをクリックします。

証明書のインポート	?	×
証明書ファイル (.pfx)(<u>C</u>):		
C:¥ServerPfx¥NEXTServerExample.pfx		
パスワード(<u>P</u>):		
•••••		
証明書ストアの選択(<u>S</u>):		
個人		\sim
✓ この証明書のエクスポートを許可する(<u>A</u>)		
OK a	キャンセノ	١

6. 以下のように証明書が追加されます。

			- 🗆 ×
← → ♥ WIN-VNV2DI5MJIM →			📴 🖂 🏠 🔞 •
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)			
アイルクビー 取ったり マルク・ビー 「日本 100 マートページ SSL に対して振 マールク・ビー マルク・・ マールク・ビー SSL に対して振 アイルク・・ 名前 NEXTServer NEXTServer NEXTServer NEXTServer 単電影了 国際能ビュー(************************************	バー証明書 載れたWebサイトでWebサーバーが使用できる題 ・ 学様用(G) ・ 受けべて書 NEXTServer ample NEXTServerExample	 (明書を要求および管理するには、この機能を使用 (示(点) 「グループ化: グループ化なし ・ 発行元 1 NEXTServer 2 NEXTServerExample 2 	また 12/102 **知路 12/102 **日本 12/102 **日本 **日本 日本 **日本 日本 **日本 日本 **日本 日本 **日本 日本 **日本 日本 **日本 **日本
〒1月/5-3			1

 「接続」ビューの「サイト」をクリックし、「機能」ビューから「NEXTServer」をクリックして、「操 作」ウィンドウの「バインド」をクリックします。

💐 インターネット インフォメーション サービス ((IIS) マネージャー					- 🗆 ×
	IM ▶ サイト ▶					📴 🛛 🏠 🔞 •
ファイル(E) 表示(V) ヘルプ(日)						
	y サイト 7(ルター: 金 Default Web Site ● Default Web Site ● NEXTServer	・ ア 1 2	検索(① - 足 状態 開始済み(… 開始済み(…	すべて表示(<u>A</u>) グループ化: グループ / パインド *:80 (http) *:443 (https)	fktal I/I CVProgram FilesWAR	操作 ● Web サイトの追加 Web サイトの混定値の設定 サイトの混定値の設定 ブイワークニアクセンドキコの編集 ● スクスパローラーアクセンドキコの編集 ● スクスパローラーアクセンドキコの編集 ● スクスパローラーアクセンドキコの編集 ● スクスパローラーアクセンドキコの振示 ⑦ 香菜の変更 アブリウーラョンの表示 ⑦ 香菜の変更 アブリウーラョンの表示 ⑦ 香菜油 ● 原語 ● 原語 ● 学生 ● 本出 ● 本出 ● 予告 ● 本出 ● ホー ● ホー ● ホー ● ホー
準備完了						1 .:

8. 「サイト バインド」画面が表示されます。「https」の列を選択し、<編集>ボタンをクリックします。

ţ	オトバイン	۴				?	×
	種類	ホスト名	ポート	IP アドレス	バインド情報	追加(<u>A</u>)	
	https		443	*		編集(<u>E</u>)	
						削除(<u>R</u>)	
						参照(<u>B</u>)	
						閉じる(<u>C</u>)	
						1910 0(2)	

9. 「サイト バインドの編集」画面が表示されます。「SSL 証明書」を手順 6 で追加した証明書に変更し、 <OK>ボタンをクリックして設定は完了です。

種類(T): IP アドレス(I): ボート(O): https ↓ 柱伊用の IP アドレスすべて ↓ 443 ホスト名(H): サーバー名表示を要求する(N) HTTP/2を無効にする(D) OCSP ステーブリングを無効にする(S)	
ホスト名(H): □ サーバー名表示を要求する(N) □ HTTP/2を無効にする(D) □ OCSP ステーブリングを無効にする(S)	
 □ サーバー名表示を要求する(N) □ HTTP/2 を無効にする(D) □ OCSP ステーブリングを無効にする(S) 	
 □ HTTP/2 を無効にする(D) □ OCSP ステーブリングを無効にする(S) 	
□ OCSP ステープリングを無効にする(S)	
SSL 証明書(F):	
NEXTServer > 選択(L) 表示(V)	
未選択	
NEXTServer OK ++v/t/L	

4.2.7. NEXT サーバー再設定ツール

NEXT サーバー再設定ツールとは、NEXT チームサーバーのインストール時に、接続先データベースのパス ワードを誤って入力した場合に、NEXT チームサーバーの再設定を行うためのツールです。 また、本ツールを使用することにより、接続先データベースのポート番号や接続先データベースのユーザー 名の変更も行うことができます。

NEXT サーバー再設定ツールで再設定が可能な項目

NEXT サーバー再設定ツールを使用して再設定が可能な項目は以下のとおりです。

NEXT サーバーの構成	再設定が可能な項目	設定の変更が可能な項目
NEXT チームサーバー	接続先データベースのパスワード	接続先データベースのポート番号
		接続先データベースのユーザー名

 NEXT サーバー再設定ツールを使用して接続先データベースのパスワードの変更を行った としても、PostgreSQLのパスワードは変更されません。
 PostgreSQLのパスワードを変更したい場合は、PostgreSQLのマニュアルを参考にしてデ ータベースパスワードを変更する、または NEXT チームサーバー、および PostgreSQLを アンインストールして、再度、NEXT チームサーバーをインストールする必要があります。 NEXT サーバー再設定ツールを使用するケース

NEXT サーバー再設定ツールを使用して再設定が可能な項目は以下のとおりです。

下記のようなケースでは、NEXT チームサーバーの再インストールを行わずに、NEXT サーバー再設定ツールを使用することで対処が可能です。

ケース	参照ページ
PostgreSQL がインストール済みの状態で、NEXT チームサーバ	接続先データベースのパスワードを変
ーをインストールする際に、誤ったデータベースパスワード設定	更する
してしまった場合	
接続先データベースのポート番号(デフォルトのポート番号は	接続先データベースのポート番号を変
「5432」に設定されています)を変更したい場合	更する
「接続先データベースのユーザー名 (PostgreSQL の場合、デフォル	接続先データベースのユーザー名を変
トユーザー名は「postgres」に設定されています)を変更したい	更する
場合	

接続先データベースのパスワードを変更する

NEXT サーバー再設定ツールを使用して、接続先データベースのパスワードを変更する手順について説明します。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 3. NEXT チームサーバーのインストールフォルダに移動します。

> cd C: ¥Program Files ¥ARCACLAVIS NEXT ¥Server

4. 接続先データベースのパスワードを変更する NEXT サーバー再設定ツールのコマンドを実行します。

> Setup.Support ChangeDbConnSetting -pw={接続先データベースのパスワード}

例) Setup.Support ChangeDbConnSetting -pw=dbPassword

5. 上記コマンド実行後、「コマンドは正常に終了しました。コンピューターを再起動して設定を反映して ください。」と表示されますので、コンピューターを再起動してください。

本コマンド実行時に表示されるエラーメッセージは下記のとおりです。

出力メッセージ	対応方法
実行するユーザーに管理者権限があり	管理者権限がない状態で NEXT サーバー再設定ツールを実行し
ません	た場合に表示されるエラーです。
	コマンドプロンプトを管理者権限で起動して実行してください。
コマンド引数が足りません:	コマンド引数に何も指定しなかった場合に表示されるエラーで
ChangeDbConnSetting -h={接続先	す。
データベースのホスト名} -pw={接続	上記の手順4を参考に再度コマンドを実行してください。
先データベースのパスワード} -p={接	
続先データベースのポート} -u={接続	
先データベースユーザー}	
設定ファイルを閉じてから再度実行し	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に
てください	表示されるエラーです。
	NEXT チームサーバーのインストールフォルダ(C:¥Program
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開
	かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実
	行してください。
アプリケーションエラーが発生しまし	NEXT チームサーバーの設定ファイルが存在しない場合に表示
た	されるエラーです。
	再度 NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行してくだ
	さい。

接続先データベースのポート番号を変更する

NEXT サーバー再設定ツールを使用して、接続先データベースのポート番号を変更する手順について説明します。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 3. NEXT チームサーバーのインストールフォルダに移動します。

> cd C: ¥Program Files ¥ARCACLAVIS NEXT ¥Server

4. 接続先データベースのパスワードを変更する NEXT サーバー再設定ツールのコマンドを実行します。

> Setup.Support ChangeDbConnSetting -p={接続先データベースのポート番号}

例) Setup.Support ChangeDbConnSetting -p=54321

5. 上記コマンド実行後、「コマンドは正常に終了しました。コンピューターを再起動して設定を反映して ください。」と表示されますので、コンピューターを再起動してください。

本コマンド実行時に表示されるエラーメッセージは下記のとおりです。

出力メッセージ	対応方法
実行するユーザーに管理者権限があり	管理者権限がない状態で NEXT サーバー再設定ツールを実行し
ません	た場合に表示されるエラーです。
	コマンドプロンプトを管理者権限で起動して実行してください。
コマンド引数が足りません:	コマンド引数に何も指定しなかった場合に表示されるエラーで
ChangeDbConnSetting -h={接続先	す。
データベースのホスト名} -pw={接続	上記の手順4を参考に再度コマンドを実行してください。
先データベースのパスワード} -p={接	
続先データベースのポート} -u={接続	
先データベースユーザー}	
設定ファイルを閉じてから再度実行し	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に
設定ファイルを閉じてから再度実行し てください	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に 表示されるエラーです。
設定ファイルを閉じてから再度実行し てください	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に 表示されるエラーです。 NEXT チームサーバーのインストールフォルダ(C:¥Program
設定ファイルを閉じてから再度実行してください	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に 表示されるエラーです。 NEXT チームサーバーのインストールフォルダ(C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開
設定ファイルを閉じてから再度実行してください	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に 表示されるエラーです。 NEXT チームサーバーのインストールフォルダ(C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開 かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実
設定ファイルを閉じてから再度実行してください	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に 表示されるエラーです。 NEXT チームサーバーのインストールフォルダ(C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開 かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実 行してください。
設定ファイルを閉じてから再度実行し てください アプリケーションエラーが発生しまし	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に 表示されるエラーです。 NEXT チームサーバーのインストールフォルダ(C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開 かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実 行してください。 NEXT チームサーバーの設定ファイルが存在しない場合に表示
設定ファイルを閉じてから再度実行し てください アプリケーションエラーが発生しまし た	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に 表示されるエラーです。 NEXT チームサーバーのインストールフォルダ(C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開 かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実 行してください。 NEXT チームサーバーの設定ファイルが存在しない場合に表示 されるエラーです。
設定ファイルを閉じてから再度実行し てください アプリケーションエラーが発生しまし た	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に 表示されるエラーです。 NEXT チームサーバーのインストールフォルダ(C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開 かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実 行してください。 NEXT チームサーバーの設定ファイルが存在しない場合に表示 されるエラーです。 再度 NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行してくだ

接続先データベースのユーザー名を変更する

NEXT サーバー再設定ツールを使用して、接続先データベースのユーザー名を変更する手順について説明します。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 3. NEXT チームサーバーのインストールフォルダに移動します。

> cd C: ¥Program Files ¥ARCACLAVIS NEXT ¥Server

4. 接続先データベースのパスワードを変更する NEXT サーバー再設定ツールのコマンドを実行します。

> Setup.Support ChangeDbConnSetting -u={接続先データベースのユーザー名}

例) Setup.Support ChangeDbConnSetting -u=dbUser

5. 上記コマンド実行後、「コマンドは正常に終了しました。コンピューターを再起動して設定を反映して ください。」と表示されますので、コンピューターを再起動してください。

本コマンド実行時に表示されるエラーメッセージは下記のとおりです。

出力メッセージ	対応方法
実行するユーザーに管理者権限があり	管理者権限がない状態で NEXT サーバー再設定ツールを実行し
ません	た場合に表示されるエラーです。
	コマンドプロンプトを管理者権限で起動して実行してください。
コマンド引数が足りません:	コマンド引数に何も指定しなかった場合に表示されるエラーで
ChangeDbConnSetting -h={接続先	す。
データベースのホスト名} -pw={接続	上記の手順4を参考に再度コマンドを実行してください。
先データベースのパスワード} -p={接	
続先データベースのポート} -u={接続	
先データベースユーザー}	
設定ファイルを閉じてから再度実行し	NEXT チームサーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に
てください	表示されるエラーです。
	NEXT チームサーバーのインストールフォルダ(C:¥Program
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開
	かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実
	行してください。
アプリケーションエラーが発生しまし	NEXT チームサーバーの設定ファイルが存在しない場合に表示
た	されるエラーです。
	再度 NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行してくだ
	さい。

5. サインイン、サインアウト

NEXT マネージャーのサインイン画面は、「管理者ポータル」と「ユーザーポータル」の2つがあります。

サインイン画面	利用する人	機能
管理者ポータル	管理者	管理者権限のあるユーザーのみサインインすることが
		でき、NEXT チームサーバー全体の設定、および全ユ
		ーザーのユーザー情報の設定をすることができます。
ユーザーポータル	利用者	各利用者が NEXT マネージャーにサインインして、自
		分自身のユーザー情報の設定をすることができます。

NEXT マネージャーヘサインイン後は、背景の色で判別が可能です。

サインイン画面	背景色	画面	
管理者ポータル	青	 NEXT Manager システム 2 ダッシュボード 	Ξ ダッシュボード
		🚱 コントロール設定	ログ情報(一週間) 最終更新日時 2024/12/16 15:50:35
		:= クライアント一覧 目 ログ管理	イベント 情報 エラー セキュリティ 0 0 管理 32 0
		認証設定 ポリシー設定	
		🖵 クライアント設定	プロダクトバージョン:
ユーザーポータル	緑	NEXT Manager	=
		ユーザーボータル ① ホーム	G
		☑ NEXTパスワード変更	
		ICカード削除	ようこそ、管理者
		 ワンタイム/スワード設定 	▲ アカウントに関する重要なお知 らせ ワンタイムパスワードを登録するこ とで2段階認証ができます。2段階 認証(ID/パスワードに加えてその場限りの認証コード)を設定する

NEXT マネージャーヘサインインする認証方式は、「パスワード認証」と「ワンタイムパスワード認証」の 2つがあります。

認証方式	利用する ID、 利用するパスワード	説明
パスワード認証	NEXT ユーザーID、 NEXT パスワード	各 NEXT ユーザーに設定されている NEXT パ スワードを利用してサインインする認証方式で す。
ワンタイムパスワード認証	NEXT ユーザーID、 NEXT パスワード、 ワンタイムパスワード	各 NEXT ユーザーに設定されている NEXT パ スワード、およびワンタイムパスワードを利用 してサインインする認証方式です。 ワンタイムパスワード認証を使用する場合は、 あらかじめ下記の設定が必要となります。 ・ワンタイムパスワード認証の有効化 ・NEXT ユーザーにワンタイムパスワードシー クレットを発行 ・スマートフォンの Authenticator アプリヘワ ンタイムパスワードシークレットを登録 ワンタイムパスワードの詳細は、「9.2.2.利用 する認証方式」「11.7. ワンタイムパスワード」 を参照してください。
 (Info) 初期設定時の NEXT 下です。 NEXT ユーザーID: NEXT パスワード: NEXT ユーザー名: ロール:管理者 	マネージャーにサインイ admin password 管理者(ビルトイン)	ンできる NEXT ユーザーID、パスワードは以

5.1 サインイン

管理者ポータルへのサインインについて説明します。 管理者ポータルは、管理者のみがサインインできます。





5.1.1. パスワード認証でのサインイン

パスワード認証を利用して NEXT マネージャーの管理者ポータルヘサインインする場合は、以下の手順で行ってください。

- 1. NEXT マネージャーの URL を Web ブラウザで開きます。
- 2. ユーザーポータルのサインイン画面が表示されます。



3. <管理者サインイン>をクリックすると、管理者ポータルのサインイン画面が表示されます。



4. 管理者権限のあるユーザーの「NEXT ユーザーID」、「NEXT パスワード」を入力し、<次へ>ボタン をクリックしてください。



5. 管理者ポータルのダッシュボードが表示されます。



5.1.2. ワンタイムパスワード認証でのサインイン

ワンタイムパスワード認証を利用して NEXT マネージャーの管理者ポータルヘサインインする場合は、以下の手順で行ってください。

- 1. NEXT マネージャーの URL を Web ブラウザで開きます。
- 2. ユーザーポータルのサインイン画面が表示されます。



3. <管理者サインイン>をクリックすると、管理者ポータルのサインイン画面が表示されます。



4. 管理者権限のあるユーザーの「NEXT ユーザーID」、「NEXT パスワード」を入力し、<次へ>ボタン をクリックしてください。



5. スマートフォンの Authenticator アプリを開き、表示されているワンタイムパスワードを入力して、< 次へ>ボタンをクリックしてください。



6. 管理者ポータルのダッシュボードが表示されます。

NEXT Manager	≡	管理者(ビルトイン)・
システム ② ダッシュボード	ダッシュボード	
🚱 コントロール設定	ログ情報(一週間) ^{最終更新日時 2024/12/16} 16:33:22	プラグイン情報
	イベント 情報 エラー セキュリティ 0 0	有効 基本プラグイン ・ 有効 PostgreSQL ・
三 ログ管理認証設定	管理 36 0	有効 ログマネージャー ・ 有効 データマネージャー ・ 有効 ユーザーエクスポート ・
 ポリシー設定 クライアント設定 		有効 クライアント設定 ・ 石効 クライアント信報 ・
ユーザー管理 ▲〒 NEXTユーザー一覧	フロタクトバージョン: モジュールバージョン	
▲* NEXTユーザー作成	Js.Common.dll 2.1.0.0 Js.Common.ServiceLocator.dll 2.1.0.0 Js.Ssol.Client.Apps.ULCrashReportSetting.dll 2.1.0.0	
データ管理	Js.Ssol.Client.Common.dll 2.1.0.0 Js.Ssol.Client.UI.Common.dll 2.1.0.0 In Scal Common Databases Marcations dll 3.0.0.0	
☆ ユーザーインボート	© 2024 Ryobi Systems	製品試用期限:2025/01/15
(而) 管理者 自動的	ăポータルにサインイン後、一定時間ブ [™] 〕にサインアウトされます。再度サイン	ラウザの操作がないと下記画面が表示 インし直してください。
		うちしました 再度ログストルアイださい
—,,		フトしました。再度ログインしてください。 (ン

5.2 サインアウト

NEXT マネージャーからのサインアウトについて説明します。 NEXT マネージャーからのサインアウトは、以下の手順で行ってください。

- 1. NEXT マネージャーの右上に表示されている「サインインした NEXT ユーザー名」をクリックします。
- 2. 「サインアウト」をクリックします。



3. サインアウトされ、サインイン画面が表示されます。



6. 管理画面の基本操作

6.1 画面構成

NEXT マネージャーは、左側のメニューと右側のメインパネルから構成されています。各メニューをクリックすると、メインパネルに対応するページが表示されます。

💸 NEXT Manager	≡								管理者(ビルトイン	/) -
システム										
🙆 ダッシュボード	ダッシュボード									
🤥 コントロール設定	ログ情報(一週間	⑤)	最終更新日時 20	024/12/16 16:33:22		プラク	ブイン情報			
듣 クライアント一覧	1025	信報	エラー			有効	基本プラグイン		\sim	
	セキュリティ	0	0			有効	PostgreSQL		\sim	
■ ログ管理	管理	36	0			有効	ログマネージャー		\sim	•
						有効	データマネージャー		\sim	
認証設定						有効	ユーザーエクスポート		\sim	
🤷 ポリシー設定						有効	クライアント設定		\sim	
				メインパネ	ル	有執	クライアント情報		\checkmark	×
🖵 クライアント設定	プロダクトバー	・ジョン:								
ユーザー管理										
▲ NEXTユーザー一覧	モジュールバー	ジョン		Î						
	Js.Common.dll			2.1.0.0						
└ └ → NEXTユーザー作成	Js.Common.ServiceLocator.c	111		2.1.0.0						
	Js.Ssol.Client.Apps.UI.CrashF	ReportSetting.dll		2.1.0.0						
データ管理	Js.Ssol.Client.Common.dll			2.1.0.0						
Ⅲ ジョブ管理	Js.Ssol.Client.UI.Common.dll			2.1.0.0						
	la Caal Common DataAaaaaa	Migrationa dil		1000						
	© 2024 Ryobi Systems							製品試用	期限:2025/0)1/15

メインパネルの左上のアイコンをクリックすると、メニューを折りたたむことができます。もう一度、クリ ックすると元の表示に戻ります。



メニューに表示される項目は、以下のとおりです。

カテゴリ	項目	説明
システム	ダッシュボード	NEXT マネージャーにログイン後、最初に表示される画面です。
		バージョン情報の他、管理者向けの情報を表示します。
	コントロール設定	アプリケーション設定の設定、および設定の確認を行う画面で
		す。
		アプリケーション設定の詳細は、「7.1.アプリケーション設定」
		を参照してください。
	クライアント一覧	オンラインで NEXT 認証を行ったクライアント情報を閲覧する
		画面です。
	ログ管理	NEXT マネージャー、NEXT クライアントの直近の操作ログを
		閲覧、検索できます。
認証設定	ポリシー設定	パスワードポリシーなどの設定を行います。
	クライアント設定	NEXT クライアントの端末設定を行います。
ユーザー管理	NEXT ユーザー一覧	NEXT ユーザー情報の管理を行います。
	NEXT ユーザー作成	NEXT ユーザーの作成を行います。
データ管理	ジョブ管理	インポート処理のジョブを管理する画面です。
		詳細は、「ARCACLAVIS NEXT CSV ファイルインポート・エク
		スポートガイド」を参照してください。
	ユーザーインポート	CSV ファイルを利用して、NEXT ユーザーを一括登録すること
		ができます。

メインパネルに表示される項目は、以下のとおりです。

項目	説明
ログ情報(一週間)	一週間分のログ情報を集計して表示します。
	集計結果はキャッシュされ、キャッシュが有効な間はキャッシュした集計結果を
	表示します。
	キャッシュの有効期間は1時間です。
プラグイン情報	NEXT チームサーバーで適用されているプラグイン情報を表示します。
	詳細は、「6.5. プラグイン情報」を参照してください。
プロダクトバージョン	プロダクトバージョンとモジュールバージョンを表示します。
	プロダクトバージョンは NEXT チームサーバーのインストーラーバージョンを
	表示します。
	モジュールバージョンはプラグインモジュール毎のバージョンを表示します。

6.2 基本操作

NEXT マネージャーでの値の入力、選択などの基本操作を、例を用いながら説明します。

値の入力:

「NEXT ユーザー作成」の「NEXT ユーザーID」などは入力規則に従った値を入力してください。

NEXTユーザーID *	

ツールチップ:

「NEXT ユーザーID」などのラベルにマウスをフォーカスすると、入力する値の説明をツールチップとして表示します。画面上での入力する値の参考にしてください。なお、ツールチップはすべてのラベルには設定されておりません。

ー意のユーザーIDを入力してくださ	
เง	
半角英数、記号(ハイフン、アンダ	
ーバー、ドットのみ)	
NEXTユーザーID*	

NEXT パスワードの入力:

入力した NEXT パスワードは、[●]で表示されます。

既存の NEXT ユーザーを編集する場合は、現在設定されている NEXT パスワードは表示されず、空白で 表示されます

NEXTパスワード*	•••••	0	
------------	-------	---	--

右の[目]のアイコンをクリックすることで入力した値そのものの表示に切り替えることができます。もう 一度、クリックすることで[●]の表示に戻ります。周囲に注意してご利用ください。

既存の NEXT ユーザーを編集する場合は、右の[目]のアイコンをクリックしても現在設定されている NEXT パスワードは表示されず、空白で表示されます。

NEXTパスワード*	g6&vT3ghY1@A		8
------------	--------------	--	---

日付の入力:

日付の入力は、キーボードで直接、数字入力も可能ですが、右の[カレンダー]のアイコンをクリックする ことで、年月日を選択して入力することができます。



カレンダーを表示した後、「2021 年(令和 3 年)12 月」の部分をクリックすることで、年月の選択カレン ダーを表示することもできます。

2021年((令和3年 月▼) 12	
2021			
1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
2022			
2023			
2024			
2025			

オン/オフの入力: 選択肢のオン、オフはクリックすることで切り替えることができます。 下図の例では、「オフ」なので、「無効がオフ」、つまり、「有効」状態を表しています。

下図の例では、「オン」なので、「無効がオン」、つまり「無効」状態を表しています。

無効* 💽

必須項目の入力:

設定により、入力や選択が必須の項目があります。必須項目に入力、選択がない場合、下図のようにエラ ーが通知されます。

NEXT緊急パスワード発行				
 入力エラー 				
user1 user1		¢		
有効期限。	yyyy/mm/dd 一 入力が必須です]		

6.3 初期管理者の設定

初期設定の NEXT ユーザーは、そのまま使用せず、以下の手順でパスワードの変更を行ってください。また、 初期設定の NEXT ユーザー以外に管理者権限を持つアカウントを作成する手順も合わせてご確認ください。

6.3.1. NEXT パスワードの変更

- 1. 「5.1. サインイン」の手順に従って初期設定の NEXT ユーザーで NEXT マネージャーの管理者ポータ ルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. 初期設定の NEXT ユーザーの行の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<NEXT パ スワードリセット>をクリックしてください。
- 4. 「新しい NEXT パスワード」「確認用 NEXT パスワード」を入力してください。
- 5. <登録>ボタンをクリックしてください。

 「パスワードポリシーに反しています。長さや使用する文字種別を確認してください。」と 表示される場合があります。
 NEXT ユーザーのパスワードポリシーは「ポリシー設定」で設定します。
 詳細は、「10. ポリシー設定」を参照してください。

6.3.2. 管理者アカウントの追加

- 1. 「5.1. サインイン」の手順に従って初期設定の NEXT ユーザーで NEXT マネージャーの管理者ポータ ルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー作成」をクリックしてください。
- 3. 必要な項目を入力してください。
- 4. <登録>ボタンをクリックしてください。
- 5. メニューの「NEXT ユーザー一覧」から今、作成した NEXT ユーザーの行の<編集>ボタンの右のプル ダウンメニューをクリックし、<ロール設定>をクリックしてください。
- 6. 「管理者」をオンにします。
- 7. <登録>ボタンをクリックしてください。

● NEXT ユーザーの各項目の詳細は、「11.2. NEXT ユーザー情報の設定」を参照してください。

6.4 バージョンの確認

6.4.1. NEXT チームサーバーのバージョンの確認

NEXT チームサーバーのバージョンの確認は以下の手順で行ってください。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. ダッシュボードが表示されます。
- 3. ダッシュボードに「プロダクトバージョン」が表示されます。

6.4.2. NEXT クライアントのバージョンの確認

NEXT クライアントのバージョンの確認方法は、「8. クライアント一覧」を参照してください。

6.4.3. NEXT クライアントの展開後のバージョンの確認

NEXT クライアントのバージョンの確認方法は、「8. クライアント一覧」を参照してください。

NEXT クライアントを展開後に、NEXT マネージャーから確認する場合は以下の手順で行ってください。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「ログ管理」をクリックしてください。
- 3. 「検索条件」の「クライアント PC 名」、「クライアント IP アドレス」に確認したい NEXT クライアン トの情報を入力してください。
- 4. <検索>ボタンをクリックしてください。
- 5. 下の検索結果に該当の NEXT クライアントのログがあれば表示されますので、「クライアントバージョン」列をご確認ください。

「ログ管理」で表示されるログは一定期間内のログです。
 詳細は、「12. ログ管理」を参照してください。

6.5 プラグイン情報

NEXT チームサーバーで適用されているプラグイン情報は以下の手順で確認ができます。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. ダッシュボードが表示されます。
- 3. ダッシュボードに「プラグイン情報」が表示されます。

プラグイン情報の表示内容の説明は以下のとおりです。

プラグイン情報 1			2		
- [有効		基本プラグイン	\sim	Â
	有効		PostgreSQL	\sim	
	有効		ログマネージャー	\sim	
	有効		データマネージャー	\sim	
	有効		ユーザーエクスポート	\sim	
	有効		クライアント設定	\sim	
	右动		クライアント情報	\sim	*

	項目名	説明
1	プラグインの状態	プラグインの状態を「有効」、または「無効」で表示します。
2	プラグイン名	適用されているプラグイン名です。
		プラグイン名をクリックした場合の動作は後述します。

プラグインの状態が無効となった場合、状態に「無効」が表示されます。

無効 🐵 ログマネージャー \sim

無効が表示されている場合は NEXT チームサーバーのインストールに失敗しているため、NEXT チームサ ーバーをアンインストールした後、再度インストールを実行してください プラグイン名をクリックすると、プラグインに紐づく情報を表示します。 再度クリックすることで非表示に切り替えます。



プラグインに紐づく情報は以下のとおりです。

	項目名	説明
1	プラグインバージョン	プラグイン設定ファイルのバージョンです。

6.6 通知

NEXT マネージャーヘサインインした際に通知する内容がある場合は、通知ダイアログが表示されます。



6.6.1. メールアイコンの通知

ビルトインユーザーの初期パスワード変更などの情報を通知します。 通知情報の有無は、管理画面右上のメールアイコンの表示を確認してください。

・通知ありの場合



通知情報の内容は、以下の手順で確認してください。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. 画面右上の<メール>アイコンをクリックしてください。
- 3. 通知ダイアログが表示されます。



通知情報には関連したボタンも表示されます。上記、<NEXT ユーザー管理>ボタンの場合、クリックする と管理者パスワードを変更するユーザー管理画面に遷移します。

今後、その通知情報を表示したくない場合は<通知を非表示>ボタンをクリックしてください。今後、その 通知情報は表示されなくなります。

通知情報に表示されるボタンは通知情報により異なります。非表示にできない通知情報の場合は<通知を非表示>ボタンは表示されません。

7. コントロール設定

NEXT マネージャーのメニューの「コントロール設定」について説明します。 コントロール設定では、アプリケーション設定の設定、および設定の確認を行えます。

7.1 アプリケーション設定

アプリケーション設定に関する設定、および内容の確認を行うことができます。


7.1.1. アプリケーション情報

アプリケーション情報画面では、NEXT チームサーバーのアプリケーション情報の設定を確認することができます。

コントロール設定	
• 設定は読み取り専用です	
アプリケーション情報	● =
APIバージョン 1	
-ב=×	

アプリケーション情報画面では、設定項目の作成・編集はできません。
 アプリケーション情報の設定は、NEXT チームサーバーのインストール時に自動で設定が行われます。

項目	説明
API バージョン	NEXT チームサーバーの API バージョンです。
	NEXT チームサーバーと NEXT クライアントアプリケーシ
	ョンが同一であることで通信可能になります
<ハンバーガー>アイコン	下記のダイアログが表示され、登録済のアプリケーション情
	報の設定一覧が表示されます。
	登録済設定一覧ダイアログのアプリケーション情報名をクリ
	ックすると、該当のアプリケーション情報の設定内容が表示
	されます。
	登録済設定一覧
	アプリケーション情報 アプリケーション情報
	閉じる
<メニュー>ボタン	コントロール設定画面に戻ります。

7.1.2. システム設定

システム設定画面では、NEXT チームサーバー構成に係る設定が行えます。

コントロール設定		
システム設定		
ロガーバージョン	v3	
NEXTマネージャーでのログ閲覧可能日数 *	1100	
メニュー キャンセル 登録		

ロガーバージョン

項目名	説明
ロガーバージョン	ログ出力の仕様を表すバージョンです。
	ロガーバージョンは NEXT チームサーバーのインストール時に
	設定される値であり、編集はできません。
	NEXT チームサーバーのバージョンでロガーバージョンは決めら
	れています。
	V2.1.1 以降:v3
「「「」 ロガーバージョンの詳細は、	「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参昭してください。

ログ閲覧可能日数設定

NEXT チームサーバー、NEXT クライアントの動作に関するログの閲覧可能日数を設定できます。設定項目 は以下です。

項目名	説明
NEXT マネージャーでのログ閲覧可	NEXT Web サーバー、NEXT クライアントの動作に関するログの
能日数	閲覧可能日数です。
(必須)	閲覧可能日数を過ぎたログは NEXT マネージャーのログ管理や
	顔認証ログに表示されません。
	設定範囲は、「10」~「1100」です。
	初期値:1100

設定は以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「コントロール設定」をクリックしてください。
- 3. コントロール設定画面の「システム設定」をクリックしてください。
- 4. 「NEXT マネージャーでのログ閲覧可能日数」に、ログの閲覧可能日数を入力してください。
- 5. <登録>ボタンをクリックしてください。

7.1.3. ライセンス管理

ライセンスの登録内容の確認を行うことができます。

ライセンス管理	
ライセンス状態	
状態	ライセンスされています
ライセンス情報	
カスタマーID	system
アプリロ	NEXTTeamServer
ライセンス識別子	trial
ライセンスバージョン	サブスクリプション
登録ユーザー数	無制限
シリアル番号	67561537-d8f0-4b2c-9258-06a70beb6f8e
ライセンス有効期限	2025/01/08
利用可能プラグイン	
顔認証	
データマネージャー	
ライセンス登録	
	ここからライセンスの取得に必要なアクティベーションファイルをダウンロー ドします
ライセンスファイル	ファイルの選択 ファイルが選択されていません
メニュー ライセンスファイル登録	
Immo NEXT チームサーバーで	は、インストール時にトライアルライセンスが登録されます。

NEXT チームサーバーの初期インストール時は、ライセンス期限付きのトライアル版として動作します。 チームライセンスを購入・登録することでライセンス期限を解除し、チーム版として動作します。

Imio エディションやライセンスの種類については、「ARCACLAVIS NEXT エディションガイド」 を参照してください。

ライセンスの登録は以下の手順で行います。



ライセンスの購入

弊社(両備システムズ)にてチームライセンスのご購入の申請を行います。 ライセンス購入の手続きについては、以下の URL を参照してください。 https://arcaclavis.stores.jp/

アクティベーションファイルのダウンロード

アクティベーションファイルのダウンロードは以下の手順で行ってください。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「コントロール設定」をクリックしてください。
- 3. コントロール設定画面の「ライセンス管理」をクリックしてください。
- 4. ライセンス管理画面の<アクティベーションファイル>のリンクをクリックしてください。

ライセンス管理	
ライセンス状態	
状態	ライゼンスされています
ライセンス情報	
カスタマーID	system
アプリロ	NEXTTeamServer
ライセンス識別子	trial
ライセンスバージョン	サブスクリプション
登録ユーザー数	無制限
シリアル番号	67561537-d8f0-4b2c-9258-06a70beb6f8e
ライセンス有効期限	2025/01/08
利用可能プラグイン	
旗認証	
データマネージャー	
ライセンス登録	
	ここからライセンスの取得に必要 <mark>、アクティベーションファイルオ</mark> ダウンロー ドします
ライセンスファイル	ファイルの選択 ファイルが選択されていません
メニュー ライセンスファイル登録	

- 5. 「名前を付けて保存」などの Web ブラウザのファイル保存ダイアログが表示されます。
- 6. 保存場所を選択して保存してください。

「100 アクティベーションファイルは「activation.txt」のファイル名でダウンロードします。

ライセンスの申請

ダウンロードしたアクティベーションファイルを弊社(両備システムズ)に送り、ライセンスの申請を行い ます。

弊社よりアクティベーションファイルをもとにライセンスを発行し、ライセンスファイルをお送りします。

ライセンス登録

弊社(両備システムズ)からお送りしたライセンスファイルの登録は以下の手順で行ってください。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「コントロール設定」をクリックしてください。
- 3. コントロール設定画面の「ライセンス管理」をクリックしてください。
- 4. ライセンス管理画面の「ライセンスファイル」にライセンスファイルを指定してください。

ライセンス管理		
ライセンス状態		
状態	ライゼンスされています	
ライセンス情報		
カスタマーロ	system	
アプリロ	NEXTTeamServer	
ライセンス識別子	trial	
ライセンスバージョン	サブスクリプション	
登録ユーザー数	無制限	
シリアル番号	67561537-d8f0-4b2c-9258-06a70beb6f8e	
ライセンス有効期限	2025/01/08	
利用可能プラグイン		
顔認証		
データマネージャー		
ライセンス登録		
	ここからライセンスの取得に必要なアクティベーションファイルをダウンロー ドします	
ライセンスファイル	ファイルの選択 license.lic	
メニュー ライセンスファイル登録		

5. <ライセンスファイル登録>ボタンをクリックしてください。

6. 「ライセンス認証に成功しました。追加のプラグインを有効にする場合は NEXT マネージャーの Web サイトを再起動してください」のメッセージが表示されます。

ライセンス管理			
• ライセンス認証に成功しました。追加のプラグインを有効にする場合はNEXT マネージャーのWebサイトを再起動してください			
ライセンス状態			
状態	ライセンスされています		
ライセンス情報			
カスタマーID	0001		
アプリロ	NEXTTeamServer		
ライセンス識別子	team		
ライセンスバージョン	2.1		
登録ユーザー数	5		
シリアル番号	5393d3ef-fc21-4c7f-93f3-4f7b9f5a47db		
ライセンス有効期限	無し		
発行日	2024/12/11		
(mf) ライセンス登録時のエラーメッセージについては、「ライセンス登録のエラーメッセーミ と対処方法」を参照してください。			

7. NEXT マネージャーの Web サイトを再起動します。手順は、「付録. NEXT マネージャーの Web サイト再起動」を参照してください。

うイセンス登録後に NEXT チームサーバーのサーバーマシンを移行した場合は、改めて ライセンス登録をする必要がありますが、移行前に申請したライセンスファイルは使用で きません。 移行後の NEXT チームサーバーで改めてライセンス申請、登録を行ってください。

ライセンス登録のエラーメッセージと対処方法

ライセンス登録で表示されるエラーメッセージと対処方法は以下のとおりです。

エラーメッセージ	対処方法
ライセンスファイルがありません	ライセンスファイルが指定されていません。 「ライセンスファイル」にライセンスファイルを指定して再実行し てください。
ライセンスの検証に失敗しました	ライセンスファイルの検証に失敗したため、ライセンス登録ができ ませんでした。 弊社より発行されたライセンスファイルを指定している、または正 しいライセンスキーが入力されているか確認いただき、再実行して ください。

ライセンス登録の確認

登録済みのライセンス内容の確認は以下の手順で行ってください。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「コントロール設定」をクリックしてください。
- 3. コントロール設定画面の「ライセンス管理」をクリックしてください。
- 4. ライセンス管理画面に登録済みのライセンス内容が表示されます。

ライセンス管理		
ライセンス状態		
状態	ライセンスされています	
ライセンス情報		
カスタマーID	0001	
アプリロ	NEXTTeamServer	
ライセンス識別子	team	
ライセンスバージョン	2.1	
登録ユーザー数	5	
シリアル番号	5393d3ef-fc21-4c7f-93f3-4f7b9f5a47db	
ライセンス有効期限	無し	
発行日	2024/12/11	
利用可能プラグイン		
顔認証		
データマネージャー		
ライセンス登録		
	ここからライセンスの取得に必要なアクティベーションファイルをダウンロー ドします	
ライセンスファイル	ファイルの選択 ファイルが選択されていません	
メニュー ライセンスファイル登録		

ライセンス管理で確認できる情報は以下のとおりです。

項目		説明
ライセンス状態	状態	ライセンスの登録状態です。
ライセンス情報	カスタマーID	ライセンス申請時に割り振られる固有の ID です。
		ライセンスに関するサポートへのお問い合わせの際に使用し
		ます。
	アプリ ID	NEXT 製品のアプリケーション識別子です。
	ライセンス識別子	ライセンスの種類です。
		※ライセンスの種類については、「ARCACLAVIS NEXT エ
		ディションガイド」を参照してください。
	ライセンスバージョ	ライセンスが有効なバージョンです。
	ン	全てのライセンスバージョンが有効な場合は、「サブスクリ
		プション」と表示されます。
	登録ユーザー数	登録できる NEXT ユーザー数の上限です。
	シリアル番号	ライセンスファイルを一意に識別する ID です。
	ライセンス有効期限	ライセンスの有効期限です。
		無期限の場合は「無し」と表示されます。
	発行日	ライセンスを発行した日付です。
利用可能プラグイ	ン	ライセンスにより使用できるプラグインが全て表示されま
		す。

8. クライアント一覧

8.1 概要

NEXT マネージャーのクライアント一覧画面ではオンラインで NEXT 認証を行ったクライアント情報を一覧表示することができます。

クライアント情報はハードウェア識別子で一意に識別しています。
 ハードウェア構成(CPU、マザーボード、Cドライブシリアル番号)に変更があれば別のクライアントとして識別されます。

NEXT マネージャーのメニューから「クライアント一覧」をクリックすることで、クライアント一覧画面が 表示されます。

クライアント・	一覧						
検索条件							
	PC名			P.	プリケーション名		
	IPアドレス			アプリケー	ションバージョン		
	くEゼール20						
検索 条件	クリア						
(1 - 20) 100						最初 前へ 1	[20] [50] [100] 2 3 4 5 次へ 最後
	PC名	IPアドレス	08パージョン	登録日時	更新日時	アプリケーション	
操作 👻	WIN10X64-001	192.168.1.1	Microsoft Windows NT 10.0.19043.0	2020/01/01 0:00:00	2020/01/01 0:00:00	NEXT クライアント	1.0.0.000000000
操作 👻	WIN10X64-001	192.168.1.2	Microsoft Windows NT 10.0.19043.0	2020/01/02 0:00:00	2019/12/31 0:00:00	NEXT クライアント	1.0.0.000000000
操作 👻	WIN10X64-001	192.168.1.3	Microsoft Windows NT 10.0.19043.0	2020/01/11 0:00:00	2019/12/22 0:00:00	NEXT クライアント	1.0.0.000000000

クライアント一覧に表示される各列は以下のとおりです。

項目	説明
操作	操作ボタンからクライアント情報の削除ができます。
	クライアント PC からクライアントアプリケーションをアンインストー
	ルしても自動的にクライアント情報の削除は行われません。
	不要になったクライアント PC のクライアント情報を削除したい場合に
	削除してください。
PC名	クライアント PC のコンピューター名を表示します。
	コンピューター名は 15 文字までの表示になります。
	例:Win10x64FCU-1
IP アドレス	クライアント PC の IP アドレス(IPv4)を表示します。
	複数存在する場合は、カンマ区切りで表示します。
	例:192.168.1.1
OS バージョン	クライアント PC の OS バージョンを表示します。
	例: Microsoft Windows NT 10.0.19043.0
登録日時	クライアント情報が登録された日時を表示します。
	例:2020/01/01 0:00:00
更新日時	クライアント情報が更新された日時を表示します。
	例:2020/01/01 0:00:00
アプリケーション	クライアントにインストールされているアプリケーション名とアプリケ
	ーションバージョンを表示します。
	例:NEXT クライアント 1.0.0.2112091812

クライアントー覧画面ではクライアント情報を検索して、閲覧することができます。メインパネルに表示されるクライアントー覧では、「PC名」などの各項目名をクリックすることで、昇順/降順の並べ替えができます。

DOA
PUZ

IPアドレス

OSバージョン

登録日時

更新日時

アプリケーション

メインパネルに表示されるクライアント一覧の上部には、クライアント情報の総件数、ページ送りなどが表示されています。下図を例に説明します。

(1 - 20) 100

 [20]
 [50]
 [100]

 最初
 前へ
 1
 2
 3
 4
 5
 次へ
 最後

項目	説明
クライアント情報を表示している番号範囲	メインパネルのクライアント一覧に表示している番号範囲で
	す。
	図では、左の「(1-20)」と表示している部分です。
クライアント情報の総件数	登録されているクライアント情報の総件数です。
	図では、左の「100」と表示している部分です。
1ページで表示する件数	1ページで表示する件数です。
	20,50,100 から選択でき、 クリックすることで、1 ページで表
	示する件数を変更することができます。
	図では、右の「[20] [50] [100]」と表示している部分です。
ページ送り	メインパネルのクライアント一覧のページ送りを行うことが
	できる表示部分です。
	図は、「[最初][前へ][1][次へ][最後]」と表示している部
	分です。

8.2 NEXT クライアントの閲覧

NEXT マネージャーでクライアント情報を閲覧する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント一覧」をクリックしてください。
- 3. メインパネルにクライアント一覧が表示されます。

8.3 NEXT クライアントの検索

クライアントー覧画面では PC 名/IP アドレスなどを入力して検索や、アプリケーション名/アプリケーションバージョンの条件を除外して検索、またはそれらを組み合わせた検索ができます。

・入力して検索

PC名/IPアドレスなどで検索するには、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント一覧」をクリックしてください。
- 3. 検索したい「PC名」、「IPアドレス」などを検索条件に入力してください。
- 4. <検索>ボタンをクリックしてください。
- 5. メインパネル下部に検索結果が表示されます。
- 6. <条件クリア>ボタンをクリックすると、検索条件がすべてクリアされます。

・入力した条件を除外して検索

アプリケーション名/アプリケーションバージョンの条件を除外して検索するには、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント一覧」をクリックしてください。
- 3. 条件を除外したい「アプリケーション名」、「アプリケーションバージョン」を検索条件に入力してく ださい。
- 4. 入力ボックス右にあるスイッチをオンにしてください。
- 5. <検索>ボタンをクリックしてください。
- 6. メインパネル下部に検索結果が表示されます。
- 7. <条件クリア>ボタンをクリックすると、検索条件がすべてクリアされます。

※下図ではアプリケーションバージョンが「1.0」ではないクライアント情報が表示されます。

検索条件

PC名		アプリケーション名		
IPアドレス		アプリケーションバージョン	1.0	
08パージョン				
検索 条件ク	יעד			

・組み合わせての検索

検索は、各項目を組み合わせて行うことができます。以下に各項目について説明します。

項目	説明
PC名	PC 名を入力された文字列で検索します。
	検索条件:中間一致、大文字小文字を区別しません。
IP アドレス	IP アドレスを入力された文字列で検索します。
	検索条件:中間一致
OSバージョン	OS バージョンを入力された文字列で検索します。
	検索条件:中間一致、大文字小文字を区別しません。
アプリケーション名	アプリケーション名を文字列で検索します。
	検索条件:中間一致、大文字小文字を区別しません。
アプリケーション名の条件除外スイッチ	アプリケーション名を条件除外する場合はオンにします。
アプリケーションバージョン	アプリケーションバージョンを文字列で検索します。
	検索条件:中間一致、大文字小文字を区別しません。
アプリケーションバージョンの条件除外	アプリケーションバージョンを条件除外する場合はオンにし
スイッチ	ます。

8.4 NEXT クライアントのアップデート状況の確認

クライアント一覧画面の検索機能を使用し NEXT クライアントのアップデート状況を確認することができます。

例を用いて確認手順を説明します。

前提:

- 新バージョン配置の1週間後に NEXT クライアントのアップデート状況を確認する
 - ▶ NEXT クライアントの総件数を確認する
 - ▶ アップデートが完了した NEXT クライアントの件数を確認する
 - ▶ アップデートできていない NEXT クライアントを確認する

└── 以下のクライアントが含まれている場合、当確認手順では正確な状況は把握できません。

● NEXT クライアントをインストールしているが、1度も NEXT 認証を実施していない

⇒この場合、クライアント一覧に表示されません。

 バージョン 2.0.0.0000000000 にアップデートしたが、アップデート後に NEXT 認証を実施 していない

⇒この場合、クライアント一覧にバージョン「1.0.0.000000000」で表示されます。

- 例1. NEXT クライアントの総件数を確認する
- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント一覧」をクリックしてください。
- 3. クライアント一覧の左上に表示されているクライアントの総件数を確認する。

検索条件	:						
	PC名			アプリケーシ	ョン名		
IPアト	*レス			アプリケーションバ	デジョ ン		
0\$ /ໂ−≶	7=>						
検索	件クリア						
(1 - <mark>.</mark> 0) 100						[20]	[50] [100]
					最初	前へ 1 2 3 4 5	次へ最後
	PC名	IPアドレス	OSバージョン	登録日時	更新日時	アプリケーション	
操作 👻	WIN10X64-001	192.168.1.1	Microsoft Windows NT 10.0.19043.0	2020/01/01 0:00:00	2020/01/01 0:00:00) NEXT クライアント	1.0.0.0000 000000
操作 👻	WIN10X64-002	192.168.1.2	Microsoft Windows NT 10.0.19043.0	2020/01/02 0:00:00	2019/12/31 0:00:00) NEXT クライアント	1.0.0.0000 000000

例2. アップデートが完了した NEXT クライアントの件数を確認する

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント一覧」をクリックしてください。
- 3. 検索条件の「アプリケーションバージョン」に「2.0.0.000000000」を入力してください。
- 4. <検索>ボタンをクリックしてください。
- 5. クライアント一覧の左上に表示されているクライアントの総件数を確認する。

検索条件	F						
	PC名			アプリケーシ	ヨン名		
IP7	FUR			アプリケーションバ	ージョ ン 2.0.0.00	00000000	
0517-	ジョン						
検索	条件クリア						
(1 - : 0) 76						[20]	[50] [100]
					最初	則へ 1 2 3 4	4 次へ 最後
	PC名	IPアドレス	OSバージョン	登録日時	更新日時	アプリケーション	
操作 👻	WIN10X64-014	192.168.1.14	Microsoft Windows NT 10.0.19043.0	2020/01/12 0:00:00	2019/12/21 0:00:00	NEXT クライアント	2.0.0.0000
	WIN10X64-025	192 168 1 25	Microsoft Windows	2020/01/13 0:00:00	2019/12/20 0:00:00	NEXT クライアント	2.0.0.000

(11) 例 1,2 の結果により「2.0.0.000000000」へアップデートが完了した割合は 100 台中 76 台の 76%であることが分かります。

例3. アップデートできていない NEXT クライアントを確認する

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント一覧」をクリックしてください。
- 3. 検索条件の「アプリケーションバージョン」に「2.0.0.000000000」を入力してください。
- 4. 検索条件の「アプリケーションバージョンの条件除外スイッチ」をオンにしてください。
- 5. <検索>ボタンをクリックしてください。
- 6. クライアント一覧を確認する。

検索条("牛						
	PC名			アプリケーシ	·ヨン名		
IP.	דיד			アプリケーションバ	(一ジョ ン 2.0.0.00	00000000	
OSI	-ジョン						
検索	条件クリア						
(1 - 20) 24						[20]	[50] [100]
						最初 前へ 1 2	2 次へ 最後
	PC名	IPアドレス	く E ビー ハ20	登録日時	更新日時	アプリケーション	
操作 👻	WIN10X64-001	192.168.1.1	Microsoft Windows NT 10.0.19043.0	2020/01/01 0:00:00	2020/01/01 0:00:00	NEXT クライアント	1.0.0.000 000000

 ・ 例 3 の結果により PC 名・IP アドレスが判明するため、NEXT クライアント使用者に対して アップデートを促すことができます。

9. クライアント設定

NEXT マネージャーのメニューの「クライアント設定」について説明します。 クライアント設定では、基本設定、利用する認証方式など NEXT クライアントに係る設定を行えます。

9.1 概要

NEXT クライアントは設定によって、「ICカード認証のみが利用できる NEXT クライアント」、「ICカード認証と顔認証が利用できる NEXT クライアント」など利用できる認証方式の限定や、複数の認証方式を許可する、といった柔軟な環境構築が可能になります。このような設定の中心となるのが「クライアント設定」です。

9.1.1. クライアント設定の NEXT クライアントインストール時の取り込み

クライアント設定は、NEXT マネージャーで設定した後、「NEXT クライアント端末設定ファイル」として NEXT マネージャーからダウンロードすることができます。

ダウンロードした「NEXT クライアント端末設定ファイル」を、NEXT クライアントインストーラーと同じ フォルダに配置してインストールすることで、クライアント設定をインストール時に取り込ませることがで きます。以下に流れを説明します。



9.1.2. 複数のクライアント設定

NEXT チームサーバーインストール初期は1つのクライアント設定「default」だけが登録されています。 組織・団体で利用する NEXT クライアントがすべて同じ設定であれば、初期設定の「default」のクライア ント設定を用途に合わせて編集の上、ご利用いただいて構いません。

たとえば、以下の例のように端末ごとに利用する認証方式を変えたい場合、Windows 自動ログオン利用を 変えたい場合は、初期設定の「default」に加えて、クライアント設定を追加作成してご利用いただくことも できます。

・利用する認証方式を端末ごとに設定

クライアント設定タイプ名	説明
default	初期設定のクライアント設定。
一般職員用	「IC カード認証」を利用可能。
管理職員用	「IC カード認証」と「顔認証」を利用可能。

・基本設定を端末ごとに設定

クライアント設定タイプ名	説明
default	初期設定のクライアント設定。
一般職員用	Windows 自動ログオンする。(Windows アカウントを固定化する)
情報システム部門職員用	Windows 自動ログオンしない。(Windows アカウントを固定化しない)

9.1.3. クライアント設定の変更の反映

クライアント設定は、NEXT マネージャーで変更することで、インストール済みの NEXT クライアントに 反映されます。運用当初は「Windows 自動ログオンしない設定」で開始し、その後、「Windows 自動ログ オンする設定」に変える、などということが可能です。

NEXT マネージャーでのクライアント設定の変更は、以下のタイミングで NEXT クライアントに反映されます。

タイミング:

・Windows サインイン、または画面ロックの解除に成功したあと

変更の取得の条件:

・NEXT マネージャーのクライアント設定と、同一のクライアント設定を持つ端末であること

・NEXT クライアントが NEXT チームサーバーと接続できる状態であること

取得後の反映の条件:

・変更取得後の Windows サインイン、または画面ロックの解除時

上記のタイミングでの変更の取得の内容にはクライアント設定だけでなく、ポリシー設定も含まれます。 以下に流れを説明します。



たとえば、利用する認証方式を「IC カード認証のみ許可」しているクライアント設定を、「IC カード認証 と顔認証も許可」と変更した場合の流れは以下になります。





9.2 クライアント情報の設定

クライアント設定には「基本設定」、「利用する認証方式」があります。以下にそれぞれの設定項目につい て説明します。

9.2.1. 基本設定

「基本設定」では、クライアント情報の基本的な設定を行います。

クライアント設定		?
基本設定	*	● ≔
クライアント設定名*	default	
NEXTWebサーバーURL *	https://192.168.2.162	
NEXTログサーバーURL*	https://192.168.2.162	
プロキシサーバーURL		
オンライン認証タイムアウト値*	10	
オフラインネットワークアドレス利用方式*	利用しない、	
オフラインネットワークアドレス		
NEXTパスワード入力をする *		
WindowsユーザーIDを自動入力する *		
Windowsに自動サインインする *		

項目	説明
クライアント設定名	クライアント設定の名前を指定してください。
(必須)	既に登録済みのクライアント設定と同じ名前を指定すること
	はできません。
	使用可能文字:半角および全角文字
	文字数:最大 50 文字
NEXT Web サーバーURL	接続先の NEXT Web サーバーを URL 書式で指定してくださ
(必須)	<i>ს</i> ۱.
	初期値:https:// <next アドレス="" チームサーバーip=""></next>
	文字数:最大 255 文字

項目	説明
NEXT ログサーバーURL	接続先の NEXT ログサーバーを URL 書式で指定してくださ
(必須)	ί.Υ
	初期値:https:// <next アドレス="" チームサーバーip=""></next>
	文字数:最大 255 文字
プロキシサーバーURL	接続先のプロキシサーバーを URL 書式で指定してください。
	初期値:なし
	文字数:最大 255 文字
オンライン認証タイムアウト値	NEXT 認証の通信でタイムアウトするまでの時間(秒)を指
	定してください。
	タイムアウトした場合はオフラインで認証します。
	最小值:10
	最大值:50
	初期値:10
オフラインネットワークアドレス利用方	NEXT 認証のオフラインまでのタイムアウトをスキップさせ
式	る機能を有効とするかを指定します。
	詳細は、表下の「オフラインネットワークアドレスとは?」
	を参照してください。
	選択値:
	● 利用しない
	 ● ホワイトリスト方式
	 ブラックリスト方式
	初期値:利用しない
オフラインネットワークアドレス	「オフラインネットワークアドレス利用方式」をホワイトリ
	スト方式、またはブラックリスト方式に設定した場合のネッ
	トワークアドレスを指定します。
	ネットワークアドレス/サブネットマスクの書式で入力し、カ
	ンマで複数指定できます。
	詳細は、表下の「オフラインネットワークアドレスとは?」
	を参照してください。
	初期値:なし
	文字数:最大 255 文字
NEXT パスワード入力をする	NEXT 認証を行うときに、NEXT パスワードをユーザーに入
	カさせたい場合は、オンにしてください。
	なお、オフにした場合でも、IC カードの登録や顔情報の登録
	時などは NEXT パスワードの入力が必要になります。本設定
	は NEXT 認証時の NEXT パスワード入力にのみ反映されま
	す。
	初期値:オフ

項目	説明
Windows ユーザーID を自動入力する	Windows サインインを行うときに、NEXT ユーザーに設定
	した Windows ユーザーID で自動入力させたい場合は、オン
	にしてください。
	初期値:オフ
	設定がオン時、認証を行う NEXT ユーザーの Windows アカ
	ウントが未登録(0 件)の場合、認証エラーとなります。
	ただし、緊急パスワード認証時は除きます。
Windows に自動サインインする	Windows サインインを行うときに、NEXT ユーザーに設定
	した Windows ユーザーID とパスワードで自動サインインさ
	せたい場合は、オンにしてください。
	初期値:オフ
	設定がオン時、認証を行う NEXT ユーザーの Windows アカ
	ウントが未登録(0 件)の場合、認証エラーとなります。
	ただし、緊急パスワード認証時は除きます。

「プロキシサーバーURL」を設定した場合は、NEXT クライアントとNEXT チームサーバー 間の通信は、設定されたプロキシサーバーを使用して通信が行われます。 ただし、"localhost"、"127.0.0.1"は除外アドレスとして扱われます。 また、「プロキシサーバーURL」を設定した場合は、環境変数"http_proxy"、 "https_proxy"、"no_proxy"の値は使用されません。

Windows の設定画面や、インターネットオプションで設定したプロキシ設定は使用されません。

- 「プロキシサーバーURL」を設定をしない場合は、NEXT クライアントから NEXT チームサーバーへの通信は、以下の仕様で行われます。
 ・環境変数のプロキシ設定が適用されます。
 - ・この場合の環境変数は、"http_proxy"、"https_proxy"、"no_proxy"です。

Windows の設定画面や、インターネットオプションで設定したプロキシ設定は使用されません。

(1110) オフラインネットワークアドレスとは?

テレワークなどで、NEXT チームサーバーとは直接通信できないがネットワークを利用され ている場合、認証時に NEXT チームサーバーと通信が試みられ、通信タイムアウトされるま で、待ち時間が発生します。 この待ち時間を避けるため、「オフィスの社内 LAN のネットワークアドレスでは無い場合、 オフラインと判断させる」ことができます。この設定を行うのが「オフラインネットワーク アドレス利用方式」と「オフラインネットワークアドレス」の項目です。 例:オフィスの社内 LAN のネットワークアドレスでは無い場合、オフラインと判断させる以 下の環境とします。 ●オフィスの社内 LAN 上の NEXT チームサーバーの IP アドレス: 172.16.0.100/23 ●オフィスの社内 LAN のネットワークアドレス: 172.16.0.0/23 ●テレワークなどで利用されるネットワークアドレス: 192.168.0.0/24, 192.168.1.0/23 テレワークなどで利用されるネットワークアドレスの場合、オフラインと即時判断させるた めには、以下の設定を行います。 ●ブラックリスト方式の場合: オフラインネットワークアドレス利用方式: ブラックリスト方式 オフラインネットワークアドレス:172.16.0.0/23 ●ホワイトリスト方式の場合: オフラインネットワークアドレス利用方式:ホワイトリスト方式 オフラインネットワークアドレス: 192.168.0.0/24,192.168.1.0/23 ※この場合、テレワークなどで利用されるネットワークアドレスが環境により変わる場合、 追加が随時必要になります。 ・環境変数のプロキシ設定が適用されます。 ・この場合の環境変数は、"http_proxy"、"https_proxy"、"no_proxy"です。

Windows の設定画面や、インターネットオプションで設定したプロキシ設定は使用されません。

9.2.2. 利用する認証方式

「利用する認証方式」では、NEXT クライアントで利用する認証方式の設定を行います。NEXT クライアントで利用できる認証方式は以下のとおりです。

認証方式	説明
IC カード認証	IC カードを利用して行う認証です。
	IC カードと NEXT パスワードを組み合わせて使うことで多要素認証を
	行えます。
顔認証	顔情報を利用して行う生体認証です。
	顔情報と NEXT パスワードを組み合わせて使うことで多要素認証を行
	えます。
NEXT 管理者パスワード認証	NEXT 管理者パスワードは、NEXT クライアントで、IC カード認証や
	顔認証の代わりに使用できるパスワードです。管理者が IC カード認証
	や顔認証を利用せず、NEXT Signin の機能を有効にしたままコンピュ
	ーターを利用することができます。管理者パスワードは通常、クライア
	ント設定を作成した管理者だけが把握し、利用します。
	この管理者パスワードで行う認証のことです。
NEXT 緊急パスワード認証	NEXT 緊急パスワードは、NEXT クライアントで、IC カード認証や顔
	認証の代わりに使用できる有効期限付きのパスワードです。IC カード
	を忘れた、外出先でカメラが壊れた場合などに NEXT ユーザーID と緊
	急パスワードの入力による認証を行うことにより、NEXT Signin の機
	能を有効にしたままコンピューターを利用することができます。緊急パ
	スワードは通常、管理者が NEXT マネージャーで NEXT ユーザーごと
	に発行します。
	この緊急パスワードで行う認証のことです。
ワンタイムパスワード認証	ワンタイムパスワードを利用して行う認証です。
	ワンタイムパスワードと NEXT パスワードを組み合わせて使うことで
	多要素認証を行えます。
Windows 標準認証	マイクロソフト社が用意しているパスワードによる Windows のサイ
	ンイン認証です。通常、Windows OS の初期設定の認証手段です。
	NEXT Signin による本人認証の強化を IC カード認証や顔認証で行い、
	多要素認証を必須にする場合は本機能をオフにする必要があります。

次に各認証方式の設定項目を説明します。

利用する認証方式		
ICカード認証		
未登録時にICカードの登録を許可する		
顏認証		
顔照合時に照合画面を表示する		
照合精度	中	~
顔認証オプション	標準	~
マスクを使用する		
顔情報の登録を許可する		
顔情報の再登録を許可する		
NEXT管理者パスワード認証		
管理者パスワード*		•
確認用管理者パスワード*		•
NEXT緊急パスワード認証		
ワンタイムパスワード認証		
Windows標準認証		

・IC カード認証の設定

項目	説明
IC カード認証	IC カード認証を使用する場合は、オンにします。
	初期値:オン
未登録時に IC カードの登録を	IC カードが未登録時にユーザーによる IC カードの登録を許可する
許可する	場合は、オンにします。
	オフにすると IC カードが未登録時でもユーザーによる IC カードの
	登録はできず、管理者が NEXT マネージャーで予め登録した IC カ
	ードを利用させる運用を行うことができます。
	初期値:オン

・顔認証の設定

項目	説明
顔認証	顔認証を使用する場合は、オンにします。
	初期値:オフ
顔照合時に照合画	顔認証で照合画面を表示する場合は、オンにします。設定をオフにしても、顔
面を表示する	登録時は照合画面を表示します。
	顔認証オプションで「強化する」が設定されている場合は、登録時に自動的に
	オンになります。
	初期値:オン
照合精度	顔の認証しやすさを設定します。高くすると、他人受入率を下げることができ
	ますが本人拒否率が上がります。低くすると、本人拒否率は下がりますが他人
	受入率が上がります。
	設定は、以下を参考に行ってください。
	使用するクライアント端末、カメラ、明るさ、カメラとの距離など多くの
	条件が顔情報を登録した時と同じ環境で認証可能な設定です。多くの条件が異
	なる場合は、認証かしにくい場合かあります。
	「高い」と「中」の中間の設定です。
	」 豆球时と共なるクリイアント姉木、ガメリ、明るさても認証が可能な設定で す。 屋内/社内で利用するコーザーに演しています
	9。崖内/社内で利用するユーリーに適しています。
	使田すスクライアント端末 カメラ 明スさ カメラとの距離など多くの冬
	件が顔情報を登録した時と異なる環境で認証可能な設定です。屋内/屋外や社内
	/社外など異なる場所でクライアント端末を使用するフーザーに適しています。
	 なお、「照合精度」の設定はユーザーごとに設定することも可能です。ユーザ
	-情報の設定は、ここでの設定より優先されます。ユーザー情報の設定につい
	ては、「11.5. 顔認証マスタ管理」を参照してください。
	初期值:中

項目	説明
顔認証オプション	顔認証の標準の機能に加えて「強化する」を設定すると、まばたきを検知しま
	す。
	「強化する」を設定すると検知を行うため、顔認証にかかる時間が長くなりま
	す。
	・標準
	生体動作の検知を行いません。
	・強化する
	対象人物のまばたきをチェックします。
	初期値:標準
マスクを使用する	設定をオンにすると、マスクを着用している状態でも顔認証を行えます。
	なお、「マスクを使用する」の設定はユーザーごとに設定することも可能です。
	ユーザー情報の設定は、ここでの設定より優先されます。ユーザー情報の設定
	については、 11.5. 顔認証マスタ管理」を参照してくたさい。
顔情報の登録を許	ユーサーによる顔情報の登録を許可する場合は、オンにします。
可する	オフにするとユーザーによる顔情報の登録はできず、管理者が NEXT マネージ
	ャーで予め登録した顔情報を利用させる運用を行うことができます。
	初期値:オン
顔情報の再登録を	ユーザーによる顔情報の登録し直しを許可する場合は、オンにします。
許可する	オフにすると管理者が登録済みの顔情報を削除しない限り、ユーザーによる顔
	情報の登録し直しはできません。
	初期値:オフ

・NEXT 管理者パスワード認証の設定

項目	説明
NEXT 管理者パスワード認証	NEXT 管理者パスワード認証を使用する場合は、オンにします。
	初期値:オン
管理者パスワード	管理者パスワードを指定してください。
(「NEXT 管理者パスワード認	使用可能文字:半角英数、記号
証」がオンの場合、必須)	文字数:最大 127 文字
	初期值:password
確認用管理者パスワード	確認用に同じ管理者パスワードを指定してください。
(「NEXT 管理者パスワード認	使用可能文字:半角英数、記号
証」がオンの場合、必須)	文字数:最大 127 文字
	初期值:password

IC カード認証、顔認証が何らかの理由で利用できない場合の対応として、管理者向けには NEXT 管理者パスワード認証が用意されています。しかし、NEXT 管理者パスワードを管 理者が失念した場合、NEXT 管理者パスワード認証で画面ロックを解除することはできま せんので NEXT 管理者パスワードは忘れないよう注意が必要です。 NEXT 管理者パスワード認証をオフにすると、IC カード認証、顔認証が何らかの理由で利 用できない場合に画面ロックを解除することができなくなる恐れがあります。

・NEXT 緊急パスワード認証の設定

項目	説明
NEXT 緊急パスワード認証	NEXT 緊急パスワード認証を使用する場合は、オンにします。 初期値:オン

・ワンタイムパスワード認証の設定

項目	説明
ワンタイムパスワード認証	ワンタイムパスワード認証を使用する場合は、オンにします。
	初期値:オン
・Windows 標準認証の設定

項目	
Windows 標準認証	Windows 標準認証を使用する場合は、オンにします。
	NEXT 認証による二要素認証での運用を必須にするためにはオフ
	にします。オフにすると、Windows 標準認証が利用できなくなり、
	IC カード認証、顔認証、NEXT 緊急パスワード認証、NEXT 管理者
	パスワード認証などによる画面ロック解除が必須になります。
	初期値:オン

Windows 標準認証の設定をオフにした状態で<登録>ボタンをクリックすると下記の警告画面が表示 されますので、内容をご確認ください。

【重要】 × ×
クライアント設定でWindows標準認証を無 効にします。 その前に必ず使用するNEXT認証でサイン インできる事を確認ください。
認証 するユーザーを設定せずWindows 認証を無効に すると、Windowsにサイン インできなくなります。 万一サインインできない場合、Windowsをセーフモードで起動後に本アプリケ ーションをアンインストールください。 Windowsをセーフモードで起動する手順はご使用のPCマニュアル、マイクロソ フトのサイトを参考ください。
☐ 確認 しました 登録 閉じる

Windows 標準認証の設定をオフにする場合は、<確認しました>にチェックを入れて<登録>ボタンを クリックしてください。

Windows 標準認証の設定をオンにする場合は、<閉じる>ボタンをクリックして Windows 標準認証の 設定をオンに設定してください。

Windows 標準認証をオフにすることで、利用者は IC カード認証や顔認証の利用が必須となり、多要素認証による本人認証を強化する運用が可能になります。

一方、Windows 標準認証をオフにすると、NEXT ユーザーの登録、IC カードの登録、顔情報の登録な どが正しく行えていないと、IC カード認証、顔認証を利用して画面ロックを解除することができなくな り、業務に支障をきたすことになります。

IC カード認証、顔認証が何らかの理由で利用できない場合の対応として、管理者向けには NEXT 管理 者パスワード認証が用意されています。しかし、NEXT 管理者パスワードを管理者が失念した場合、

NEXT 管理者パスワード認証で画面ロックを解除することはできませんので、NEXT 管理者パスワード は忘れないよう注意が必要です。

同様に、利用者向けには NEXT 緊急パスワード認証が用意されています。しかし、NEXT 緊急パスワードは管理者があらかじめ、利用者向けに発行しておく必要がありますので注意が必要です。

Windows 標準認証の設定がオフの状態で、何らかの理由で IC カード認証や顔認証の利用が不可となった場合、チーム版では、別途構築されている NEXT チームサーバーで NEXT 緊急パスワードの発行を行って Windows へのサインインが可能です。

9.3 クライアント設定の作成/編集/削除

クライアント設定の作成、および編集する場合、PCの用途を指定してクライアントの設定を変更する機能 があり、分かりづらい設定項目をより簡単に設定できます。

クライアント設定の編集方法には2つの方法があります。

クライアント設定の作成方法	説明	
個別作成	クライアント設定の全ての項目を個別にカスタマイズして作成できま	
	す。	
	用途別設定の作成ウィザード画面を閉じることでクライアント設定の	
	個別作成ができます。	
用途別設定の作成	用途別設定の作成ウィザード画面から選択ができます。	
	現在は「個人 PC 用」と「共有 PC 用」があります。	
	個人 PC 用 : 個人で利用する PC を二要素認証でセキュリティ強化し	
	ます。	
	パスワード以外に所持するもの、または存在を示す特徴	
	の情報を利用します。	
	共有 PC 用:窓口など複数の利用者で Windows アカウントを共有す	
	る PC を二要素認証でセキュリティを強化します。	
	パスワード以外に所持するもの、または存在を示す特徴	
	の情報を利用します。	

9.3.1. クライアント設定の個別作成

新しくクライアント設定を個別作成する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント設定」をクリックしてください。
- 3. 初期設定のクライアント設定が表示されます。
- 4. 「基本設定」の右上の<プラス>アイコンをクリックしてください。



5. 「新規作成しますか?」と確認ダイアログが表示されます。<新規作成>ボタンをクリックしてください。



6. 用途別設定の作成ウィザード画面が表示されますので、<×>ボタンをクリックして閉じてください。



×

7. デフォルトのクライアント設定画面が表示されます。クライアント設定をカスタマイズする場合は、各 項目を設定してください。

クライアント設定	
基本設定	*
クライアント設定名*	新しいクライアント設定名
NEXTWebサーバーURL *	https://192.168.2.162
NEXTログサーバーURL *	https://192.168.2.162
プロキシサーバーURL	
オンライン認証タイムアウト値*	10
オフラインネットワークアドレス利用方式*	利用しない
オフラインネットワークアドレス	
NEXTパスワード入力をする *	
WindowsユーザーIDを自動入力する *	
Windowsに自動サインインする *	

8. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

9.3.2. クライアント設定の用途別作成

クライアント設定を用途別に編集する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント設定」をクリックしてください。
- 3. 現在のクライアント設定が表示されます。
- 4. 「基本設定」の右上の<変更>アイコンをクリックしてください。



5. 「新規作成しますか?」と確認ダイアログが表示されます。<新規作成>ボタンをクリックしてください。



6. 用途別設定の作成ウィザード画面が表示されます。「個人 PC 用」、または「共有 PC 用」の<適用>ボ タンをクリックしてください。



7. 用途別設定の作成ウィザード画面で選択したクライアント設定が表示されます。あらかじめ項目が設定 されていますので、クライアント設定をカスタマイズする場合は、各項目を設定してください。

*
新しいクライアント設定名
https://192.168.2.162
https://192.168.2.162
10
利用しない

8. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

9.3.3. クライアント設定の編集

既存のクライアント設定を編集する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント設定」をクリックしてください。
- 3. 初期設定のクライアント設定が表示されます。
- 4. 「基本設定」の右上の<ハンバーガー>アイコンをクリックしてください。



5. 「クライアント設定一覧」が表示されます。編集するクライアント設定の「クライアント設定名」をク リックしてください。

クラ	イアント設定一覧	覧 X
4	default	default
.↓	一般職用	87afcc0a-43f2-411f-ab65-7eb874146bac
⊥	管理職用	71960975-521c-4fac-87a7-e55f964d9557
		閉じる

- 6. 「クライアント設定」の編集画面が表示されます。
- 7. 各項目を設定してください。
- 8. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

9.3.4. クライアント設定の削除

クライアント設定を削除する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント設定」をクリックしてください。
- 3. 初期設定のクライアント設定が表示されます。
- 4. 「基本設定」の右上の<ハンバーガー>アイコンをクリックしてください。



5. 「クライアント設定一覧」が表示されます。削除するクライアント設定の「クライアント設定名」をク リックしてください。

クラ	イアント設定一覧	Ē X
	default	default
ىل	一般職用	87afcc0a-43f2-411f-ab65-7eb874146bac
⊥	管理職用	71960975-521c-4fac-87a7-e55f964d9557
		閉じる

- 6. 「クライアント設定」の編集画面が表示されます。
- 7. <削除>ボタンをクリックしてください。
- 8. 「警告」ダイアログが表示されます。本当に削除する場合は、「同意します」にチェックをした後、< 削除>ボタンをクリックしてください。

警告 X
設定を削除すると、現在この設定を使用しているクライアントはサーバーの設 定と同期できなくなります。 このことを同意した上で削除を行います。
同意します 削除 閉じる

・削除したクライアント設定は、元に戻すことはできません。
 ・クライアント設定の削除は、このクライアント設定を使用してインストールした NEXT ク

ライアントで、NEXT クライアントソフトウェアのアンインストール後に行ってください。 または、別のクライアント設定を使用して NEXT クライアントソフトウェアの再インストー ル後に行ってください。クライアント設定を削除しても NEXT クライアントは使用できます が、NEXT マネージャーのクライアント設定での管理はできなくなります。

9.4 クライアント設定のダウンロード

クライアント設定は、「NEXT クライアント端末設定ファイル」として管理者がダウンロードしておき、NEXT クライアントのインストール時に、NEXT クライアントインストーラーによって取り込むことができます。 クライアント設定のダウンロードは以下の手順で行ってください。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「クライアント設定」をクリックしてください。
- 3. 初期設定のクライアント設定が表示されます。
- 4. 「基本設定」の右上の<ハンバーガー>アイコンをクリックしてください。



5. 「クライアント設定一覧」が表示されます。ダウンロードするクライアント設定の<ダウンロード>アイ コンをクリックしてください。

2	クライ	イアント設定一覧	į	×
	⊥	default	default	
	⇒	一般職用	87afcc0a-43f2-411f-ab65-7eb874146bac	
	↓	管理職用	71960975-521c-4fac-87a7-e55f964d9557	,
			閉じる	3

- 6. 「名前を付けて保存」などの Web ブラウザのファイル保存ダイアログが表示されます。
- 7. 保存場所を選択して保存してください。

このとき、ファイル名は変更せず、格納するフォルダ名で管理されることを推奨します。 NEXT クライアントインストーラーで取り込む際には「NEXT クライアント端末設定ファイル」のファ イル名は保存時の"client.json"という固定の名前である必要があるためです。 ダウンロード後の「NEXT クライアント端末設定ファイル」の配置の詳細は、「ARCACLAVIS NEXT セ ットアップガイド」を参照してください。

10.ポリシー設定

10.1 概要

ポリシー設定では、主に NEXT ユーザーの NEXT パスワードなどの設定を行えます。

ポリシー設定は、サーバー共有で1つです。クライアント設定のように複数の設定を持つことはできません。 ポリシー設定は、NEXT マネージャーで変更することで、インストール済みの NEXT クライアントに反映 されます。運用当初は「NEXT ユーザーのロックアウトのしきい値」を"7"で開始し、その後、"5"に変える、 などということが可能です。

NEXT マネージャーでのポリシー設定の変更は、クライアント設定の変更の反映と同じタイミング、条件で NEXT クライアントに反映されます。

詳細は「9.1.3. クライアント設定の変更の反映」を参照してください。

ポリシー設定		?
共通		
初回サインイン時にNEXTパスワードを変更する *		
NEXTパスワードの複雑さ*		
NEXTパスワードの長さ(最小) *	8 2	
NEXTパスワードの長さ(最大) *	32	
NEXTパスワード有効日数 *	42	
NEXTユーザーのロックアウトのしきい値*	7	
無期限のNEXT ユーザーを許可しない*		
NEXTクライアント		
オフライン有効日数*	90	
NEXTサーバー		
顔認証マスタに画像を登録しない*		
キャンセル 登録		

10.1.1. 共通

項目	説明
初回サインイン時にNEXT パスワードを	NEXT クライアント、NEXT マネージャーの初回サインイン
変更する	時に NEXT パスワードを変更させる場合は、オンにしてくだ
(必須)	さい。
	オンにした場合、NEXT クライアントで以下の操作を行った際
	に NEXT パスワード変更画面が表示されます。NEXT パスワ
	ードを変更しないと、いずれの処理も行えません。
	・サインイン時
	・画面ロック解除時
	・認証情報の登録時
	・NEXT マネージャーで NEXT ユーザーのパスワードをリセ
	ットした時
	初期値:オフ
NEXT パスワードの複雑さ	NEXT パスワードが複雑さの要件を満たす必要があるかどう
(必須)	かを設定します。
	オンにした場合、NEXT パスワードは次の要件をすべて満たす
	必要があります。
	・英字 (a から z、または A から Z)を含む。
	・数字 (0 から 9)を含む。
	・記号を含む。
	初期値:オフ
NEXT パスワードの長さ(最小)	NEXT パスワードの最小文字列長を設定します。
(必須)	次の「NEXT パスワードの長さ(最大)」より大きい値は設定で
	きません。
	最小值:1
	最大值:32
	初期值:8
NEXT パスワードの長さ(最大)	NEXT パスワードの最大文字列長を設定します。
(必須)	前の「NEXT パスワードの長さ(最小)」より小さい値は設定で
	きません。
	最小值:1
	最大值:32
	初期值:32

項目	説明
NEXT パスワード有効日数	設定した NEXT パスワードを使用できる期間 (日数) を指定
(必須)	します。この期間を過ぎると、変更するよう要求されます。(顔
	照合エラー時はオフライン認証となるため、NEXT パスワード
	の有効期限切れのチェックは行われません)
	1 から 365 までの日数を指定するか、0 に設定して NEXT
	パスワードの有効期限が切れないように指定します。
	最小值:0
	最大值:365
	初期值:42
NEXT ユーザーのロックアウトのしきい	指定された回数 NEXT 認証に失敗すると、NEXT ユーザーが
値	ロックアウトされます。(顔照合エラー時はオフライン認証と
(必須)	なるため、ロックアウトのしきい値のエラー回数としてカウン
	トしません)
	ロックアウト状態を解除する場合は、「パスワードリセット」
	を行ってください。
	0 に設定すると、ロックアウトしません。
	最小值:0
	最大值:30
	初期値:7
無期限の NEXT ユーザーを許可しない	オンにした場合、NEXT ユーザーの有効期限を設定しない状態
(必須)	での NEXT ユーザーの作成/編集ができなくなります。
	初期値:オフ

MEXT パスワードの有効期限は、「NEXT パスワードの最終更新日」に「ポリシーで設定した NEXT パスワード有効日数」を加算し、その日時が過ぎた場合に「期限切れ」と判定します。「NEXT パスワードの最終更新日」は以下で設定/更新されます。

- ・NEXT クライアントで NEXT パスワードを変更した時
- ・NEXT マネージャーのサインイン時に NEXT パスワードを変更した時
- ・NEXT マネージャーの管理者ポータルで NEXT ユーザーを新規作成した時

・NEXT マネージャーの管理者ポータルで NEXT ユーザーの NEXT パスワードを変更した時(CSV インポート含む)

- ・NEXT マネージャーの管理者ポータルで NEXT パスワードをリセットした時
- ・NEXT マネージャーのユーザーポータルで NEXT パスワードを変更した時

MIMO NEXT ユーザーのロックアウトの詳細は、「付録. NEXT ユーザーのロックアウト」を参照 してください。

「「「「」キャッシュを利用するオフライン時の詳細は、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガ イド」を参照してください。

10.1.2. NEXT クライアント

項目	説明
オフライン有効日数	NEXT クライアントで保持するキャッシュの有効期限を指
(必須)	定します。キャッシュを利用することで、NEXT クライアン
	トが NEXT チームサーバーと接続できないオフライン環境
	でも NEXT Signin などの機能が利用できます。
	0 に設定すると、無期限になります。
	最小值:0
	最大値:3650
	初期値:90

項目	説明
顔認証マスタに画像を登録しない	オンにすると顔認証マスタに顔情報のみ登録し、画像を登録し
(必須)	ません。
	画像を登録しない場合、顔認証マスタ管理画面の顔画像は表示
	されずにシルエット表示となります。
	顔情報一覧
	2023/01/10 14:25:57
	初期値:オフ

10.2 ポリシー設定の編集

ポリシー設定を編集する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「ポリシー設定」をクリックしてください。
- 3. 各項目を設定してください。
- 4. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

11.NEXT ユーザー管理

11.1 概要

ユーザー管理では、NEXT ユーザーの情報の設定、NEXT ユーザーの運用に係る操作を行います。 メニューの「NEXT ユーザー一覧」では、登録されている NEXT ユーザーの一覧が表示されます。

ユーザー管理											
検索条件											
NEXTユーザーID					ፖታ	ウントのロックアウト					
NEXTユーザー名					NEXTパス	ワードの有効期限切れ					
					NEXT	ーザーの有効期限切れ					
						無効ユーザー					
検索オプション											^
検索 条件クリア ダウン	v□-ド ·										
(1 - 2) 2										[20] [50]	[100]
									最初 育	前へ 1 次へ	最後
	NEXTユーザーID	NEXTユーザー名	無効	有効期間(開始)	有効期間(終了)	エラー回数	NEXTパスワード最 終更新日時	最終オンラインログ イン日時	作成日時	更新日時	
編集 -	admin	管理者(ビルトイン)				0	2023/11/06 10:45:19		2023/11/02 17:17:49	2023/11/06 10:45:19	
編集・	subsystem	サブシステム利用者 (ビルトイン)				0			2023/11/02 17:17:49	2023/11/02 17:17:49	

メインパネルに表示される NEXT ユーザー一覧の各 NEXT ユーザーの状態を表すステータスアイコンが表示される場合があります。下図に説明します。

ステータス	ツールチップでの表示
アイコン	
A	NEXT ユーザーの有効期限が切れています
•	NEXT パスワードの有効期限が切れています
-	アカウントがロックアウトされています
×	無効なユーザー

「NEXT ユーザー一覧」からユーザーを検索して、編集などの操作が行えます。メインパネルに表示される ユーザー一覧では、「NEXT ユーザーID」などの各項目名をクリックすることで、昇順/降順の並べ替えが できます。

	NEXTユーザーID	NEXTユーザー名	無効	有効期間(開始)	有効期間(終了)	エラー回数	NEXTパスワード最 終更新日時	最終オンラインログ イン日時	作成日時	更新日時
編集 🔸	admin	管理者(ビルトイン)				0	2023/11/06 10:45:19		2023/11/02 17:17:49	2023/11/06 10:45:19

メインパネルに表示される NEXT ユーザー一覧の上部には、総登録 NEXT ユーザー数、ページ送りなどが 表示されています。下図を例に説明します。

(1 - 20) 150

							[20]	[50]	[100]
最初	前へ	2	3	4	5	6	7	8	次へ	最後

項目	説明
NEXT ユーザーの表示している番号範囲	メインパネルの NEXT ユーザー一覧に表示している番号範囲
	です。
	図では、左の「(1-20)」と表示している部分です。
総登録 NEXT ユーザー数	登録されている NEXT ユーザー数です。
	図では、左の「150」と表示している部分です。
1ページで表示する NEXT ユーザー数	1ページで表示する NEXT ユーザー数です。
	20,50,100 から選択でき、クリックすることで、1 ページで表
	示する NEXT ユーザー数を変更することができます。
	図では、右の「[20] [50] [100]」と表示している部分です。
ページ送り	メインパネルの NEXT ユーザー一覧のページ送りを行うこと
	ができる表示部分です。
	図は、「[最初][前へ][1][次へ][最後]」と表示している部
	分です。

メインパネルに表示される NEXT ユーザー一覧の各 NEXT ユーザーの左のボタンから、その NEXT ユーザーに関する各種の操作が行えます。各項目の概要を説明します。詳細は以降の本マニュアルで説明します。



項目	説明
編集	NEXT ユーザーの編集を行います。
削除	NEXT ユーザーの削除を行います。
	ただし、管理者(ビルトイン)ユーザーは削除することができま
	せん。
NEXT パスワードリセット	NEXT 認証を一定回数、失敗した場合、アカウントがロックア
	ウトされます。このロックアウトを解除するためにパスワード
	のリセットを行います。
ロール設定	NEXT ユーザーのロールを設定します。
IC カードマスタ管理	NEXT ユーザーの利用する IC カードの情報を設定、確認しま
	す。
顔認証マスタ管理	NEXT ユーザーの顔認証で利用する顔情報を設定、確認しま
	す。
ワンタイムパスワード	NEXT ユーザーのワンタイムパスワードシークレットを発行
	して、スマートフォンの Authenticator アプリに登録するため
	の QR コードを表示します。
NEXT 緊急パスワード発行	NEXT ユーザーの NEXT 緊急パスワードを発行します。

11.2 NEXT ユーザー情報の設定

NEXT ユーザー設定には「基本設定」、「Windows アカウント」があります。以下にそれぞれの設定項目 について説明します。

11.2.1. 基本設定

「基本設定」では、NEXT ユーザーの基本的な設定を行います。

基本設定	
NEXTユーザーID *	
NEXTパスワード*	•
確認用NEXTパスワード*	•
NEXTユーザー名*	
有効期間(開始)	yyyy/mm/dd
有効期間(終了)	yyyy/mm/dd
無20 *	

項目	説明
NEXT ユーザーID	NEXT ユーザーID を指定してください。
(必須)	NEXT ユーザーID は一意である必要があります。既に登録済
	みの NEXT ユーザーID と同じ ID を指定することはできませ
	ho
	使用可能文字:半角英数、記号(ハイフン(-)、アンダーバー
	(_)、ドット(.)のみ)
	文字数:最大 20 文字
	初期値:設定なし
NEXT パスワード	NEXT 認証に使用する NEXT パスワードを指定してくださ
(必須)	し い 。
	入力値はポリシー設定により制限されます。
	使用可能文字:半角英数、記号
	文字数:最大 32 文字
	初期値:設定なし
確認用 NEXT パスワード	確認用に再度、NEXT パスワードを指定してください。
(必須)	入力値はポリシー設定により制限されます。
	使用可能文字:半角英数、記号
	文字数:最大 32 文字
	初期値:設定なし

項目	説明
NEXT ユーザー名	NEXT ユーザー名を指定してください。
(必須)	使用可能文字:半角および全角文字
	文字数:最大 50 文字
	初期値:設定なし
有効期間(開始)	NEXT ユーザーが利用できる期間の開始日を指定してくださ
(ポリシー設定の「無期限の NEXT ユー	<i>ل</i> ،
ザーを許可しない」がオンの場合、必須)	次の「有効期間(終了)」より後の日は設定できません。
	サインイン中の NEXT ユーザーの「有効期間(開始)」を有効
	期限切れとなる設定(翌日以降の日付設定)にすることはでき
	ません。
	例) 2024年7月1日に NEXT マネージャーにサインインし
	ている場合、「有効期間(開始)」を同年7月2日以降に設定
	することはできません。
	初期値:設定なし
有効期間(終了)	NEXT ユーザーが利用できる期間の終了日を指定してくださ
(ポリシー設定の「無期限の NEXT ユー	ί [\] .
ザーを許可しない」がオンの場合、必須)	前の「有効期間(開始)」より前の日は設定できません。
	サインイン中の NEXT ユーザーの「有効期間(終了)」を有効
	期限切れとなる設定(前日以前の日付設定)にすることはでき
	ません。
	例) 2024 年 7 月 1 日に NEXT マネージャーにサインインし
	ている場合、「有効期間(終了)」を同年6月30日以前に設定
	することはできません。
	初期値:設定なし
無効	オンにすると、NEXT ユーザーを無効にします。
	サインイン中の NEXT ユーザーの無効設定は変更できませ
	h.
	初期値:オフ

11.2.2. Windows アカウント

「Windows アカウント」では、NEXT Signin による Windows サインイン時に、クライアント設定により 利用する Windows アカウントの情報の設定を行います。

Windowsアカ	ウント		Ð
Ū	WindowsユーザーID * Windowsパスワード	۲	

Windows アカウントの情報は、1 つの NEXT ユーザーに 32 個まで登録できます。 下図は、2 つの Windows アカウントが登録されている NEXT ユーザーの編集画面の例です。

Windowsアカウント		Ð
WindowsユーザーD * Windows/CZフLW	•	
前 WindowsユーザーID* Windowsパスワード	٥	

初期は1つの Windows アカウントを入力する欄しか表示されていません。

Windows アカウントを追加登録する場合は、「Windows アカウント」の入力エリアの右上にある<+>ア イコンをクリックします。

Windows	7カウント	Đ
Î	WindowsユーザーD* Windowsプロンプード	۲
		-
Windows 7	7カウント	O
Windows⊅	アカウント WindowsユーザーD*	•
Windows7-	7カウント WindowsユーザーD* Windows/スワード	•
Windows⊅ ∎ ≣	7カウント WindowsユーザーD* WindowsユーザーD* WindowsユーザーD*	•

Windows アカウントを削除する場合は、削除したい Windows アカウントの入力エリアの左上にある<ゴミ 箱>アイコンをクリックします。

Windowsアフ	カウント	¢
Ū	WindowsユーザーID *	
	Windowsパスワード	۲

項目	説明
Windows ユーザーID	Windows アカウントを指定してください。
	Windows アカウントは以下のいずれかの形式で指定してく
	ださい。
	・アカウント名のみ
	例)user017
	※ドメイン参加 PC でドメイン名を省略すると、
	「domain¥user017」のように参加ドメイン名が補完
	されサインインを実行します。
	※ドメイン参加 PC でローカルコンピューターにサイン
	インする場合は、アカウント名の前に「.¥」を入力し
	てください。
	・ドメイン名¥アカウント名
	例)domain¥user017
	・MicrosoftAccount¥Microsoft アカウント名
	例)MicrosoftAccount¥user017@example.co.jp
	※PIN 認証はできません
	文字数:最大 256 文字
	初期値:設定なし。ただし、新規作成時は1つ目の Windows
	アカウントの Windows ユーザーID の入力値がない場合、
	NEXT ユーザーID を自動的に補完して保存します。編集時は
	自動的に補完しません。
Windows パスワード	Windows アカウントのパスワードを指定してください。
	文字数:最大 127 文字
	初期値:設定なし

Windows アカウントを複数登録した時の登録後の表示順は、Windows ユーザーID の英数字の昇順に表示します。

Windows アカウントが不要な NEXT ユーザーの場合は、ごみ箱アイコンをクリックして Windows アカウントが 0 件の状態で登録してください。

11.3 NEXT ユーザーの管理

11.3.1. NEXT ユーザーの作成

新しく NEXT ユーザーを作成する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー作成」をクリックしてください。
- 3. 各項目を設定してください。
- 4. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

(mf) <登録>ボタンで保存すると登録した NEXT ユーザーの編集画面が表示されます。

① 登録後に続けて NEXT ユーザーを作成する場合は<連続登録>ボタンをクリックすることで、NEXT ユーザーの新規登録画面が表示されます。



11.3.2. NEXT ユーザーの編集

既存の NEXT ユーザーを編集する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. 編集する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンをクリック、または<編集>ボタンの右のプルダウンメニ ューをクリックし、<編集>をクリックしてください。
- 4. 各項目を設定してください。
- 5. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

入力したNEXT パスワードは[●]で表示されますが、現在設定されているNEXT パスワードは表示されず、 空白で表示されます。

また、右の[目]のアイコンをクリックした場合についても、入力した値そのものの表示に切り替えることが できますが、現在設定されている NEXT パスワードは表示されず、空白で表示されます。

NEXT パスワードを空白のまま<登録>ボタンをクリックした場合は、NEXT パスワードの変更は行われません。

「「「」 サインイン中の NEXT ユーザーの「有効期間(開始)」、または「有効期間(終了)」を有効期間外となる設定にして<登録>ボタンをクリックした場合、「現在のサインインが継続できない値は設定できません」というエラーが表示されます。

11.3.3. NEXT ユーザーの削除

NEXT ユーザーを削除する場合は、以下の手順で行います。

(1110) 管理者(ビルトイン)ユーザーは削除することができません。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. 削除する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<削除>をクリ ックしてください。
- 4. 削除を確認するダイアログが表示されます。

	×
NEXTユーザーID:User1 削除しますか?	
	削除 閉じる

5. 削除して良ければ、<削除>ボタンをクリックします。

11.3.4. NEXT ユーザーの検索

「NEXT ユーザー一覧」では NEXT ユーザーID/NEXT ユーザー名を入力して検索、アカウントのロックアウト/無効ユーザーなどの条件で検索、組み合わせた検索ができます。

・NEXT ユーザーID/NEXT ユーザー名を入力して検索 NEXT ユーザーID/NEXT ユーザー名で検索するには、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. 検索したい「NEXT ユーザーID」、「NEXT ユーザー名」を検索条件に入力します。
- 4. <検索>ボタンをクリックしてください。

検索条件		
NEXTユーザーID NEXTユーザー名	アカウントのロックアウト NEXTバスワードの有効周期切れ NEXTユーザーの有効周期切れ 電効コーザー	
検索条件クリア	700 L 9	

5. メインパネル下部に検索結果が表示されます。

	NEXTユーザーID	NEXTユーザー名	無劝	有効期間(開始)	有効期間(終了)	エラー回数	NEXTパスワード最 終更新日時	最終オンラインロ グイン日時	作成日時	更新日時
編集 🔹	User1	ユーザー1				0	2022/04/26 12:07:25		2022/04/26 12:07:25	2022/04/26 12:07:25

6. <条件クリア>ボタンをクリックすると、検索条件がすべてクリアされます。

・条件での検索

無効状態のユーザーを検索するには、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. 検索条件の「無効ユーザー」をオンにします。
- 4. <検索>ボタンをクリックしてください。

検索条件		
NEXTユーザーID NEXTユーザー名	アカウントのロックアウト NEXTバスワードの有効開発切れ NEXTユーザーの有効開発切れ 無効ユーザー	
検索 条件クリア		

5. メインパネル下部に検索結果が表示されます。

	NEXTユーザーID	NEXTユーザー名	無効	有効期間(開始)	有効期間(終了)	エラー回数	NEXTパスワード最 終更新日時	最終オンラインロ グイン日時	作成日時	更新日時
編集 👻	User2	ユーザー2	8			0	2022/04/26 12:07:46		2022/04/26 12:07:46	2022/04/26 12:07:46

6. <条件クリア>ボタンをクリックすると、検索条件がすべてクリアされます。

・組み合わせての検索

検索は、各項目を組み合わせて行うことができます。以下に各項目について説明します。

項目	説明
NEXT ユーザーID	NEXT ユーザーID を入力された文字列で検索します。
	検索条件:中間一致、大文字小文字を区別しません。
NEXT ユーザー名	NEXT ユーザー名を入力された文字列で検索します。
	検索条件:中間一致、大文字小文字を区別しません。
アカウントのロックアウト	オンにすると「ロックアウト」状態の NEXT ユーザーを検索
	します。
NEXT パスワードの有効期限切れ	オンにすると「NEXT パスワードの有効期限が切れている」 状
	態の NEXT ユーザーを検索します。
NEXT ユーザーの有効期限切れ	オンにすると「NEXT ユーザーの有効期限が切れている」 状態
	の NEXT ユーザーを検索します。
無効ユーザー	オンにすると「無効」状態の NEXT ユーザーを検索します。

11.3.5. NEXT ユーザーのロックアウトの解除

指定された回数 NEXT 認証に失敗すると、NEXT ユーザーがロックアウトされます。 ロックアウト状態を解除する場合は、「NEXT パスワードリセット」を行います。

NEXT ユーザーの「NEXT パスワードリセット」は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. NEXT パスワードリセットしてロックアウトを解除する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプ ルダウンメニューをクリックし、<NEXT パスワードリセット>をクリックしてください。 このとき、NEXT ユーザーがロックアウトされている場合、<鍵>アイコンが表示されます。



NEXT パスワードを再設定する画面が表示されます。
 現在設定されている NEXT パスワードは表示されず、空白で表示されます。

\$
所しいパスワードを入力してください
•

5. 再設定する NEXT パスワードを「新しい NEXT パスワード」、「確認用 NEXT パスワード」に入力して、<登録>ボタンをクリックします。

項目	説明
新しい NEXT パスワード	NEXT 認証に使用する NEXT パスワードを指定してくださ
	しい。
	入力値はポリシー設定により制限されます。
	「新しい NEXT パスワード」を空白のまま<登録>ボタンを
	クリックした場合は、NEXT パスワードの変更は行われませ
	使用可能文字:半角英数、記号
	文字数:最大 32 文字
	初期値:なし
確認用 NEXT パスワード	確認用に再度、NEXT パスワードを指定してください。
	入力値はポリシー設定により制限されます。
	使用可能文字:半角英数、記号
	文字数:最大 32 文字
	初期値:なし
	+ NEVT ユーザーの編集でキ行うます。ただ! ロックマ

ウト状態の NEXT ユーザーの解除は、この NEXT パスワードリセットで行う必要があります。

11.3.6. NEXT ユーザーのロール設定

NEXT ユーザーは、ロール(役割)によって利用制限があります。ロールによる利用制限は以下のとおりです。

項目	説明
管理者	オンにすると、NEXT マネージャーにサインインが行え、また、すべての設定が
(必須)	行えます。
	オフの場合、NEXT マネージャーにサインインができませんので、すべての設定
	が行えません。
	初期値:オフ
	利用可能機能:
	・NEXT マネージャーの管理者ポータルへのサインイン
	・NEXT マネージャーのユーザーポータルへのサインイン
	・NEXT クライアントでの NEXT 認証
サブシステム利用者	オンにすると、NEXT チームサーバーのサブシステムの利用が行えます。
(必須)	サブシステム利用者は、NEXT マネージャーにサインインすることができません。
	初期値:オフ
	利用可能機能:
	・NEXT クライアントでの NEXT 認証
ポータル利用者	オンにすると、NEXT マネージャーのユーザーポータルにサインインが行えます。
(必須)	オフの場合、NEXT マネージャーのユーザーポータルにサインインができません。
	初期値:オン
	利用可能機能:
	・NEXT マネージャーのユーザーポータルへのサインイン
	・NEXT クライアントでの NEXT 認証
なし	すべてのロールがオフの場合、NEXT クライアントでの NEXT 認証のみ可能にな
	ります。
	利用可能機能:
	・NEXT クライアントでの NEXT 認証

 初期設定時の NEXT マネージャーにサインインできる NEXT ユーザー「admin」は「管理 者」のロールがオンです。
 NEXT クライアントを利用するだけの NEXT ユーザーには「管理者」のロールはオフのま まにすることで、NEXT マネージャーにサインインができませんので、すべての設定が行え ません。

- NEXT マネージャーでは、必要なロールがない場合、画面自体にアクセスができません。「管理者」のロールがオフの NEXT ユーザーで NEXT マネージャーにサインインすると、「ページが見つからない、もしくはページにアクセスする権限がありません」というエラーが表示されます。
- NEXT マネージャーに「管理者」のロールがオフの NEXT ユーザーでサインインすると、
 ログ管理には「イベント:管理」でサインイン認証のログが記録されます。ただし、ロール
 がオフのため、画面自体にアクセスはできません。同様に NEXT パスワードのパスワード変更も行えますが、ロールがオフのため、画面自体にアクセスはできません。

NEXT ユーザーの「ロール設定」は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. ロール設定をする NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<ロ ール設定>をクリックしてください。



4. ロール設定画面が表示されます。

ロール設定		
管理者(ビルトイン)	admin	ĝ
管理者 サプシステム利用者 ポータル利用者		

5. ロール設定を行い、<登録>ボタンをクリックします。

11.4 IC カードマスタ管理

NEXT ユーザーが利用する IC カード登録を行うことができます。

IC カードは各 NEXT ユーザーごとに1つだけ、登録することができます。また、同じ IC カードを異なる NEXT ユーザーに登録することはできません。

IC カードの登録方法は、NEXT マネージャーで登録する方法と、NEXT クライアントで登録する方法があります。

・NEXT マネージャーで管理者がユーザーの IC カードを登録する
 管理者が NEXT マネージャーで IC カードを登録します。
 NEXT マネージャーで IC カードを登録するには、IC カードのシリアル情報が必要です。予めご用意ください。IC カードのシリアル情報が不明、収集が困難な場合は、NEXT クライアントでユーザー自身による IC カード登録の方法をご利用ください。
 現在、対応している IC カードのシリアル情報は「11.4.1.対応している IC カードのシリアル情報」の表を参照してください。

・NEXT クライアントでユーザー自身が IC カードを登録する

ユーザー自身が NEXT クライアントで IC カードを登録します。

ユーザー自身が NEXT クライアントで IC カードを登録するには、以下の設定がされている必要があります。

・クライアント設定で「IC カード認証」がオンである。

・クライアント設定で「未登録時に IC カードの登録を許可する」がオンである。

ここでは、NEXT マネージャーで管理者がユーザーの IC カードを登録する方法について説明します。NEXT クライアントで IC カードを登録する方法については、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド」を 参照してください。

11.4.1. 対応している IC カードのシリアル情報

対応している IC カードのシリアル情報は以下です。

IC カードの種類	シリアル情報	備考	
FeliCa Standard	IDm	Binary を HEX 値にして、設定します。	
		HEX 値で 16 文字表示されている 8 バイトのデ	
		ータの場合、HEX 値のまま設定します。	
		例:01010101FEFEFEFE	
FeliCa Lite-S	IDm	Binary を HEX 値にして、設定します。	
		HEX 値で 16 文字表示されている 8 バイトのデ	
		ータの場合、HEX 値のまま設定します。	
		例:01010101FEFEFEFE	
NXP Semiconductors Mifare	UID	Binary を HEX 値にして、設定します。	
Classic 1K(Standard		HEX 値で 14 文字表示されている 7 バイトのデ	
1K)(7byte UID)		ータの場合、HEX 値のまま設定します。	
		例:010101FEFEFEFE	
NXP Semiconductors Mifare	NUID	Binary を HEX 値にして、設定します。	
Classic 1K(4byte NUID)		HEX 値で 8 文字表示されている 4 バイトのデー	
		タの場合、HEX 値のまま設定します。	
		例:0101FEFE	

FeliCa カードの IDm、Mifare カードの UID/NUID の値は、購入時に発行会社から入手す ることができる場合があります。これから IC カードを購入される場合は、販売会社様など にお問い合わせください。

FeliCa カードの IDm などのシリアル情報が、配布済みのカードを利用する場合などで分からない場合は、NEXT クライアントでユーザー自身による IC カード登録の方法をご利用ください。NEXT クライアントでの IC カード登録では、IC カードから読み取りを行い登録できますので、IDm などのシリアル情報の事前収集が不要です。
11.4.2. IC カードの登録

NEXT ユーザーに IC カードを登録するには、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. IC カードを登録する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、 <IC カードマスタ管理>をクリックしてください。



4. 「IC カードシリアル番号」を設定してください。

ICカード登録		
ユーザー1 User1		≡
にカードシリアル番号 *	01010101FEFEFEFE	
一覧 ユーザー編集 登録 削除		

項目	説明
IC カードシリアル番号	対応するカードの「シリアル情報」を指定します。
(必須)	「IC カードの種類」と「シリアル情報」により文字数や使用
	可能文字は変わります。
	詳細は、「11.4.1.対応している IC カードのシリアル情報」
	を参照してください。
	初期値:設定なし

5. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

11.4.3. IC カードの編集

NEXT ユーザーに登録されている IC カード情報を編集する手順は、「IC カードの登録」と同じです。 IC カードは各 NEXT ユーザーごとに 1 つだけ、登録することができます。また、同じ IC カードを異なる NEXT ユーザーに登録することはできません。

11.4.4. IC カードの削除

NEXT ユーザーに登録されている IC カードを削除するには、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. IC カードを削除する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、 <IC カードマスタ管理>をクリックしてください。



4. <削除>ボタンをクリックします。

ICカード登録		
ユーザー1 User1		≡
ICカードシリアル番号*	01010101FEFEFEFE	
一覧 ユーザー編集 登録 削除		

5. 削除ダイアログの<削除>ボタンをクリックすることで、削除が完了します。

	×
削除しますか?	
	削除 閉じる

11.5 顔認証マスタ管理

NEXT ユーザーが利用する顔情報の登録、顔認証のオプションの設定を行うことができます。 顔情報は各 NEXT ユーザーごとに 5 件まで登録が可能となっています。

顔情報の登録方法は、NEXT マネージャーで登録する方法、NEXT クライアントで登録する方法があります。

・NEXT マネージャーで管理者がユーザーの顔情報を登録する

管理者が NEXT マネージャーで顔情報を登録します。

NEXT マネージャーで顔情報を登録するには、顔画像ファイルが必要です。予めご用意ください。 また、NEXT マネージャーで顔情報を顔画像ファイルで登録するには、NEXT チームサーバーに 「顔認証ランタイム」のインストールが必要になります。詳細は、「ARCACLAVIS NEXT 動作環 境一覧」を参照してください。

・NEXT クライアントでユーザー自身が顔情報を登録する

ユーザー自身が NEXT クライアントで顔情報を登録します。

ユーザー自身が NEXT クライアントで顔情報を登録するには、以下の設定がされている必要があります。

・クライアント設定で「顔認証」がオンである。

・クライアント設定で「顔情報の登録を許可する」がオンである。

また、すでに顔情報が登録されている状態で、別の顔情報をユーザー自身が登録するには、さらに 以下の設定がされている必要があります。

・クライアント設定で「顔情報の再登録を許可する」がオンである。

下表にそれぞれの登録方法の分類を記します。

方法	NEXT マネージャーで登録	NEXT クライアントで登録
項目		
管理者による登録を想定	0	
利用者による登録を想定		0
顔画像ファイルを利用	0	
Web カメラを利用		0
顔認証ランタイムを利用	0	0
ポリシー設定の許可が必要		0
マニュアル	ARCACLAVIS NEXT	ARCACLAVIS NEXT
	チーム版ガイド	クライアント操作ガイド
	「11.5.1. 顔情報の登録」	「4.2. 顔情報登録」

顔情報の登録方法について本ガイドでは、NEXT マネージャーで管理者がユーザーの顔画像ファイルを用い て顔情報を登録する方法について説明します。NEXT クライアントで顔情報を登録する方法については、 「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド」を参照してください。

11.5.1. 顔情報の登録

登録する顔画像ファイルの「良い例」「向かない例」については、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド」を参照してください。

NEXT ユーザーに顔情報を登録するには、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. 顔情報を登録する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<顔 認証マスタ管理>をクリックしてください。

編集	user1 user1
編集	編集
	削除
編集	⊖ NEXTパスワードリセット
編集	★ロール設定
編集	■ ICカードマスタ管理
19111.275	■ 顔認証マスタ管理
	[] ワンタイムパスワード
	➡ NEXT緊急パスワード発行
2024 Rvobi	

4. <ファイルを選択>ボタンをクリックしてください。

育認証画像登録 	
ユーザー1 User1	≡
画像の選択 ファイルの選択 ファイルが選択されていません	
一覧 ユーザー編集 登録	

5. Web ブラウザの「ファイルを選択」ダイアログが表示されますので、NEXT ユーザーの利用者の顔画像 ファイルを選択します。

項目	説明
ファイル形式	BMP、JPG、PNG
解像度(推奨)	640×480pixel

顔画像ファイルに利用できる形式などは以下の通りです。

目と目の間隔が 120pixel 以上あるもの

- 6. <登録>ボタンをクリックして保存します。
- 7. 登録されると「顔情報一覧」に登録した顔情報の顔画像ファイルのサムネイルが表示されます。



8. 複数枚の登録を行う場合は、手順 4~6 を繰り返し行います。

11.5.2. 顔情報のオプションの設定

顔認証マスタ管理では、顔認証に関するオプションの設定が行えます。 顔認証オプションの設定状態により、表示が異なります。

・顔認証オプションが未設定(初期表示)

顔認証オプション	Ð
一覧 ユーザー編集	

・顔認証オプションが未設定(<オプション追加>ボタンクリック後)

顔認証オプション		
服合精度*	ф .	·
マスクを使用する。		
一覧 ユーザー編集 登録		

・顔認証オプションが設定済み

顔認証オプション		
题合辅度。	Φ	~
マスクを使用する。		
一覧 ユーザー編集 登録 剤除		

項目	説明
照合精度	顔の認証しやすさを設定します。高くすると、他人受入率を下げることができます
(必須)	が本人拒否率が上がります。低くすると、本人拒否率は下がりますが他人受入率が
	上がります。
	設定は、以下を参考に行ってください。
	・高い
	使用するクライアント端末、カメラ、明るさ、カメラとの距離など多くの条件
	が顔情報を登録した時と同じ環境で認証可能な設定です。多くの条件が異なる場合
	は、認証かしにくい場合かあります。
	・やや局い
	「高い」と「中」の中間の設定です。
	・サ
	豆球時と共なるシンゴナント端木、カベン、防るとても認証が可能な設定です。
	をうちていていたかが、そのでは、「「「「」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、
	「中」と「低い」の中間の設定です。
	・低い
	使用するクライアント端末、カメラ、明るさ、カメラとの距離など多くの条件が
	顔情報を登録した時と異なる環境で認証可能な設定です。屋内/屋外や社内/社外な
	ど異なる場所でクライアント端末を使用するユーザーに適しています。
	なお、「照合精度」の設定はクライアント設定でも設定することが可能です。クラ
	イアント設定より、ここでの設定が優先されます。クライアント設定については、
	「9. クライアント設定」を参照してください。
	初期值:中
マスクを使用する	「オン」にすると、マスクを着用している状態でも顔認証を行えます。
(必須)	
	なお、「マスクを使用する」の設定はクライアント設定でも設定することが可能で
	す。クライアント設定より、ここでの設定が優先されます。クライアント設定につ
	いては、 19. クライアント設定」を参照してくたさい。
	初期値・オン
マスクを使用する (必須)	 ・中マーラい 「高い」と「中」の中間の設定です。 ・中 登録時と異なるクライアント端末、カメラ、明るさでも認証が可能な設定です。 屋内/社内で利用するユーザーに適しています。 ・やや低い 「中」と「低い」の中間の設定です。 ・低い 使用するクライアント端末、カメラ、明るさ、カメラとの距離など多くの条件た 顔情報を登録した時と異なる環境で認証可能な設定です。屋内/屋外や社内/社外た ど異なる場所でクライアント端末を使用するユーザーに適しています。 なお、「照合精度」の設定はクライアント設定でも設定することが可能です。クライアント設定より、ここでの設定が優先されます。クライアント設定については、 「9. クライアント設定」を参照してください。 初期値:中 「オン」にすると、マスクを着用している状態でも顔認証を行えます。 なお、「マスクを使用する」の設定はクライアント設定でも設定することが可能です。 なお、「マスクを使用する」の設定はクライアント設定でも設定することが可能です。 なお、「マスクを使用する」の設定はクライアント設定でも設定することが可能です。 なお、「マスクを使用する」の設定はクライアント設定でも設定することが可能です。 初期値: キン

顔認証のオプションを設定する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 編集する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<顔認証マス タ管理>をクリックしてください。
- 4. 顔認証オプションの設定が未設定の場合、タイトルの右側にある<オプション追加>ボタンをクリックしてください。
- 5. 各項目を設定してください。
- 6. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

設定済みの顔認証のオプションを削除する場合は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. 編集する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<顔認証マス 夕管理>をクリックしてください。
- 4. <削除>ボタンをクリックしてください。
- 5. 削除ダイアログの<削除>ボタンをクリックすることで、設定を削除します。

11.5.3. 顔情報の削除

NEXT ユーザーの顔情報を削除するには、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. 顔情報を削除する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<顔 認証マスタ管理>をクリックしてください。



4. 「顔情報一覧」に登録されている顔情報の顔画像ファイルのサムネイルから、削除する顔情報のサムネ イルの<ゴミ箱>ボタンをクリックします。



5. 削除ダイアログの<削除>ボタンをクリックすることで、削除が完了します。



6. 複数枚の削除を行う場合は、手順4~5を繰り返し行います。

11.5.4. 顔情報の自動更新

NEXT チームサーバーでは、顔情報の自動更新は行われません。

そのため、顔情報の経年劣化により顔認証が成功しづらい状況になった場合は、再度顔情報を登録してください。

顔情報の登録については、「11.5. 顔認証マスタ管理」を参照してください。

11.6 NEXT 緊急パスワードの発行

NEXT 認証時に IC カードや顔情報の代わりに使用できる有効期限付きの NEXT 緊急パスワードの発行を行います。

IC カードを忘れた場合、出先でカメラが壊れた場合などに NEXT ユーザーID と NEXT 緊急パスワードの 入力による認証を行うことにより、NEXT チームサーバーのアンインストールなどをすることなくコンピュ ーターを利用できます。

NEXT 緊急パスワードは NEXT ユーザーに対して発行するため、NEXT ユーザーが登録されている必要があります。

NEXT ユーザーがロックアウト状態の場合、NEXT 緊急パスワードを利用してサインインできません。先に 管理者により、ロックアウトを解除してください。

NEXT 緊急パスワードには有効期限があります。有効期限により、ユーザーが NEXT 緊急パスワードを使用できる期間を設定できます。有効期限は NEXT 緊急パスワードを発行する NEXT ユーザーのアカウントの有効期限を超えて設定することはできません。NEXT ユーザーのアカウントの有効期限を超えて設定できない制御は、NEXT 緊急パスワードを発行するときの NEXT ユーザーのアカウントの状態によりますので、 NEXT 緊急パスワード発行後に、NEXT ユーザーのアカウントの有効期限を変更した場合は制御されません。 NEXT 緊急パスワードの発行は、NEXT マネージャーを使用して発行します。 NEXT 緊急パスワードの発行は、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. NEXT 緊急パスワードを発行する NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダウンメニューをク リックし、<NEXT 緊急パスワード発行>をクリックしてください。



4. NEXT 緊急パスワードを発行する画面が表示されます。

NEXT緊急パスワード発行			
ユーザー1 User1			≡
	有効期限 *	2021/12/17	
ユーザー編集			

- 5. 「有効期限」をキーボードで直接入力、または[カレンダー]アイコンをクリックして日付の選択を行い、 <発行>ボタンをクリックします。
- 6. NEXT 緊急パスワードが発行されます。

NEXT緊急パスワード発行		
・発行しました		
ユーザー1 User1		=
有1550周期。	2021/12/17	
NEXT配加/(スワード	smkkmqc9r8ej4vvu	
ユーザー編集 一覧 発行		

11.7 ワンタイムパスワード

NEXT ユーザーが利用するワンタイムパスワードシークレットを発行することができます。

ワンタイムパスワードシークレットは発行後に QR コードで表示されます。

表示されたワンタイムパスワードシークレットの QR コードをスマートフォンの Authenticator アプリで読 み取ることにより NEXT ユーザーの登録が行えます。以降は、スマートフォンの Authenticator アプリにワ ンタイムパスワード認証で使用するワンタイムパスワードが表示されるようになります。

ワンタイムパスワードの有効時間は 30 秒となるため、ご利用のコンピューターとスマートフォンの時間が ずれにくい環境での利用が前提となります。

ワンタイムパスワードは、6桁のパスワードで30秒ごとに更新されます。

ワンタイムパスワードシークレットの発行方法は、NEXT マネージャーのユーザーポータルで発行する方法 と、NEXT クライアントで発行する方法があります。

管理者ポータルではワンタイムパスワードシークレットを発行することはできません。

・NEXT マネージャーのユーザーポータルでユーザー自身がワンタイムパスワードシークレットを発行する ユーザーが NEXT マネージャーのユーザーポータルでワンタイムパスワードシークレットを発行 します。

ワンタイムパスワードシークレットを発行した後、スマートフォンの Authenticator アプリで QR コードを読み取ります。

すでにワンタイムパスワードシークレットが発行されている場合は、再登録用の QR コードが表示 されないため、ワンタイムパスワードシークレットの再登録を行うことができません。

ワンタイムパスワードシークレットの再登録を行う場合は、NEXT マネージャーにサインインして ワンタイムパスワードシークレットのリセットを行い、新しいワンタイムパスワードシークレット を発行し、その QR コードを読み取る手順が必要になります。

・NEXT クライアントでユーザー自身がワンタイムパスワードシークレットを発行する

ユーザー自身が NEXT クライアントでワンタイムパスワードシークレットを発行します。

ユーザー自身が NEXT クライアントでワンタイムパスワードシークレットを発行するには、以下の設定がされている必要があります。

・クライアント設定で「ワンタイムパスワード認証」がオンである。

・ユーザー自身のワンタイムパスワードシークレットが未登録の状態である。

すでにワンタイムパスワードシークレットが発行されている場合は、再登録用の QR コードが表示 されないため、ワンタイムパスワードシークレットの再登録を行うことができません。

ワンタイムパスワードシークレットの再登録を行う場合は、NEXT マネージャーにサインインして ワンタイムパスワードシークレットのリセットを行い、新しいワンタイムパスワードシークレット を発行し、その QR コードを読み取る手順が必要になります。 下表にそれぞれの発行方法の分類を記します。

方法項目	NEXT マネージャーの ユーザーポータルで発行	NEXT クライアントで発行
利用者による発行とスマート フォンへの登録を想定	0	0
クライアント設定による設定 が必要		0
マニュアル	ARCACLAVIS NEXT	ARCACLAVIS NEXT
	クライアント操作ガイド	クライアント操作ガイド
	「8.5. ワンタイムパスワード	「4.3. ワンタイムパスワード
	シークレットの発行」	認証の情報登録」

NEXT マネージャーのユーザーポータルでワンタイムパスワードシークレットを発行する方法、NEXT クラ イアントでワンタイムパスワードシークレットを発行する方法については、「ARCACLAVIS NEXT クライ アント操作ガイド」を参照してください。 11.7.1. 対応しているスマートフォンの Authenticator アプリ

ワンタイムパスワードを表示する Authenticator アプリは、ARCACLAVIS NEXT 製品としては提供しておりません。

ご利用のスマートフォンで「App Store」や「Play Store」から Authenticator アプリをダウンロードし、 インストールしてください。

動作確認しているスマートフォンの Authenticator アプリは以下のとおりです。

Authenticator アプリ名
Google Authenticator
Microsoft Authenticator

「「「」「ワンタイムパスワードシークレットは、「アカウント名」「ユーザーID」を基に作成されま す。 異なる環境(検証環境と本番環境など)で同一の「アカウント名」「ユーザーID」のワンタ イムパスワードシークレットを発行し、Authenticator アプリに登録しようとした際、後か ら発行したワンタイムパスワードシークレットを Authenticator アプリに登録できない場合 があります。 NEXT 製品で推奨している Authenticator アプリでは、以下のような動作となります。 (Authenticator アプリのバージョンによっては動作が異なる場合があります。 詳細は、各 Authenticator アプリのヘルプなどを参照してください。) • Google Authenticator 「アカウント名」「ユーザーID」が同一のワンタイムパスワードシークレットであっても登 録することができます。 Microsoft Authenticator 「アカウント名」「ユーザーID」が同一のワンタイムパスワードシークレットの場合は、登 録することができません。 ただし、以下の手順で複数の Authenticator アカウントの登録が可能です。 ・Microsoft Authenticator から既に登録されている Authenticator アカウント(例:検証 環境の Authenticator アカウント)を削除した後、新しく Authenticator アカウント(例: 本番環境の Authenticator アカウント)を登録する ・Microsoft Authenticator に登録する際に Authenticator アカウント名を変更して登録す る

11.7.2. ワンタイムパスワードシークレットの発行

管理者ポータルでは、ワンタイムパスワードシークレットを発行することはできません。 ユーザーポータルにサインインし、ワンタイムパスワードシークレットの発行を行ってください。 ワンタイムパスワードシークレットの発行する手順については、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作 ガイド」を参照してください。 11.7.3. ワンタイムパスワードシークレットのリセット

ご使用のスマートフォンを変更する場合、ワンタイムパスワードシークレットをリセットし、新しいスマートフォンの Authenticator アプリで再度 NEXT ユーザーを登録する必要があります。

NEXT ユーザーに登録されているワンタイムパスワードシークレットをリセットするには、以下の手順で行います。

- 1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
- 2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
- 3. ワンタイムパスワードシークレットをリセットする NEXT ユーザーの左の<編集>ボタンの右のプルダ ウンメニューをクリックし、<ワンタイムパスワード>をクリックしてください。



4. <リセット>ボタンをクリックしてください。



5. <確認しました>にチェックを入れて<リセット>ボタンをクリックしてください。



6. ワンタイムパスワードシークレットがリセットされます。

ワンタイムパスワード設定	
 ワンタイムパスワードシークレットをリセットしました 	
user0 user0	ŵ
ワンタイムバスワードシークレットが登録されていません	
一覧 ユーザー編集 発行	
 ワンタイムパスワードシークレットをリセットした場合は、スマートフ Authenticator アプリに登録した NEXT ユーザーの削除も合わせて行っ 削除する手順については、スマートフォンにインストールされている A プリのヘルプなどを参照してください。 	ォンの ってください。 .uthenticator フ

12.ログ管理

ログ管理の詳細については、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」の「11. ログ管理」を参照してください。

13.バックアップ

13.1 概要

NEXT チームサーバーのデータベースファイルをバックアップする手順について記します。 バックアップの対象となるデータベースは以下があります。

・NEXT 管理 DB ファイル

ユーザー情報やクライアント設定などのアプリケーションに関連するデータが保存されたデータベース ファイルです。

- ・NEXT ログ DB ファイル NEXT マネージャーで閲覧できるログデータが保存されたデータベースファイルです。
- ・NEXT コントロール設定 DB ファイル NEXT マネージャーで設定する「コントロール設定」に関連するデータが保存されたデータベースファ イルです。

バックアップの対象外となるデータベースは以下があります。

・NEXT ジョブ DB ファイル
 NEXT ユーザー情報のインポートなどの時間のかかる処理を登録順に実行するためのジョブ情報を保存するデータベースファイルです。
 ジョブ情報は一時的な情報のため、バックアップは不要です。
 ジョブの結果はログ管理で確認できます。
 詳細は、「12. ログ管理」を参照してください。

バックアップ設定の流れは以下となります。

- 1. バックアップ用バッチファイルの作成
- 定期的なバックアップ実行のタスクスケジューラ登録
 ※データベースファイルのバックアップは定期的に行うことをお勧めします。
- 3. バックアップを手動実行し、動作の確認(タスクスケジューラから手動実行)

13.2 NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB ファイルをバックアップす

る

@echo off

NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB ファイルのバックアップを定期的に行う設定の手順 について説明します。

13.2.1. バックアップ用バッチファイルを作成

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows アクセサリ]-[メモ帳]を選択してメモ帳を開き、下記内容をコピーし てメモ帳に貼り付けてください。

: **** DB パスワードの設定 **** : DB パスワードが「password」の場合は、「set PGPASSWORD=password」となります。 set PGPASSWORD=password : **** pg dump.exe の配置場所 **** : postgreSQLのインストール先が「C:¥Program Files¥PostgreSQL」の場合は : 「set PGDUMPPATH="C:¥Program Files¥PostgreSQL¥bin"」となります。 set PGDUMPPATH="C: ¥Program Files ¥PostgreSQL¥bin" :**** バックアップファイル名 **** : バックアップファイルを「C:¥backup¥appdb YYMMDD hhmmss.dump」としたい場合は : 「set PGBKUPAPPPATH="C:¥backup¥appdb"」となります。 注)拡張子は不要です set PGBKUPAPPPATH="C:¥backup¥appdb" set PGBKUPCTLPATH="C:¥backup¥controldb" : **** バックアップする DB 名 **** : 「NEXT 管理 DB ファイル」をバックアップする場合は「set PGBKUPAPPFILE=appdb」、 : 「NEXT コントロール設定 DB ファイル」をバックアップする場合は : 「set PGBKUPCTLFILE=controldb」となります。 set PGBKUPAPPFILE=appdb set PGBKUPCTLFILE=controldb set d=%date% set yyyy=%d:~-10,4% set mm=%d:~-5,2%

```
set dd=%d:~-2,2%
set t=%time: =0%
set hh=%t:~0,2%
set mn=%t:~3,2%
set ss=%t:~6,2%
%PGDUMPPATH%¥pg_dump -Fc -w -p 5432 -U postgres
-f %PGBKUPAPPPATH%_%yyyy%%mm%%dd%_%hh%%mn%%ss%.dump %PGBKUPAPPFI
LE%
if not "%ERRORLEVEL%"=="0" (
 echo ***** NEXT 管理 DB ファイルのバックアップに失敗しました。 *****
exit /b 1
)
%PGDUMPPATH%¥pg_dump -Fc -w -p 5432 -U postgres
-f %PGBKUPCTLPATH%_%yyyy%%mm%%dd%_%hh%%mn%%ss%.dump %PGBKUPCTLFI
LE%
if "%ERRORLEVEL%"=="0" (
 echo ***** バックアップが正常に終了しました。 *****
 exit /b 0
) else (
 echo ***** NEXT コントロール設定 DB ファイルのバックアップに失敗しました。 *****
 exit /b 1
)
```

3. コピーした内容の下記をご使用の環境に合わせて修正してください。

項目	説明
DB パスワードの設定	NEXT チームサーバーのインストール時に「データベースパスワード設
	定画面」で設定したパスワードを設定してください。
pg_dump.exe の配置場所	NEXT チームサーバーのインストールでは、通常、
	「C:¥Program Files¥PostgreSQL¥bin」となります。
バックアップファイル名	バックアップファイルの保存ファイル名になります。
	※例示の BAT では、 バックアップ実行時の"年月日_時分秒"がファイル
	名の末尾に自動的に付加されます。
	※ファイル拡張子は「.dump」となります(設定時は拡張子不要)。
	※任意のファイル名で構いません。
バックアップする DB 名	バックアップする DB 名になります。
	NEXT 管理 DB ファイルをバックアップする場合は「appdb」を、NEXT
	コントロール設定 DB ファイルをバックアップする場合は 「controldb」
	を設定してください。

 修正したファイルを任意の場所に、拡張子「.bat」として保存してください。
 ※例として「C:¥backup」に「appdb_controldb_bkup.bat」というファイル名で保存したものとして 説明します。 13.2.2. バッチファイルをタスクスケジューラに登録

例として、「13.2.1. バックアップ用バッチファイルを作成」で作成したバッチファイルを、毎日 AM3:00 にバックグラウンドで実行するタスクスケジューラ登録の手順を説明します。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[タスク スケジューラ]を選択してタスク スケジューラ を開きます。

🕑 タスク スケジューラ		- 🗆 X
ファイル(E) 操作(A) 表示(V)	ヘルプ(出)	
🗢 🄿 📰 🛛 🖬		
🕑 タスク スケジューラ (ローカル)	タスクスケジューラの要約(最終更新日時: 2021/09/10 1540:16)	操作
> 👶 タスク スケジューラ ライブラリ	タフクフケジューラの概要	タスク スケジューラ (ローカル)
		別のコンピューターへ接続
	タメクスパンユーラを使うし、指定したことにコノビューターで自動時代に美口でいるように、よいセンタスクを作用なし管理することができます。情報はするには、し 操作[1メニューのコマンドを対応りして(ださい。	
	タスクは、タスク スケジューラ ライブラリ フォルダーに保管されます。 個々 のタスクを表示または操作するには、 タスク スケジューラ ライブラリのタスクを選択	き タスクの作成
		タスクのインボート
	ねてわかけ酸	実行中のすべてのタスクの表示
		ぼうがくてのタスク展歴を有効にする ろ
	次の期間に開始したタスクの状態 通去 24 時間以内 ~	AT サービスのアカウントの構成
	要約: 合計 0 - 実行中 0, 成功 0, 停止 0, 失敗 0	表示 >
		 (2) 最新の情報に更新
	アクティブなタスク	
	アウティブなタスクとは、現在有効で、有効局限的代われていないタスクです。 要取ら 合計 58	
	シスク名 次回の第(1460) リガー 場所 へ GoogleUpdateTaskMachineUA 201/09/11 15554 毎日 1855 (284) トリガー、 ・ 小のの名向の目前 ・	
	最終更新日時: 2021/09/10 1540.18 最新の情報に更新	

3. 「タスク スケジューラ(ローカル)」画面が表示されます。 「タスク スケジューラ ライブラリ」 をクリ ックします。

_							
(2) タスク スケジューラ						-	×
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) /	Nルプ(<u>H</u>)						
🗢 🏟 📅 🔽 🖬							
④ タスク スケジューラ (ローカル)	タスク スケジューラの要約 (最終更新日時: 2021					操作	
> 🗟 920 2091-5 51750	タスク スケジューラの樹栗					タスク スケジューラ (ローカル)	-
	カスカ スケジューラを使って 指定しま	ションドューターで自動的(*実行されるよう(こ よく使うなえたる	作成し管理することができます	ま、開始するには「	別のコンピューターへ接続	
	Francisco	(ESU)		THAT BE FOUND CON	901808 9 01C001 C	1 基本タスクの作成	
	タスクは、タスク スケジューラ ライブラ し、目標作日 メニューのコマンドをクリッ	ノフォルダーに保管されます。個 りしてください。	々のタスクを表示または操作する	こは、 タスク スケジューラ ライブ	ラリのタスクを選択	き タスクの作成	
						タスクのインポート	
	タスカの建築					実行中のすべてのタスクの表示	
	277230700gt					すべてのタスク履歴を有効にする	
	次の期間に開始したタスクの状態			通行	去 24 時間以内 🗸	AT サービスのアカウントの構成	
	要約:合計 0 - 実行中 0、成功 0、停止 :	0、失敗 0				表示	•
						図 最新の情報に更新	
	タスク名	実行結果 実行開始日間	寿 実行終了日時 トリカ	リー元		☑ ヘルブ	
	アクティブなタスク						
	アクティブなタスクとは、現在有効で、有効其	服務が切れていないタスクです。					
	要約:合計 58						
	92.0名	次回の実行時刻	トリガー	場所	^		
	GoogleUpdate Lask Machine UA Queue Reporting	2021/09/10 16:55:44	毎日 1855 に起動 - トリカ 複数のトリガーの定義	* ¥Microsoft¥Windows¥Win			
	Consolidator	2021/09/10 18:00:00	2004/01/02 0:00 (記動	¥Microsoft¥Windows¥Cus	i		
	User_Feed_Synchronization-{EA5024	2021/09/10 22:18:43	複数のドリカーの定義 毎日 22:18 に起動 - トリガ	¥	~		
	最終更新日時: 2021/09/10 15:40:16				最新尔浩朝;"更新		
	ACC. 2. 112-1-1-10-10-10-10-10-10-10				ADCALLOS THE ADD C TO THE		

4. 「機能」ビューに「タスク スケジューラ ライブラリ」画面が表示されます。「操作」ウィンドウの「基本タスクの作成」をクリックします。

🕑 タスク スケジューラ						- 🗆 ×
ファイル(E) 操作(<u>A</u>) 表示(<u>V</u>)	ヘルプ(<u>日</u>)					
🗢 🄿 🙇 🖬 🚺 🖬						
 ● 970 70ジューラ (0-カル) > 10 ● 920 スケジューラ ライブラリ 	キャット キャット ・ ・ ・ ・ GoogleUpdateTaskMachineC. ・ GoogleUpdateTaskMachineU ・ NEXTServeDetetLog ・ ・ User_Feed_Synchronization-(User_Feed_Synchronization-(く	状態 学者:第天了 子 学学情况完了 学学情况完了 学生情况完了	トリガー 様数のトリガーの定義 毎日 11:07 に起動 - トリガーの有効期間は 2031/06/17 21:16:17 までです。 毎日 21:16 に起動 - トリガーの有効期間は 2031/12/16 13:49:04 までです。 毎日 19:49 に起動 - トリガーの有効期間は 2031/12/16 13:49:04 までです。	次回の変行特別 2021/12/20 11:07:35 2021/12/20 11:07:30 2021/12/20 21:10:70 2021/12/21 10:08:00 2021/12/21 10:08:00 2021/12/20 21:16:17 2021/12/20 19:49:04	前口 2002 2002 1995 2002	 ## 77.0 2753-5-5/739 ※ 基本92200作成 ※ タス200作成 ※ タス200作成 ※ クス200作成 ※ マス200年気 ※ マス200年気 ※ すべてのタス20度差を育めにする ※ 新いいき親に更新 ※ ヘルブ

5. 「基本タスクの作成ウィザード」の「基本タスクの作成」画面が表示されます。「名前」に任意のタス ク名を入力して<次へ>ボタンをクリックします。

※例として「NEXTServerAppdbControldbBackup」という名前に設定したものとして説明します。

基本タスクの作成ウィザード		×
5 基本タスクの作成		
基本972 00作成 トリガー 操作 完了	このウィザードでは、よく使うタスクをすばやくスケジュー ョンや設定(よ、旧来作目、ペインの「タスクの作成] コマン 名前(A) NEXTServer AppdbControldbBackup 説印(D):	ルします。複数のタスク「集作やトリガーなどの詳細オプシ ドを使ってください。
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

 6. 「基本タスクの作成ウィザード」の「タスクトリガー」画面が表示されます。定期的にバックアップを 行いたい設定を選択して<次へ>ボタンをクリックします。
 ※例として「毎日」に設定しています。

基本タスクの作成ウィザード				×
1 ወደ የአሳ ኮሀታ ወደ የ				
基本タスクの作成	いつタスクを開始しますか?			
トリガー	● 毎日(D)			
毎日	○ 毎週(₩)			
操作				
完了				
	○ キティベントのログへの記録時(E)			
		< 戻る(B)	次へ(<u>N</u>) >	キャンセル

7. 「基本タスクの作成ウィザード」の「タスク トリガー」の「毎日」画面が表示されます。定期的にバッ クアップを行いたい時間を設定して<次へ>ボタンをクリックします。

※例として	AM3:00:00]	に設定しています。	

基本タスクの作成ウィザード		×
基本タスクの作成 トリガー	開始(S): 2021/09/16 🔍 🔹 3:00:00 🔄 🗹 タイムゾーン間で同期(Z)	
毎日 操作	間隔(C): 1 日	
完了		
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャン	セル

8. 「基本タスクの作成ウィザード」の「操作」画面が表示されます。「プログラムの開始」に設定して<次へ>ボタンをクリックします。

基本タスクの作成ウィザード		×
🕑 操作		
基本タスクの作成 トリガー	タスクでどの操作を実行しますか?	
一 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田		
完了	○ 〒→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→	
	○ ペリン から之間 (114×10) ○ メッセージの表示 (非推奨)(M)	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセ	11

9. 「基本タスクの作成ウィザード」の「プログラムの開始」画面が表示されます。<参照>ボタンをクリッ クして「13.2.1. バックアップ用バッチファイルを作成」で作成したバッチファイルを選択して<次へ> ボタンをクリックします。

基本タスクの作成ウィザード				×
迿 プログラムの開始				
基本タスクの作成				
トリガー	プログラム/スクリプト(<u>P</u>):			
毎日	C:¥backup¥appdb_controldb_bkup.bat		参照(<u>R</u>)
操作	21巻かの注意力の(オゴジョート)(A)・			
プログラムの開始				
完了	開始(オフジョン八」):			
		. = 7 (D)	VER (AD) +	التعلي لات
		< 戻る(凹)	(<u>N</u>) > +	PJUL

10. 「基本タスクの作成ウィザード」の「要約」画面が表示されます。「[完了]をクリックしたときに、このタスクの[プロパティ]ダイアログを開く」にチェックして<完了>ボタンをクリックします。

基本タスクの作成ウィザード		×
1 要約		
基本タスクの作成		NEXTRANSIVATION AND A CONTRACT OF THE DESIGN OF
トリガー	名前:	
毎日	記明 :	
操作		
プログラムの開始		
完了		
	トリガー:	每日;每日 16:34 (2起動
	操作:	プログラムの開始; C:¥backup¥appdb_controldb_bkup bat
		1 おわしゃわしたと考け、このねてわめ「ゴロパティ」がオフロガを閉く
		コンシンシンのところに、CUDメンジリンロバンコンヨアロンと開い イリックルカンブル、新しいタメクルでEbycAll、Windows スクソコールに追加されます。
	22110	
		< 戻る(B) 完了(E) キャンセル

11.作成したタスクのプロパティ画面が表示されます。<ユーザーまたはグループの変更>ボタンをクリック してバックアップ用タスクスケジューラを実行するユーザーに変更してください。

NEXTServerA	ppdbControldbBacku	p のプロパティ (ローカル	コンピューター)	×	
全般 トリガー	操作 条件 設定	[履歴 (無効)			
名前(<u>M</u>):	NEXTServer Appdb	ControldbBackup			
場所:	¥				
作成者:	AUTOLOGINTEST	√M¥Administrator			
i说8月(<u>D</u>):	兒印月(<u>D</u>):				
ーセキュリティ オブ	้ขอม				
タスクの実行時に使うユーザー アカウント:					
Administrator ユーザーまたはグループの変更(山)…					
● ユーザーがログオンしているときのみ実行する(<u>R</u>)					
○ ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する(₩)					
パスワードを保存しない(P) (タスクがアクセスできるのはローカル コンピューター リソースのみ)					
□ 最上位の特権で実行する(1)					
□ 表示しない(E	;) 構成(<u>C</u>):	Windows Vista™, Wir	ndows Server™ 2008	\sim	
			OK	キャンセル	

12. 「ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する」にチェックします。 また、「最上位の特権で実行する」にもチェックして<OK>ボタンをクリックします。

NEXTServerA	ppdbControld	bBackup のプロパティ (ロ	ーカル コンピューター)	×
全般 トリガー 名前(<u>M</u>):	操作 条件 NEXTServe	設定 履歴 (無効) #AppdbControldbBacku	ip	
場所: 作成者:	* AUTOLOGI	NTESTVM¥Administrat	or	
説明(<u>D</u>): - セキュリティ オフ タスクの実行時	パション			
Administrato	,		ユーザーまたはグループの変更	
 ○ フーザーが ● ユーザーが □ パスワー 	ログオンしていると ログオンしているた *を保存しない(<u>P</u>	*きのみ実行する(R) かどうかにかかわらず実行す)(タスクがアクセスできるの	する(<u>)))</u> Dはローカル コンピューター リソースのみ)	
	寺権で実行する()	D		
表示しない(!	5) 構	成(<u>C</u>): Windows Vista	™, Windows Server™ 2008	~
			OK 3	キャンセル

13. 「ユーザーアカウント制御のパスワード入力画面」が表示されます。「バックアップ用タスクスケジュ ーラを実行するユーザー」のパスワードを入力し<OK>ボタンをクリックして設定は完了です。

タスク スケジューラ	? ×	
	G	
このタスクを実行する:	ユーザー アカウント情報を入力してください。	
ユーザー名(山):	🖸 Administrator 🗸 🖉	1
パスワード(D):	•••••	
	OK キャンセル]
(Info) 入力した はパスワ	- 「バックアップ用タスクスケジ フードを変更した場合は、手順 1	ューラを実行するユーザー」 のユーザ- 1 の設定から行う必要があります。

13.2.3. バックアップ用タスクスケジューラの動作確認

作成したタスクスケジューラが正常に動作するか、一度、手動でバックアップ用タスクスケジューラを実行 して確認します。タスクスケジューラの手動実行、確認は以下の手順で行います。

1. 「13.2.2. バッチファイルをタスクスケジューラに登録」にて登録したタスクを選択して、「操作」ウィンドウの「実行」をクリックしてください。

※例として「NEXTServerAppdbControldbBackup」というタスク名に設定したものとして説明します。



しばらく待ってから「最新の情報に更新」をクリックします。実行したタスクの「前回の実行結果」が「この操作を正しく終了しました。(0x0)」と表示されればバックアップは完了です。
 ※バッチファイルに設定した「バックアップファイル名」のフォルダにバックアップファイルが生成さ



- 「前回の実行結果」が「現在タスクを実行中です。(0x41301)」と表示された場合は、 しばらく待ってから再度「最新の情報に更新」をクリックしてください。
- 「前回の実行結果」が「(0x1)」と表示された場合は、バックアップに失敗しています。 失敗する要因としては以下が考えられますので、再度確認して手順1から実行してくだ さい。
 - ・バックアップのバッチファイルの設定内容が間違っている
 - ・タスクスケジューラの登録内容が間違っている
 - (「最上位の特権で実行する」が未チェック状態になっている、など)

13.3 NEXT ログ DB ファイルをバックアップする

NEXT ログ DB ファイルのバックアップを定期的に行う設定の手順について説明します。

13.3.1. バックアップ用バッチファイルを作成

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows アクセサリ]-[メモ帳]を選択してメモ帳を開き、下記内容をコピーし てメモ帳に貼り付けてください。

```
@echo off
: **** DB パスワードの設定 ****
: DB パスワードが「password」の場合は、「set PGPASSWORD=password」となります。
set PGPASSWORD=password
: **** pg_dump の配置場所 ****
: postgreSQL のインストール先が「C:¥Program Files¥PostgreSQL」の場合は
: 「set PGDUMPPATH="C:¥Program Files¥PostgreSQL¥bin"」となります。
set PGDUMPPATH="C: ¥Program Files ¥PostgreSQL¥bin"
:**** バックアップファイル名 ****
: バックアップファイルを「C:¥backup¥logdb_YYMMDD_hhmmss.dump」としたい場合は
: 「set PGBKUPPATH="C:¥backup¥logdb"」となります。 注)拡張子は不要です
set PGBKUPPATH="C:¥backup¥logdb"
: **** バックアップする DB 名 ****
: 「NEXT ログ DB ファイル」をバックアップする場合は「set PGBKUPFILE=logdb」となります。
set PGBKUPFILE=logdb
set d=%date%
set yyyy=%d:~-10,4%
set mm=%d:~-5,2%
set dd=%d:~-2,2%
set t=%time: =0%
set hh=%t:~0,2%
set mn=%t:~3,2%
set ss=%t:~6,2%
%PGDUMPPATH%¥pg_dump -Fc -w -p 5432 -U postgres
```

-f %PGBKUPPATH%_%yyyy%%mm%%dd%_%hh%%mn%%ss%.dump %PGBKUPFILE%
if "%ERRORLEVEL%"=="0"(
 echo ***** バックアップが正常に終了しました。 *****
 exit /b 0
) else (
 echo ***** バックアップに失敗しました。 *****
 exit /b 1
)

3. コピーした内容の下記内容をご使用の環境に合わせて修正してください。

項目	説明		
DB パスワードの設定	NEXT チームサーバーのインストール時に「データベースパスワード設		
	定画面」で設定したパスワードを設定してください。		
pg_dump.exe の配置場所	NEXT チームサーバーのインストールでは、通常、		
	「C:¥Program Files¥PostgreSQL¥bin」となります。		
バックアップファイル名	バックアップファイルの保存ファイル名になります。		
	※例示の BAT では、 バックアップ実行時の"年月日_時分秒"がファイル		
	名の末尾に自動的に付加されます。		
	※ファイル拡張子は「.dump」となります(設定時は拡張子不要)。		
	※任意のファイル名で構いません。		
バックアップする DB 名	バックアップする DB 名になります。		
	NEXT ログ DB ファイルをバックアップする場合は「logdb」を設定し		
	てください。		

修正したファイルを任意の場所に、拡張子「.bat」として保存してください。
 ※例として「C:¥backup」に「logdb_bkup.bat」というファイル名で保存したものとして説明します。
13.3.2. バッチファイルをタスクスケジューラに登録

例として、「13.3.1. バックアップ用バッチファイルを作成」で作成したバッチファイルを、毎日 AM3:00 にバックグラウンドで実行するタスクスケジューラ登録の手順を説明します。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[タスク スケジューラ]を選択してタスク スケジューラ を開きます。

④ タスク スケジューラ						_	×
ファイル(E) 操作(A) 表示(V)	ヘルプ(日)						
🗢 🔿 📰 🖬 📷							
🕑 タスク スケジューラ (ローカル)	タスクスケジューラの要約(最終更新日時 2021	/09/10 15:40:16)				操作	
> 👶 タスク スケジューラ ライブラリ	タフクフケジューラの解棄					タスク スケジューラ (ローカル)	•
	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	こしぶ()、パーー	またまわる トンパー トノノあみわつわま	(たけ) 禁運 オストレジスを生う	± 8846-±2(-/+ [別のコンピューターへ接続	
		こください。 こください。	#1101/04/JC #112/24/76	(IFMAURATA MOCUIC GA	A O LANDER A POLICION I	 	
	タスクは、タスク スケジューラ ライブラ	」フォルダーに保管されます。個・ りしてください。	≥ のタスクを表示または操作する	には、 タスク スケジューラ ライブ	ラリのタスクを選択	🎨 タスクの作成	
		000000				タスクのインボート	
	タフクの計算					実行中のすべてのタスクの表示	
	3/202008				-	ぼんてのタスク履歴を有効にする	
	>次の期間に開始したタスクの状態			通	去 24 時間以内 🗸	AT サービスのアカウントの構成	
	要約:合計 0 - 実行中 0、成功 0、停止	0、失敗 0				表示	•
						 ・ ・ ・	
	アクティブなタスク				•		
	アカティブなねてかとは 現在有効で 有効算	服果が初れていたいねろれです。					
	要約:合計 58	and an occurrent 1979 C 210					
	タスク名	次回の実行時刻	トリガー	場所	^		
	GoogleUpdateTaskMachineUA QueueReporting Consolidator	2021/09/10 15:55:44 2021/09/10 16:28:32 2021/09/10 18:00:00	毎日 1855 (記動 - トリガ 複数のトリガーの定義 2004/01/02 0:00 (記動	¥ ¥Microsoft¥Windows¥Win ¥Microsoft¥Windows¥Cus			
	User_Feed_Synchronization-{EA5024	2021/09/10 221843	毎日 22:18 (記動 - トリガ	¥	~		
	最終更新日時: 2021/09/10 15:40:16				最新の情報に更新		

3. 「タスク スケジューラ(ローカル)」画面が表示されます。 「タスク スケジューラ ライブラリ」 をクリックします。

④ タスク スケジューラ						-	×
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) /	NJJ(<u>H</u>)						
🗢 🏟 🗖 🖬 🖬							
④ タスクスケジューラ (ローカル)	タスク スケジューラの要約 (最終更新日時: 2021/)	09/10 15:40:16)				操作	
> 3 9 40 40 51 - 7 71 7 79	タスク スケジューラの概要					タスク スケジューラ (ローカル)	-
	タスク スケジューラを使って、指定したと	ドランドューターで自動的に	実行されるように、よく使うタスクな	作成し管理することができます	ま、開始するには、「	別のコンピューターへ接続	
	(一) 操作(メニューのコマンドをりりゅうじてく)	ださい。				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	タスクは、タスク スケジューラ ライブラリ し、 B操作目 メニューのコマンドをクリック!	フォルダーに保管されます。個 してください。	々のタスクを表示または操作する	こは、 タスク スケジューラ ライブ	ラリのタスクを選択	き タスクの作成	
						タスクのインボート	
	タスクの状態					一時 実行中のすべてのダスクの表示	
	14-0#000-00141 to b3-b-04245			28-		ぼ 9へ(09人)度益を有効にする AT# ビスのおわいにの供求	
	大の期間に開始したタスクの状態 東約 会社 の 実行中の 合社の 住人の	****		382		AIサービスのアカウクトの構成 まニ	
	£85) 告計 0 - 美门中 0, 0,000 0, 10 正 0,	. Za k u					
	h1h2 9		5 992-02 7 Dp5 104	. =			
	アクティブなタスク						
	アクティブなタスクとは、現在有効で、有効期間 要約: 合計 58	限が切れていない タスクです。					
	タス가名 GoogleUpdateTaskMachineUA QueueReporting Consolidator GoogleUpdateTaskMachineCore User_Feed_Synchronization~FEA5024	次回の実行時刻 2021/09/10 18:55:44 2021/09/10 18:23:32 2021/09/10 18:00:00 2021/09/10 18:55:44 2021/09/10 12:18:43	トリガー 毎日 1855 (ご起動 - トリガ 複数のトリガーの定第 2004/01/02 000 (ご起動 複数のトリガーの定第 毎日 2218 (ご起動 - トリガ	場所 ¥ ¥Microsoft¥Windows¥Win. ¥Microsoft¥Windows¥Cus ¥ ¥			
	最終更新日時: 2021/09/10 15:40:16				最新の情報に更新		

4. 「機能」ビューに「タスク スケジューラ ライブラリ」 画面が表示されます。「操作」 ウィンドウの「基本タスクの作成」をクリックします。

5. 「基本タスクの作成ウィザード」の「基本タスクの作成」画面が表示されます。「名前」に任意のタス ク名を入力して<次へ>ボタンをクリックします。

※例として「NEXTServerLogdbBackup」というタスク名に設定したものとして説明します。

基本タスクの作成ウィザード	×
🥘 基本タスクの作成	
基本920の作成 トリガー 操作 完了	このウィザードでは、よく使うタスクをすばやくスケジュールします。複数のタスク排作やトリガーなどの詳細オプシ シや設定は、皆作作「ペインの「タスクの作成」コマンドを使ってください。 名前(A) NEXTServerLogdbBackup 説印R(D):
	< 戻る(四) 次へ(11) > キャンセル

6. 「基本タスクの作成ウィザード」の「タスク トリガー」画面が表示されます。定期的にバックアップを 行いたい設定を選択して<次へ>ボタンをクリックします。

※例として「毎日」に設定しています。

		×
 いつタスクを開始しますか? 毎日(D) 毎週(W) 毎月(M) 1回限り(Q) コンピューターの起動時(H) ログオン時(L) 特定イベントのログへの記録時(E) 	(夏(8)	₩2.4 (M) × ±π ² .4711
	1200	
	いつタスクを開始しますか? ④ 毎日(D) ● 毎週(W) ● 毎月(M) ● 1 回限り(Q) ● コンピューターの起動時(H) ● ログオン時(L) ● 特定イベントのログへの記録時(E)	いつタスクを開始しますか? ④ 毎日(D) ● 毎週(W) ● 毎月(M) ● 1 回取り(Q) ● コンピューターの起動時(H) ● ログオン時(L) ● 特定イベントのログへの記録時(E)

「基本タスクの作成ウィザード」の「タスクトリガー」の「毎日」画面が表示されます。定期的にバックアップを行いたい時間を設定して<次へ>ボタンをクリックします。
 ※例として「AM3:00:00」に設定しています。

基本タスクの作成ウィザード	×	
一 毎日		
基本タスクの作成 トリガー	開始(S): 2021/09/16 🗐 🔹 3:00:00 😭 🗹 タイムゾーン間で同期(Z)	
毎日	間隔(<u>C</u>): 1 日	
完了		
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

8. 「基本タスクの作成ウィザード」の「操作」画面が表示されます。「プログラムの開始」に設定して<次へ>ボタンをクリックします。

基本タスクの作成ウィザード	×
🕑 操作	
基本タスクの作成 トリガー 毎日	タスクでどの操作を実行しますか?
操作	◎ プログラムの開始(T)
完了	○ 電子メールの送信 (非推奨)(5)
	○ メッセージの表示 (非推奨)(<u>M</u>)
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

9. 「基本タスクの作成ウィザード」の「プログラムの開始」画面が表示されます。<参照>ボタンをクリッ クして「13.3.1. バックアップ用バッチファイルを作成」で作成したバッチファイルを選択して<次へ> ボタンをクリックします。

基本タスクの作成ウィザード		:
躗 プログラムの開始		
基本タスクの作成		
トリガー	プログラム/スクリプト(<u>P</u>):	
毎日	C:¥backup¥logdb_bkup.bat	参照(<u>R</u>)
操作	2月海辺の注意中の(オブシュン)(A)・	
プログラムの開始		
元了		
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

10. 「基本タスクの作成ウィザード」の「要約」画面が表示されます。「[完了]をクリックしたときに、このタスクの[プロパティ]ダイアログを開く」にチェックして<完了>ボタンをクリックします。

基本タスクの作成ウィザード		×
1 要約		
基本タスクの作成		
トリガー	名前:	NEXTServerLogdbBackup
毎日	■説8月:	
操作		
プログラムの開始		
完了		
	トリガー:	每日:每日 3:00 (2起動
	操作:	プログラムの開始; C-¥backup¥logdb_bkup bat
		コート・コート・コート・コード コード・コード コード・コード
		コンシンシンのACCERE、CUVダヘンの「ノロハントコンターアロンをIFIN AVリックしたときに、新しいタスのがYEbyととは、Windows スケンユールに追加されます。
		< 戻る(B) 完了(E) キャンセル

11.作成したタスクのプロパティ画面が表示されます。<ユーザーまたはグループの変更>ボタンをクリック してバックアップ用タスクスケジューラを実行するユーザーに変更してください。

NEXTServerLo	ygdbBackup のプロパティ (ローカル コンピューター)	\times
全般 NJガー 名前(<u>M</u>):	操作 条件 設定 履歴 (無効) NEXTServerLogdbBackup	
場所: 作成者:	¥ W/N=MAB\/SDSPUP?¥Administrator	
┋党 ⁸ 月(<u>D</u>):	1	
ーセキュリティ オブ: タスクの実行時 Administrator	ション に使うユーザー アカウント: ユーザーまたはグループの変更(U)	1
 ● ユーザーが□ ○ ユーザーが□ □ パスワード 	1ヴオンしているときのみ実行する(B) 1ヴオンしているかどうかにかかわらず実行する(W) を保存しない(P)(タスクがアクセスできるのはローカル コンピューター リソースのみ)	
日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	i権で実行する(1)	
□ 表示しない(<u>E</u>)) 構成(<u>C</u>): Windows Vista™, Windows Server™ 2008	\sim
	OK キャンセ	21

12. 「ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する」にチェックします。 また、「最上位の特権で実行する」にもチェックして<OK>ボタンをクリックします。

NEXTServerLo	ogdbBackup	๖ のプロパティ	(ローカル コンピューター))	×
全般 トリガー	操作条	件設定	履歴 (無効)		
名前(<u>M</u>):	NEXTSe	rverLogdbBa	ickup		
場所:	¥				
作成者:	WIN-MA	RVSDSPUP:	2¥Administrator		
説明(<u>D</u>):					
ーセキュリティ オブ・	ション				
タスクの実行時	に使うユーザ	ー アカウント:			
Administrator				ユーザーまたはグループの変]	更(山)
〇 ユーザーがロ	コグオンしてい	るときのみ実行	テする(R)		
◎ ユーザーがロ	コグオンしてい	るかどうかにか	かわらず実行する(₩)		
א-פגא 📋	を保存しなし	(<u>P) (</u> タスクが	アクセスできるのはロー:	カル コンピューター リソースのみ	s)
☑ 最上位の特	諸権で実行す	3(I)			
□ 表示しない(<u>E</u>)	構成(<u>C</u>): V	Vindows Vista™, Wind	dows Server™ 2008	~
				ОК	キャンセル

13. 「ユーザーアカウント制御のパスワード入力画面」が表示されます。「バックアップ用タスクスケジュ ーラを実行するユーザー」のパスワードを入力し<OK>ボタンをクリックして設定は完了です。

タスク スケジューラ		?	×
このタスクを実行する	ユーザー アカウント情報を入	けいく	(ださい。
ユーザー名 <u>(U</u>):	🙍 Administrator		× <u>.</u>
パスワード(P):	•••••		
	ОК	キャン	セル
(111) 入力し	」た「バックアッフ	プ用ら	マクス
はパン	スワードを変更し	た場合	含は、≒

13.3.3. バックアップ用タスクスケジューラの動作確認

作成したタスクスケジューラが正常に動作するか、一度、手動でバックアップ用タスクスケジューラを実行 して確認します。タスクスケジューラの手動実行、確認は以下の手順で行います。

1. 「13.3.2. バッチファイルをタスクスケジューラに登録」にて登録したタスクを選択して、「操作」ウィンドウの「実行」をクリックしてください。

※例として「NEXTServerLogdbBackup」というタスク名に設定したものとして説明します。



しばらく待ってから「最新の情報に更新」をクリックします。実行したタスクの「前回の実行結果」が「この操作を正しく終了しました。(0x0)」と表示されればバックアップは完了です。
 ※バッチファイルに設定した「バックアップファイル名」のフォルダにバックアップファイルが生成さ

れます。

🕑 タスク スケジューラ		- 🗆 X
ファイル(E) 操作(<u>A</u>) 表示(⊻)	ヘルプ(<u>H</u>)	
🗢 🔿 🙍 📅 🚺		
③ 927 2023-5 (0-1h) > 3 27 2023-5 5(75)	名前 状態 ドリガー 次回の実行発利 都回の実行発利 都回の実行発利 都回の実行発利 © GoogleUpdateTaskMartineLL 単電気7 第1107752 202/12/20 110735 203/#7521.010	操作 777 2753-5 57759) ③ 生本97200作成 92200作成 ⑤ タスクの作成 92200作成 ③ 実行中のすべの92200表示 1 〇 東市の住板に支新 第10178/L/9 ● 東行 ● 第10178/L/9 ● 東行 ● 第10178/L/9 ● 第月の信頼に支新 ● ● ブロパティ ●

「前回の実行結果」が「現在タスクを実行中です。(0x41301)」と表示された場合は、 しばらく待ってから再度「最新の情報に更新」をクリックしてください。

- 「前回の実行結果」が「(0x1)」と表示された場合は、バックアップに失敗しています。
 失敗する要因としては以下が考えられますので、再度確認して手順1から実行してください。
 - ・バックアップのバッチファイルの設定内容が間違っている
 - ・タスクスケジューラの登録内容が間違っている
 - (「最上位の特権で実行する」が未チェック状態になっている、など)

14.リストア

14.1 概要

NEXT チームサーバーのデータベースファイルをリストアする手順について記します。 リストアの対象となるデータベースは以下があります。

・NEXT 管理 DB ファイル

ユーザー情報やクライアント設定などのアプリケーションに関連するデータが保存されたデータベース ファイルです。

・NEXT ログ DB ファイル NEXT マネージャーで閲覧できるログデータが保存されたデータベースファイルです。

・NEXT コントロール設定 DB ファイル NEXT マネージャーで設定する「コントロール設定」に関連するデータが保存されたデータベースファ イルです。

リカバリ実施の流れは以下となります。

- 1. 現在のデータベースファイルのバックアップ
- 2. IIS の停止
- 3. タスクスケジューラの無効化
- 4. リストア用バッチファイルの作成
- 5. データベースファイルのリストア
- 6. IIS の開始
- 7. タスクスケジューラの有効化

14.2 NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB ファイルをリストアする

NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB が破損した場合や、特定のバックアップした時点まで NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB を戻す場合にリストアすることができます。 NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB のリストアを行う手順について説明します。

14.2.1. 現在の NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB をバックアップ

※リストアに失敗した場合、元の DB に戻すために予めバックアップを実行することを推奨します。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[タスク スケジューラ]を選択してタスク スケジューラ を開きます。

④ タスク スケジューラ ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ····································	ルブ(H)			-	×
	スク スケジューラの要約 (株林美術社時 2021/00/10 1540 クスク スケジューラの要要 ② ② ② ② ② ② ② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○) アーで自動的に実行されるように、よく使うなスクを作成し まされます。個々のクスクを表示または操作するには、5	 ● ●<td></td><td></td>		
	要約 合計 0 - 実行中 0, 成功 0, 停止 0, 失敗 0 タスク名 実行結果	夷行間站日時 夷行終了日時 时ガー元		表示 (3) 最新の情報に更新 図 ヘルフ	•
	アクティブ スなら人ク アウティブ スなら人ク アウティブ なら入りとは、現在有効で、有効構現分がれてい 要約 合計 58 タンク名 なのと目を見るすTask Machine UA 2021/09/10 Google LipdateTask Machine UA 2021/09/10 Google LipdateTask Machine Care 2021/09/10 Google LipdateTask Machine Care 2021/09/10 Lase , Feed, Synchronization-(EA5024) 2021/09/10 Lase , Feed, Synchronization-(EA5024) 最終更新日時 2021/09/10 154015	いゆスひです。 20 ドリガー 増売 25544 毎日 1855 (ご記動 - ドリガ、 ¥ 252922 採該のトリガーの定義 ¥ 25000 2040/10/2001(注動 - 半時に 25544 接数のトリガーの定義 ¥ 21843 毎日 2218 (ご記動 - ドリガ、 ¥	i zosoftWindowsWin_ zosoftWindows¥Cus_ 最新の情報定更新		

3. 「タスク スケジューラ(ローカル)」画面が表示されます。 「タスク スケジューラ ライブラリ」 をクリックします。

🕑 タスク スケジューラ		– 🗆 ×
ファイル(E) 操作(A) 表示(V)	ヘルプ(H)	
🗢 🌩 🖄 📰 🚺 🖬		
④ タスク スケジューラ (ローカル)	名前 状態 トリガー 次回の実行時刻 前回の実行時刻 前回の実行結果	操作
> 🛃 タスク スケジューラ ライフラリ	③ GoogleUpdateTaskMachineC 準備完了 複数のトリガーの定義 2021/12/21 11:07:35 2021/12/20 11:07:35 この操作を正しく終了しました。(0x0)	タスク スケジューラ ライブラリ
	③ GoogleUpdateTaskMachineUA 準備売了 毎日 11:07 に起動・ト 2021/12/20 14:07:50 2021/12/20 13:07:50 この操作を正しく終了しました。(0x0)	5 基本タスクの作成
	MEXTServerAppdbBackup 準備完了 毎日 3:00 に起動 2021/12/21 3:00:00 2021/12/20 11:55:28 この操作を正しく終了しました。(0x0) 10x0 10x0	9スクの作成
	(● NEXTServerDeleteLog 単備完了 毎日 1:00 に起動 2021/12/21 10:00:00 2021/12/16 1:00:00 ごの提作はユーザーによって取り消されました。(0 この上げになって、レードの この提供になって、レードの この にない ないのの この たいしょう この したい この この にない いろいのの この にない たいこの この この にない いろいのの この にない たいこの この この にない いろいのの この にない たいこの この この にない いろいのの この にない いろいの この にない いろいのの この にない いろいのの この にない いろいのの この にない いろいの この いろいの この いろいの この いろいの この にない いろいの この いろいの この にない いろいの この いろいの この にない いろいの この にない この いろいの この にない いろいの この この にない いろいの この いろいの この いろいの この いろいの この いろいの この いろいの この にない いろいの この この この いろいの この いろいの この いろいの この いろいの この いろいの この いろい いろいの この いろいの この いろいの この この いろいの この いろいの この いろいの この この いろいの この この この いろいの この この いろいの この いろいの この いろいの この この いろいの いろい	タスクのインボート
	● INEX ISERVED.030DB3CKUP 半幅元1 申日 3001に起動 2021/12/21 301000 2021/12/21 3110002 この操作を追した於してあした。(000) (※) [ISE Faced Sunchronopization』(※信率:7 単日 2115(「谷動 ト) 2021/12/20 3115107 1999/11/30 00000 727(12475(75475171)+世化、(0x41303)	実行中のすべてのタスクの表示
	Osci_cccc_ynchonization (… 平備方了 毎日 19:49に起動 - ト 2021/12/20 19:49:04 2021/12/16 13:28:49 この操作を正く終了しました。(0x0)	マベアレンション すべてのタスク履歴を有効にする
		10 新しいフォルダー
	王叔、杉方一操作、桑仲、設定、殿歴(無効)	1 (V)2
	Refer NEXTServerLogdbBackup	選択した項目 ▲
	2級所: ● 作時芸士 WINHMARVSDSPIIPWAdministrator	▶ 実行
	100 B	 終了
		➡ 無効化
		エクスポート
		・ プロパティ
		🗙 削除
		パルプ
	セキュリティオプション	
	タスクの実行時に使うユーザー アカウント: Administrator	
	Pointinistation ユーザーがログオンしているときのみ実行する	
	③ ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する	
	□ パスワードを保存しない。タスクがアクセスできるのはローカルリソースのみ	
	□ 最上位の特権で実行する	
	□ 表示しない 構成 Windows Vista*, Windows Server* 2008 ~	
	p	1

4. 「機能」ビューに「タスク スケジューラ ライブラリ」画面が表示されます。NEXT 管理 DB ファイル、 NEXT コントロール設定 DB のバックアップ用タスクスケジューラをクリックして、「操作」ウィンド ウの「実行」をクリックしてください。

※例として「NEXTServerAppdbControldbBackup」というタスク名に設定したものとして説明します。

🕑 タスク スケジューラ							- 🗆	×
ファイル(<u>F</u>) 操作(<u>A</u>) 表示(<u>V</u>)	ヘルプ(<u>日</u>)							
🗢 🏟 🖄 📰 🚺 🗊								
	名前 GoogleUpdateTaskMachineCore GoogleUpdateTaskMachineUA MicrosoftGqeUpdateTaskMachineUA MicrosoftGqeUpdateTaskMachineUA MicrosoftGqeUpdateTaskMachineUA MicrosoftGqeUpdateTaskMachineUA NEXTServerAppdbControldbBackup NEXTServerDeleteLog User_Feed_Synchronization-(CCBF875C C 全 能数15 MicrosoftGqeUpdateTaskMachineUA NEXTServerAppdbControldbBackup NEXTServerAppdControldbBackup NEXTServerAp	状態 準準 準準 準備 電売 デ了 準準 準備 備売 完了 準準 準備 備売 完了 準準 準備 備売 完了 二 準準 準備 備売 完了 二 準準 準備 備売 完了 二 準準 準備 備売 完了 二 二 準準 準備 備売 完了 二 二 準準 備 元 二 二 準 準備 備売 完了 二 二 準 準備 備売 完了 二 二 準 準備 備売 完了 二 二 準 準備 備売 完了 二 二 準 準備 備売 完了 二 二 準 準備 備売 完了 二 二 準 準 備 売 完 二 二 一 準 備 売 完 二 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 二 一 二 二 一 二 二 二 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	トリガー 複数のトリガー 毎日 15:33 (こ 彼数のトリガー 毎日 2:27 (こ 毎日 1:00 (こ 毎日 1:00 (こ 毎日 1:8:22 (こ	次回の実行時刻 2022/04/27 15:33:24 2022/04/27 15:33:24 2022/04/28 5:70:37 2022/04/27 16:23:20 2022/04/28 1:00:00 2022/04/28 1:00:00 2022/04/27 18:22:15	前回の実行時刻 2022/04/27 10:16:44 2022/04/27 13:36:24 2022/04/27 13:37:03 1999/11/30 0:00:00 2022/04/27 11:52:00	前回の実行結果 この操作を正しく終了しました。(0x0) この操作を正しく終了しました。(0x0) この操作を正しく終了しました。(0x0) クスクはまだ案行されていません。(0x41303 クスクはまだ案行されていません。(0x41303 この操作を正しく終了しました。(0x0)	 作 スクスケジューラライブラリ 基本タスクの作成… タスクのインボート… タスクのインボート… 東行中のすべてのクスク度歴を有 新しいフオルダー… 表示 最新の信報に更新 ヘルブ 沢にた項目 実行 続了 第効化 エクスボート… ブロパティ 削除 ヘルブ 	10, i
	 ユーザーがログオンしているときのみ実行す。 ユーザーがログオンしているかどうかにかかわ パスロードを保存しない、わりかがのかち 	る らず実行する ?フできろの(**	าะราย แหะวงจะ	L				
]	CONTRACTOR CONTRACTOR CONTRACTOR							

5. しばらく待ってから「最新の情報に更新」をクリックします。実行したタスクの「前回の実行結果」が 「この操作を正しく終了しました。(0x0)」と表示されればバックアップは完了です。 ※バッチファイルに設定した「バックアップファイル名」のフォルダにバックアップファイルが生成さ

れます。

🕑 १२७ २४७३-२						– 🗆 X
ファイル(E) 操作(A) 表示(V)	ヘルプ(<u>H</u>)					
 	名前 GoogleUpdateTaskMachineCore GoogleUpdateTaskMachineUA MicrosoftGgeUpdateTaskMachineUA MicrosoftGgeUpdateTaskMachineUA MIXTServerAppdbControldbBackup ONEXTServerDeleteLog User_Feed_Synchronization-(CCBF875C. 全較 IVガー 操作 条件 設定 厚 名前: NEXTServerAppdbControld 場所: ¥ 作成者: AUTOLOGINTESTVMWAdm 120月 セキュリティオプション タスクの第行時(こ使うユーザーアカウント: Administrator ユーザーがロゲンしているかどうがにかかが パンワード本(名だロ. かい、み2かがのか)	状態 トリガー 準備完了 複数のトリガー 準備完了 毎日 15:33 に 準備完了 毎日 15:33 に 準備完了 毎日 15:33 に 準備完了 毎日 15:33 に 準備完了 毎日 10:00 に 準備完了 毎日 10:00 に 準備完了 毎日 18:22 に 歴(無力) bBackup bBackup inistrator 3 >> 27 *#&/ft/ft/10 - hil. II:) - 2 /h	次回の実行時刻 2022/04/2815:33:24 2022/04/2815:33:24 2022/04/2815:33:24 2022/04/283:57:03 2022/04/283:00:00 2022/04/281:00:00 2022/04/281:00:00 2022/04/2718:22:15	前回の実行時刻 2022/04/27 15:33:24 2022/04/27 16:33:24 2022/04/27 16:64:33:24 2022/04/27 16:64:109 1999/11/30 0:00:00 2022/04/27 16:51:09 1999/11/30 0:00:00 2022/04/27 11:52:00	前回の東行結果 この場件を正しく終了しました。(0x0) この場件を正しく終了しました。(0x0) この場件を正しく終了しました。(0x0) マンパはまたよく終了しました。(0x0) マンパはまたよく終了しました。(0x0) マンパはまたよく終了しました。(0x0) マンパはまたようされていません。(0x41303) この場件を正しく終了しました。(0x0)	操作 9スク スケジューラライブラリ ② 基本タスクの作成 タスクの作成 タスクの作成 タスクの作成 タスクの作成 タスクの作成 第ポイロタスク度歴を有 ● 新いンオルダー ● 最新の情報に更新 ② ヘルプ 2次した項目 ● 気行 ● 気力(ティー ● プロパティ ● 利除 ② ヘルプ
(mfo) 「前[回の実行結果」が らく待ってから再居	「現在タスク 度「最新の情	7を実行中 青報に更新	'です。((f」をクリ	Dx41301)」と表 リックしてくださ	示された場合は、 い。
(mfo) 「前[失敗] さい。	回の実行結果」が する要因としてはり	「(0x1)」と 시下が考えら	表示され; られますの	た場合は で、再度	、バックアップに 確認して手順4:	こ失敗しています から実行してくた

・バックアップのバッチファイルの設定内容が間違っている

14.2.2. IIS の停止

リストアを行う際は、必ず IIS を停止してから行ってください。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー]を選択してインターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーを開きま



3. IIS マネージャーの「接続」ビューの「サイト」をクリックし、「機能」ビューから「NEXTServer」を クリックして、「操作」ウィンドウの「停止」をクリックします。

💐 インターネット インフォメーション サービス	(IIS) マネージャー				- 🗆 ×
← → WIN-MARVSDSF	PUP2 🕨 ታイト 🕨				📴 🖂 🏠 🔞 •
ファイル(E) 表示(V) ヘルブ(H)					
77代化D 表示(M) へルブ(H) 線検 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	9 Jrh 2/L9-: €# Pedault Web Site NEXTServer	 学技業() 「 1 	-] すべて表示(A) グループ化: グループ化 /パインド - '20 (http) * '443 (http:)	なし ・ パス %SystemDrive%XinetpubWerworot CVProgram FilesWARCACLAVIS NEXTK	
< >> ###7	(図) 機能ビュー 🔐 コンテ	ער לב-			
準備完了					1 .

4. 「接続」ビューの「アプリケーションプール」をクリックし、「機能」ビューから「NEXTServer」を クリックして、「操作」ウィンドウの「停止」をクリックします。



14.2.3. タスクスケジューラの無効化

リストアを行う際は、ログ管理用タスクスケジューラ、及びバックアップ用タスクスケジューラを無効化してから行ってください。

※タスクスケジューラが動作する時間とリストアする時間が被らなければ無効化の操作は不要です。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[タスク スケジューラ]を選択してタスク スケジューラ を開きます。

④ タスク スケジューラ						-	×
ファイル(E) 操作(A) 表示(Y) ヘルフ	プ(<u>H</u>)						
🗢 🔿 📰 🖬 🖬							
④ タスク スケジューラ (ローカル)	コスケジューラの要約(最終更新日時: 2021/	'09/10-15:40:16)				操作	
> 👶 9スク スケジューラ ライブラリ	マスク スケジューラの概要					タスク スケジューラ (ローカル)	•
	▲ タンク スケジューラを使って 指定した	と参にコンピューターで自動的に実行	行ちれるように よく使うなえりを作	成し接機することができます	1. 問題会するには 「	別のコンピューターへ接続	
	🔚 操作19515-057076600-5076			NOB-1700LN CCO.			
	タスクは、タスク スケジューラ ライブラリ し、 「操作E」メニューのコマンドをクリック	フォルダーに保管されます。個々の してください。	Dタスクを表示または操作するには	に タスク スケジューラ ライブ	ラリのタスクを選択	き タスクの作成	
						タスクのインボート	
4	マスクの状態				*	実行中のすべてのタスクの表示	
						すべてのタスク履歴を有効にする	
	次の期間に開始したタスクの状態			通去	5 24 時間以内 >	AT サービスのアカウントの構成	
	要約:合計 0 - 実行中 0、成功 0、停止 0	、失敗 0				表示	•
						 	
7	アクティブなタスク						
	アクティブなタスクとは、現在有効で、有効期 要約:合計 58	限が切れていないタスクです。					
	あたか名 Google Update Task Machine UA Gueue Reporting Consolidator Google Update Task Machine Core User_Feed_Synchronization~任A6024	次回の実行時刻 ト 2021/09/10 18:55:44 差 2021/09/10 18:55:44 差 2021/09/10 18:00:00 2 2021/09/10 18:55:44 料 2021/09/10 22:18:43 差	リガー カ 毎日 1855 (記動 - トリガ ¥ 繋数のトリガーの定義 ¥ 取かしりガーの定義 ¥ 繋数のトリガーの定義 ¥ 毎日 2218 (記動 - トリガ ¥	朝門 Microsoft¥Windows¥Win. Microsoft¥Windows¥Cus	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
最	終更新日時: 2021/09/10 15:40:16				最新の情報に更新		

3. 「タスク スケジューラ(ローカル)」画面が表示されます。 「タスク スケジューラ ライブラリ」 をクリ ックします。

フナイル医 操作(A) 表示(Y) へルブ(E) ● ● ② (C) ② (C) -20/0 ● ● ② (C) ② (C) -20/0 ● ○ (C) ○ 2722 275/23-57(27) ● ③ (C) ○ Code/UpdateTaskMachineCore 単電子 7 #EB (7) #ED (333.6L. 2022/04/27 1533.24 2022/04/27 1533.24 202/04/27 1533.24 200/Pré EL (4% 7 L&L L, (xo) ● ③ (C) ○ Code/UpdateTaskMachineCore 単電子 7 #EB (7) #ED (3% 7 ± 24.5. (xo) ③ #FE EL (4% 7 L&L L, (xo) ③ #FE EL (4% 7 L&L L, (xo) ● MicrosoftGigeUpdateTaskMachineCore 単電子 7 #EB (7) #EB (500.00.00) 92.0/147.1733.24 2022/04/27 1632.05 2022/04/27 1632.05 202/04/27 1632.05 202/04/27 1632.05 0.9/#FE EL (4% 7 L&L L, (xo) ● NEXTServerPoleteLog 単電子 7 #EB (500.00.00) 92.0/142/E\$ (507.00.00.00) 92.0/142/E\$ (57.01.0.0/14/1-0.0.00.00) 92.0/142/E\$ (57.0.0.00.00) 92.0/142/E\$ (57.0.0.0.00) 92.0/047.11.50.00.00) 92.0/142/E\$ (57.0.0.0.0.0) 92.0/047.11.50.00.00) 92.0/142/E\$ (57.0.0.0.0) 9	④ タスク スケジューラ						- 🗆 X
Provide Winde Wi	 ファイル(F) 操作(A) 表示(M) ∧ルプ(H)						
● 27.2 27.27-210-7b) 名前 状態 ドリガー 次回変行特別 前回の変行特別 前回の変行特別 前回の変行特別 前回の変行体別 第回の変行体別 第回の変方体別 第回の変方体別 第回の変方体別 第回の変方体別 第回の変方体別 第回の変方のの 第回の定した 第回の変方の別 第目の変方の別 第目の変方の別 第目の変方の別 第目の変方の別 第目の変方の別 第目の変方のの 第目の変方のの 第目の変方のの 第目の変方のの 第目の変方のの 第目の変方のの 第目の変方のの 第目の変方の方のの 第目の変方の方の 第目のの 第目のの方の方のの 第目のの 第目のの方の方の方の方の </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>							
1 1 (KB 1>00 ⁻¹ 10000%(TFH) 1000%(TFH)		d hals 1					 作
Mummins a aux つうしましたMDがキャリアバスを参加しまたまえ		状態 状態 TaskMachineCore 準備完了 TaskMachineUA 準備完了 UpdateTaskMachineUA 準備完了 UpdateTaskMachineUA 準備完了 etel.og 準備完了 chronization-(CCBF875C 準備完了 操作 条件 設定 MUTOLOGINTESTVM¥Administrator	リガー 次回0 様数のトリガー 2022/ 毎日 15:33 (c 2022/ 毎日 59:00 (c 2022/ 毎日 59:00 (c 2022/ 毎日 10:00 (c 2022/ 毎日 10:02 (c 2022/ 毎日 10:22 (c 2022/	D美行特别 第回 (4/28)153-324 2022 (04/27)17:33-24 2022 (04/27)17:33-24 2022 (04/28)55/703 2022 (04/27)17:27/03 2022 (04/28)57/00 2029 (04/27)17:27/03 2022 (04/28)10:000 2029 (04/27)18:22:15 2022	副の集行時刻 第2/04/27 1533:24 12/04/27 1633:24 12/04/27 16:34 12/04/27 16:16:44 12/04/27 16:16:45 12/04/27 11:52:00 22/04/27 11:52:00 22/04/2	1回の実行結果 の操作を正しく終了しました。(0x0) の操作を正しく終了しました。(0x0) の操作を正しく終了しました。(0x0) の操作を正しく終了しました。(0x0) の操作を正しく終了しました。(0x0) の操作を正しく終了しました。(0x130 の操作を正しく終了しました。(0x0)	作 な 27.27シューラライブラリ 本 27.207シューラライブラリ な スクスクの(牛成 クススクの(牛成 クススクの(ナボート まデ(中のすべてのタスク度歴を有 新しいフォルダー 表示 最新の情報に更新 ヘルプ 訳した項目 を 、 た項目 な 、 ガロパティー 、 ブロパティー 、 ・ 、 ブロパティー 、 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、

 「機能」ビューに「タスク スケジューラ ライブラリ」画面が表示されます。NEXT 管理 DB ファイル、 NEXT コントロール設定 DB のバックアップ用タスクスケジューラをクリックして、「操作」ウィンド ウの「無効化」をクリックしてください。

※例として「NEXTServerAppdbControldbBackup」というタスク名に設定したものとして説明します。

5. 同様に、NEXT ログ DB ファイルのバックアップ用タスクスケジューラをクリックして、「操作」ウィ ンドウの「無効化」をクリックしてください。

※例として「NEXTServerLogdbBackup」というタスク名に設定したものとして説明します。

(2) 970 7453-5							×
ファイル(E) 操作(<u>A</u>) 表示(<u>V</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)						
(⇔ ⇒) 🖄 📰 🚺 🖬							
77/102 월(年山) 美雨(y) ● ● 2 (□ (○ 772 X*3-5 (□-7h)) > > (○ 920 X*32-5 5/759)	ペレフ(仕) 名前 GoogleUpdateTaskMachineUu GoogleUpdateTaskMachineUu NNXTServerAppdBackup NNXTServerAppdBackup NNXTServerAppdBackup User_Feed_Synchronization-L. ④ User_Feed_Synchronization-L. ④ User_Feed_Synchronization-L. ④ User_Feed_Synchronization-L. ④ User_Feed_Synchronization-L. ④ User_Feed_Synchronization-L. ④ User_Feed_Synchronization-L. ⑤ User_Feed_Synchronizati	状態 ドリガー・ 単電売了 等日1107(足動)・ 単電売了 等日100(足動)・ 単電売了 等日100(足動)・ 電売売了 毎日200(足動) 準電売了 毎日200(足動) ごうたい 単電売了 毎日2116(足動)・ト 単電売了 毎日100(足動) シーン 酸症 (風効) 動きBschup 20(2) ジーン シン ジーン シン シーン ウント シン シン シスのがアクセンできるのはローカル・リソーンの	次回の東行時刻 2021/12/21 11:07:35 2021/12/20 14:07:00 2021/12/21 15:07:00 2021/12/21 15:07:00 2021/12/21 15:07:00 2021/12/20 15:45:07 2021/12/20 15:45:07 2021/20 15:45:07 2021/2021/20 2021/2	範囲の東行時刻 2021/12/2011:07:35 2021/12/2013:07:55 2021/12/2013:07:55 2021/12/2013:07:55 2021/12/2013:15:02 2021/12/1613:28:49 2021/12/1613:28:49	割回の実行結果 この時件を正く終了しました。(0×0) この時件を正く終了しました。(0×0) この時件を正く修了しました。(0×0) この時件を正く修了しました。(0×1) この時半を正く修了しました。(0×1) この時件を正く終了しました。(0×0)		×
	→ 載工皿の特権で実行する → 表示しない 構成	Windows Vista*, Windows Server*	2008				
	JI						_
							 _

6. 同様に、ログ管理用タスクスケジューラをクリックして、「操作」ウィンドウの「無効化」をクリック してください。

※例として「NEXTServerDeleteLog」というタスク名に設定したものとして説明します。

ファイルE 第作(Δ) 第示(Δ) ヘルブ(Ε) ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	🕑 タスク スケジューラ				-	
 ◆ ● ② 配 図 面 5.727 275/2-59(7-7)I 5.727 275/2-59(7-7)I 5.69727 275/2-59(7-7)I 5.699210/plateTaskMuch 単電元7 様 150:02.28 5.699210/plateTaskMuch 単電元7 第51:10012.28 5.797206/21:201.00 5.797206/22:202.00 7.797206/22:202.00 7.797206/22:202.00 5.797206/22:202.00 5.797206/22:202.00 7.797206/22:202.00 5.797206/22:202.00 7.797206/22:202.00 7.797206/22:202.00 7.797207 7.797207 7.797207 7.797207 	ファイル(<u>F</u>) 操作(<u>A</u>) 表示(<u>V</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)				
9 920 275/3-5 (10-1)//>> 全部 状態 ドリガー 次回の実行時利 2022/06/22 151913 ● GoogleUpdateTaskMach 準備完了 毎日 1519 に活動、トリガーの完美 2022/06/22 151913 2022/06/22 151913 ● 第27.5 methodstog 9/20 2/2027 150103 ● 第27.5 methodstog 9/20 2/2027 150103 ● 第27.5 methodstog 9/20 0/27.5 methodstog<	🖛 🏟 🙇 📅 🚺 🖬					
ユーザーがログオンしているたちの決壊でする ユーザーがログオンしているかどうがにかから方実行する ノスワードを保存しない。タングがアクセスできるのはローカル リソースのみ 最上位の特権で実行する 表示しない 構成 Windows Vista", Windows Server" 2008	 	名前 (大) GoogleUpdateTaskMach 単 (*) GoogleUpdateTaskMach 単 (*) MEXTServerCeleteLog (*) (*)	 PUガー 備売了 様数のドリガーの定義 備売了 毎日 15:19(た総動・ドリガーされた後、1日間の間 1時間 備売了 毎日 100(た総動・ドリガーの有効原限は 2032/06/21 20 備完了 毎日 10:43(た総動・ドリガーの有効原限は 2032/04/28 19 BR定 原歴(無効) telos BR型 原歴(無効) telos DAyg(7寸5 5)/05/07/95/15/5 Starkford 5-55,05(ローカル リソースのみ Windows Vista", Windows Server" 2008 	次回の東行時別 2022/06/22 15:19:13 2022/06/22 15:19:13 2022/06/21 16:19:13 2022/05/22 15:00:00 1 2022/05/21 19:43:02 2022/06/21 19:45:02 2022/06/21 19:45:02 2022/06/	操作 タスクスケジューラライブラリ ② 茶をクスクク作成 りスクロクド成 タスクロクド成 マスクロクド成 マスクロクイパボート ③ 実行キロライズロクスクク展示 ゴ オバスのタスク展示を有効にする 新いしてオルダー 表示 ③ 最新の情報に更新 2 ハレブ 選択した項目 ▶ 案行 ● 第効化 エクスパート プロパティ ※ 削除 ? ヘルブ	,

14.2.4. NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB のリストア用バッチファ イルを作成

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- スタートメニューから[Windows アクセサリ]-[メモ帳]を選択してメモ帳を開き、下記内容をコピーしてメモ帳に貼り付けてください。

@echo off

: **** DB パスワードの設定 ****

: DB パスワードが「password」の場合は、「set PGPASSWORD=password」となります。 set PGPASSWORD=password

: **** pg_restore.exe の配置場所 ****

```
: postgreSQLのインストール先が「C:¥Program Files¥PostgreSQL」の場合は
: 「set PGRESTOREPATH ="C:¥Program Files¥PostgreSQL¥bin"」となります。
set PGRESTOREPATH="C:¥Program Files¥PostgreSQL¥bin"
```

:**** リストアするファイル名****

```
: 「C:¥backup¥appdb_20210915_155952.dump」を使用してリストアする場合は
```

```
: 「set PGRESTOREFILE ="C:¥backup¥appdb_20210915_155952.dump"」となります。
set PGRESTOREAPPFILE="C:¥backup¥appdb_20210915_155952.dump"
set PGRESTORECTLFILE="C:¥backup¥controldb_20210915_155952.dump"
```

: **** リストアする DB 名 ****

: 「NEXT 管理 DB ファイル」をリストアする場合は「set PGRESTOREAPPDB=appdb」、

: 「NEXT コントロール設定 DB ファイル」をリストアする場合は「set

PGRESTORECTLDB=controldb」となります。

set PGRESTOREAPPDB=appdb

set PGRESTORECTLDB=controldb

```
%PGRESTOREPATH%¥pg_restore.exe -w -c -p 5432 -U postgres
-d %PGRESTOREAPPDB% %PGRESTOREAPPFILE%
if not "%ERRORLEVEL%"=="0" (
    echo ***** NEXT 管理 DB ファイルのリストアに失敗しました。 *****
    exit /b 1
)
%PGRESTOREPATH%¥pg_restore.exe -w -c -p 5432 -U postgres
-d %PGRESTORECTLDB% %PGRESTORECTLFILE%
if "%ERRORLEVEL%"=="0" (
    echo ***** リストアが正常に終了しました。 *****
```

) else (echo ***** NEXT コントロール設定 DB ファイルのリストアに失敗しました。 ***** exit /b 1) pause

3. コピーした内容の下記内容をご使用の環境に合わせて修正してください。

項目	説明
DB パスワードの設定	NEXT チームサーバーのインストール時に「データベースパスワード設
	定画面」で設定したパスワードになります。
pg_restore.exe の配置場	NEXT チームサーバーのインストールでは、通常、
所	「C:¥Program Files¥PostgreSQL¥bin」となります。
リストアするファイル名	リストアで使用するファイル名になります。
	※任意のファイル名で構いません。拡張子は「.dump」とします。
リストアする DB 名	リストアする DB 名になります。
	NEXT 管理 DB ファイルをリストアする場合は 「appdb」 を、NEXT コ
	ントロール設定 DB ファイルをリストアする場合は「controldb」を設
	定してください。

修正したファイルを任意の場所に、拡張子「.bat」として保存してください。
 ※例として「C:¥backup」に「appdb_controldb_restore.bat」というファイル名で保存したものとして説明します。

14.2.5. NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB ファイルをリストア

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. 「14.2.4. NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB ファイルのリストア用バッチファイルを作成」で作成したバッチファイルを選択し、「右クリック」-「管理者として実行」してください。
- 3. コマンドプロンプトに「***** リストアが正常に終了しました。 *****」と表示されるとリストアは 完了となります。

「***** NEXT 管理 DB ファイルのリストアに失敗しました。*****」、または「*****
 NEXT コントロール設定 DB ファイルのリストアに失敗しました。*****」と表示された場合は、リストアに失敗しています。
 失敗する要因としては以下が考えられますので、再度確認して手順 2 から実行してください。
 ・リストアのバッチファイルの設定内容が間違っている
 ・リストアのバッチファイルを管理者として実行していない
 ※問題が見つからない場合はバックアップファイルが破損している可能性があるため、「14.2.1. 現在の NEXT 管理 DB ファイル、NEXT コントロール設定 DB ファイルをバックアップ」で作成したバックアップファイルを使用してリストアを行ってください。

14.2.6. IIS の開始

リストアの作業が完了した後に停止させた IIS を開始してください。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー]を選択してインターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーを開きま す。

🕗 タスク スケジューラ		- 🗆 ×
ファイル(E) 操作(A) 表示(⊻)	ヘルプ(出)	
🗢 🔿 📰 🖬 📷		
🕑 タスク スケジューラ (ローカル)	タスクスケジューラの要約 (最終更新日時: 2021/09/10 1540:16)	操作
> 🐻 タスク スケジューラ ライブラリ		タスクスケジューラ (ローカル)
	9X0X791-30048	別のコンピューターへ接続
	タスクスケジューラを使って、指定したとれにコンピューターで自動的に実行されるように、よく使うタスクを作成し管理することができます。開始するには、し 操作[メニューのコマンドをグリックしてください。	◎ 基本タスクの作成
	タスクは、タスク スケジューラ ライブラリ フォルダーに保管されます。個々のタスクを表示または操作するには、タスク スケジューラ ライブラリのタスクを選択	🍽 タスクの作成
	し、日本1月メニューのコイントをジリッシしていたという	タスクのインボート
		実行中のすべてのタスクの表示
	タ人グの状態	■ すべてのタスク履歴を有効にする
	次の期間に開始したタスクの状態 過去 24 時間以内 🗸	AT サービスのアカウントの構成
	要約 合計 0 - 実行中 0, 成功 0, 停止 0, 失敗 0	表示 🕨
		る 最新の情報に更新
	アクティブなタスク	
	アクティブなタスクとは、現在有効で、有効期限が特別していないタスクです。 要約 合計 58	
	92.0/26 次回の実行時間 ドリガー 境所 へ GoogkUpdate TaskMachineUA 2021/09//10 1555.41 毎日 1845 ビ起動・ドリガ. ¥ OwneReporting 2021/09//10 12823 推動のドリガーの定案 WitcrosoftWindowsWUm. OwneReporting 2021/09//10 180200 2004/01//2 0011 1288 WitcrosoftWindowsWUm. OsnoskIster 2021/09//10 18054 2004/01//2 0011 1288 WitcrosoftWindowsWUm. GoogkUpdate TaskMachineCo 2021/09//10 1854 推動のトリガ. ¥ User_Feed_Synchronization=(EA8024. 2021/09//10 221843 毎日 2218 (記録) ーりガ. ¥	
	最终更新日時: 2021/09/10 1540.16 最新の後期に更到	

3. IIS マネージャーの「接続」ビューの「アプリケーションプール」をクリックし、「機能」ビューから 「NEXTServer」をクリックして、「操作」ウィンドウの「開始」をクリックします。

💐 インターネット インフォメーション サービス (IIS	i) マネージャー							- 🗆 X
← → Ø NIN-MARVSDSPUP	2 🕨 アプリケーション ブ	ΞJ						📴 🖂 🟠 🔞 -
ファイル(E) 表示(V) ヘルプ(H)								
188 ● 2 ● 27-1-17-2 ● 100-17-19-2 > 30-17-19-2 > 30-17-19-2	アプリケー マベージでは、アプリケー マベージ・ マベージ・	ションブール 実験 ションブールの一気長着 ● ● ● ● ● 回り、 ● 回り、 ● 回り、 ● ● <td>R示および管理することができ (① - ごうすべて表示(△) Rif、マネージドパイブー 総合 ガランック 総合 成合</td> <td>Rまま。アブリケーション ブー クループ化: クループ化: D ApplicationPoold LocalSystem</td> <td>ルはワーカー プロセスに オレ ・ アプリガー・ション 0 0 1 1</td> <td>張思付けられ、1 つ以上のアプリケーションを合み、夏なるアプリケーション</td> <td>₩26分離282ま</td> <td> 田小 アブリケーションブールの意定金の アブリケーションブールの意定金の アブリケーションブールの意定金の マロレーションブールの意定 マロレーションブールの編集 スキシー アブリケーションブールの編集 アブリケーションブールの編集 アブリケーションブールの編集 アブリケーションの表示 ヘルブ </td>	R示および管理することができ (① - ごうすべて表示(△) Rif、マネージドパイブー 総合 ガランック 総合 成合	Rまま。アブリケーション ブー クループ化: クループ化: D ApplicationPoold LocalSystem	ルはワーカー プロセスに オレ ・ アプリガー・ション 0 0 1 1	張思付けられ、1 つ以上のアプリケーションを合み、夏なるアプリケーション	₩26分離282ま	 田小 アブリケーションブールの意定金の アブリケーションブールの意定金の アブリケーションブールの意定金の マロレーションブールの意定 マロレーションブールの編集 スキシー アブリケーションブールの編集 アブリケーションブールの編集 アブリケーションブールの編集 アブリケーションの表示 ヘルブ
準備完了								 41.

4. 「接続」ビューの「サイト」をクリックし、「機能」ビューから「NEXT Server」をクリックして、「操 作」ウィンドウの「開始」をクリックします。



14.2.7. タスクスケジューラの有効化

リストアの作業が完了した後に無効化したログ管理用タスクスケジューラ、及びバックアップ用タスクスケジューラを有効化してください。

※「14.2.3. タスクスケジューラの無効化」でタスクスケジューラを無効化していなければ有効化の操作は不要です。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[タスク スケジューラ]を選択してタスク スケジューラ を開きます。

④ タスク スケジューラ		- 🗆 X
ファイル(E) 操作(A) 表示(V)	ヘルプ(出)	
🗢 🏟 📰 🖬 🖬		
④ タスク スケジューラ (ローカル)	タスクスケジューラの要約(最終更新日時:2021/09/10 16:40:16)	操作
→ 100 920 27931-9-9-77799	タスク スケジューラの概要 ・ 202,2か3-→58(#)こ、指定したきにコレビューターで自動的に実行されるように、よく使うタスクを作成し管理することができます。開始するには、[特許] メニューのマットをリックしてたない、 202,027->54(#)のフレビス(シン) 202,027->54(#)のフレビス(シン) 202,027->54(#)のクレビス(シン) クスクのが数 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140 202,028->2140	
	要約 合計 0 - 実行中 0, 成功 0, 停止 0, 失敗 0	表示
	9.4.2% 美口福米 美口福祉日村 美口於了日村 ドガフー元	
	アクティブなタスク	
	アクティブなりスクとは、現在有効で、有効期限が切れていないりスクです。 要約 合計 58	
	タスク名 次回の実行49(1) ドリガー 増所 ヘ GoopEUpdateTaskMachineUA 2021/09/10 15554 毎日 1855 (注起約 - ドリガ ¥ × MicrosofWindowsWin CourseReporting 2021/09/10 1823.22 建築的クリガーの定義 × MicrosofWindowsWin ● Consolidator 2021/09/10 1823.22 建築的クリガーの定義 × > WindowsWin ● Consolidator 2021/09/10 1883.40 20304/01/2 0200 12884 × > > WindowsWin ● GoosEUpdateTaskMachineCore 2021/09/10 1855.44 建築のりガーの定義 × × >	
	最終更新日時: 2021/09/10 1540.18 最新の情報に更新	

3. 「タスク スケジューラ(ローカル)」画面が表示されます。 「タスク スケジューラ ライブラリ」 をクリックします。

 「機能」ビューに「タスク スケジューラ ライブラリ」画面が表示されます。NEXT 管理 DB ファイル、 NEXT コントロール設定 DB ファイルのバックアップ用タスクスケジューラをクリックして、「操作」 ウィンドウの「有効化」をクリックしてください。

※例として「NEXTServerAppdbControldbBackup」というタスク名に設定したものとして説明します。

🕒 タスク スケジューラ							- 0	×
ファイル(E) 操作(A) 表示(V)	ヘルプ(<u>H</u>)							
🗢 🔿 🙇 🖬								
 ・ ・ ・	名前 ③ GoogleUpdateTaskMachineCore ③ GoogleUpdateTaskMachineUA ④ MicrosoftGdeUpdateTaskMachineUA ● MicrosoftGdeUpdateTaskMachineUA ● NEXTServerAppdbControldbBackup ④ User_Feed_Synchronization-[CCBF875C < 全 全 本校 -1)ガー 操作 条件 設定 原始 名前: NEXTServerAppdbControldb 場所: ¥ 作成者: AUTOLOGINTESTVM#Admin 現用: セキュリティオプション- タスクの実行時に(使)ユーサーアガウント: Administrator ユーザーアがウンレているとのの表情する		ドリガー 複数のドリガー 毎日 15:33 に 複数0 ドリガー 毎日 3:20 に 毎日 1:00 に 毎日 1:00 に	次回の実行特別 2022/04/28 15:33:24 2022/04/27 17:33:24 2022/04/27 17:27:03 2022/04/28 1:00:00 2022/04/28 1:00:00 2022/04/28 1:00:00	前回の東行結果 この操作を正しく終了しました。(0x0) この操作を正しく終了しました。(0x0) この操作を正しく終了しました。(0x0) この操作を正しく終了しました。(0x0) この操作を正しく終了しました。(0x130) この操作を正しく終了しました。(0x130)			D
	 ユーザーがログオンしているかどうかにかかわ? パュロードを保在したい、タスカがアカセ 	らず実行する ファーキネ、nitr	1-516 1117-2/07	L.		~		

5. 同様に、NEXT ログ DB ファイルのバックアップ用タスクスケジューラをクリックして、「操作」ウィ ンドウの「有効化」をクリックしてください。

※例として「NEXTServerLogdbBackup」というタスク名に設定したものとして説明します。

④ タスク スケジューラ				- 🗆 X
ファイル(E) 操作(A) 表示(V)	ルプ(日)			
🗢 🄿 🙍 📰 🚺 🖬				
© 727 727-5 (0-7) A ⇒ 36 927 727-5 (0-7) A ⇒ 36 927 727-5 (0-7) A ⇒ 36 927 727-5 (0-7) A ⇒ 37 727-5 (次回の美行特別 第回の美行特別 2021/12/21110/735 2021/12/20140/755 2021/12/20140/755 2021/12/20140/755 2021/12/2110000 2021/12/2110000 2021/12/2110000 2021/12/201518000 2021/12/201518107 2021/12/201518007 2021/12/201518107 2021/12/201518107 2021/12/2015181	前回の実行結果 この時作を正しく終了しました。(0×0) この時作を正しく終了しました。(0×0) この時作を正しく終了しました。(0×0) この時作を正しく終了しました。(0×1) この時作を正しく終了しました。(0×1) この時作を正しく終了しました。(0×1) この時作を正しく終了しました。(0×1)	▲休

6. 同様に、ログ管理用タスクスケジューラをクリックして、「操作」ウィンドウの「有効化」をクリック してください。

※例として「NEXTServerDeleteLog」というタスク名に設定したものとして説明します。

14.3 NEXT ログ DB ファイルをリストアする

NEXT ログ DB ファイルが破損した場合や、特定のバックアップした時点まで NEXT ログ DB ファイルを戻す場合にリストアすることができます。

NEXT ログ DB ファイルのリストアを行う手順について説明します。

14.3.1. 現在の NEXT ログ DB ファイルをバックアップ

※リストアに失敗した場合、元の DB に戻すために予めバックアップを実行することを推奨します。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[タスク スケジューラ]を選択してタスク スケジューラ を開きます。

Ø 970 7000000000000000000000000000000000		– 🗆 X
ファイル(E) 操作(A) 表示(V)		
🗢 🏟 📧 🛛 🖬		
🕑 タスク スケジューラ (ローカル)	タスクスケジューラの要約(最終更新日時:2021/09/10 1540-16)	操作
> 🔀 タスク スケジューラ ライブラリ	タフクラケジューラの原来	タスク スケジューラ (ローカル)
	9×9×9×92 90000	別のコンピューターへ接続
	(一) タメク スケンユーフを使って、指定したときにコンビューターで目動が見、実行されるように、よく使うタメクを作用なし言理することができます。情俗するには、し 操作1 メニューのコマンドをクリックしてください。	1 基本タスクの作成
	タスクは、タスク スケジューラ ライブラリ フォルダーに保管されます。個々のタスクを表示または操作するには、タスク スケジューラ ライブラリのタスクを選択	🐌 タスクの作成
	し、日常作りメニューのコマンドをクリックしてください。	タスクのインボート
		実行中のすべてのタスクの表示
	タスクの状態	ぼべてのタスク履歴を有効にする
	次の期間に開始したタスクの状態: 過去 24 時間以内 🗸	AT サービスのアカウントの構成
	要約: 合計 0 - 実行中 0、成功 0、停止 0、失敗 0	表示
		Q 最新の情報に更新
	タスク名 実行結果 実行開始日時 実行終了日時 ドリガー元	
	アクティブなタスク	
	アクティブなりスクとは、現在有効で、有効期限が切れていないりスクです。 要約 合計 58	
	タスク名 次回の実行時刻 トリガー 場所 ヘ	
	GoogleUpdstTaskMschineUA 2021/09/10 1555.44 毎日 1655 (記録) - 円ガー ¥ QueueReporting 2021/09/10 1623.32 諸部の円ガーの定義 ¥ WincrosoftWWindows¥Win Consolidator 2021/09/10 1800.00 2001/07/102 2001.258h	
	User_read_bytchronostion-ticAble42021/109/10 221843	

3. 「タスク スケジューラ(ローカル)」画面が表示されます。 「タスク スケジューラ ライブラリ」 をクリックします。

24-2 (10-20) 名音 (大谷 IV)7- (次回の実行時刻) 前回の実行時刻) 前回の実行時刻 前回の実行時刻 前回の実行時刻 前回の実行時刻 第回の実行時刻 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行 第回の実行 第回の実行 第回の実行 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行 第回の実行 第回の実行は 第回の実行は 第回の実行 第回の実行 第回の実行 第回の 第回の 第回の 第回の	¥1-7							-	
く ○ 集新の書報に更新 全般 ND/T. Berver Acpado Backup ② 人ルブ 名前 NE/T.Server Acpado Backup 2 場所 * * 作成者 WIN-MARVSDSPUP2WAdministrator 2 1898 * * (*)	<u>ジューラ (ローカ)))</u> えがジューラ ライブラリ ④ GoogleUpc	状態 ateTaskMachineC 準備完	トリガー 了 複数のトリガーの定義	次回の実行時到 2021/12/21 11:07:35	前回の実行時刻 2021/12/20 11:07:35	前回の実行結果 この操作を正しく終了しました。(0x0)	· 操 97 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	作 スクスケジューラライブラリ) 差をラスクの作成 タスクの作成 タスクの作成 タスクの作成 ま行中のすべてのラスクの表示) 新しいラオルダー 表示	
	 金級 /ガ- 名前: 場所: 作成者: 説明: 	· 操作 条件 設定 厚 NEXTServerAppdbBackup ¥ WIN-MARVSDSPUP2¥Adm	歴 (無効) inistrator					 最新の信報に更新 ヘルプ 規した項目 実行 終了 無効化 エクスポート 	
	- セキュリティ オ カフトのまだの	プジョン- プジョン- 第1 (申約コード)= ひわかい!!					* *	→ プロパティ 削除 ヘルプ	

4. 「機能」ビューに「タスク スケジューラ ライブラリ」画面が表示されます。NEXT ログ DB ファイル のバックアップ用タスクスケジューラをクリックして、「操作」ウィンドウの「実行」をクリックして ください。

※例として「NEXTServerLogdbBackup」というタスク名に設定したものとして説明します。

🕑 タスク スケジューラ		- 0	×
ファイル(E) 操作(A) 表示(⊻)	ヘルプ(田)		
🗢 🔿 🙍 📅 🚺			
③ 9707 270 ² → 100 million > ○ 9707 270 ² → 100 million ○ 9707 270 ² → 100 million > ○ 9707 270 ² → 100 million </td <td>年前 枚称 トリガー 次回の支付時刻 前回の支付時刻 ごの通行年空にく切てしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行を空にく切てしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行を空にく時でしまい。 ごの通行を空にく時でしまい。 ごの通行を空にく時でしまい。 ごの通行を空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年ごくしていまい。 ごの通行をごいといまい。 ごの通行年ごいといまい。 ごの通行年ごいといまい。 ごの通行年ごいといまい。 ごの通行をごいといまい。 ごの通信を回しまい ごの通信年空いといまい。 ごの通信を回し ごの通</td> <td>操作 ダスクスケジューラライブラリ ③ まちタスの作式… シ ススの作式… ジスワの作式… ジスワの作式… ジスワクパズート… ご ずたでのタスク度気を有効にする 新しいマルグラー… 変示 第11 第11<!--</td--><td>,</td></td>	年前 枚称 トリガー 次回の支付時刻 前回の支付時刻 ごの通行年空にく切てしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行を空にく切てしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行を空にく時でしまい。 ごの通行を空にく時でしまい。 ごの通行を空にく時でしまい。 ごの通行を空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年空にく時でしまい。 ごの通行年ごくしていまい。 ごの通行をごいといまい。 ごの通行年ごいといまい。 ごの通行年ごいといまい。 ごの通行年ごいといまい。 ごの通行をごいといまい。 ごの通信を回しまい ごの通信年空いといまい。 ごの通信を回し ごの通	操作 ダスクスケジューラライブラリ ③ まちタスの作式… シ ススの作式… ジスワの作式… ジスワの作式… ジスワクパズート… ご ずたでのタスク度気を有効にする 新しいマルグラー… 変示 第11 第11 </td <td>,</td>	,
	ゼキュリティオジョン シスの実行性に使えニサーアカウント Administrator コーザーのロタナしているとものみ実行する ローズワンーや特徴で払いまなどがれたがからず実行する ローズワンーを特徴で払いまなどがたがかからず実行する ローズワンーを特徴で払いまな、おたがのたかかでとてきるのはローカル リソースのみ 勇士位の特徴で実行する 素示しない 構成 Windows Vista*, Windows Server* 2008	(b) 70/7+7 ★ #1 k 2 ∧.1,7	

5. しばらく待ってから「最新の情報に更新」をクリックします。実行したタスクの「前回の実行結果」が 「この操作を正しく終了しました。(0x0)」と表示されればバックアップは完了です。

※バッチファイルに設定した「バックアップファイル名」のフォルダにバックアップファイルが生成されます。

🕑 タスク スケジューラ						-	×
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘ	ルプ(<u>H</u>)						
🗢 🤿 🙍 📰 📓 📆							
() 927 7752-9 (0-716) > 372 72552-9 37759 > 372 72552-9 37759 	 名前 GoogleUpdateTaskMarchineCU NCITSreveExpEdEackMarchineU NETSreveExpEdEack NEXTERVEEXpEdEack NEXTERVEEXp	状態 トリガー 準備工「 第回のトリガーの定義 準備工「 第回のトリガーの定義 準備工「 第回のトリガーの定義 準備工「 第回の上総約 準備工「 第回 認知 開催 第回型 「 「 「 第回型 「 「	次回の実行特別 2021/12/11/07/32 2021/12/2014/07/50 2021/12/2014/07/50 2021/12/21 100000 2021/12/21 100000 2021/12/21 100000 2021/12/20 10:45:04 2021/12/20 10:45:04 2020/20	部国の実行特別 2021/12/0116/753 2021/12/0116/753 2021/12/0115/750 2021/12/0115/750 2021/12/16 160000 2021/12/16 160000 2021/12/16 160000 2021/12/16 160000 2021/12/16 160000 2021/12/16 160000	部回の支行機構 この操作性正に代すしました。(0x0) この操作性正に代すしました。(0x0) この操作性主でしたすり出まれた。(0x0) この操作性主でしたすり出まれた。(0x0) この操作性主でしたすり出まれた。(0x0) この操作性主にはなったいないの。 この操作性主にはなった。(0x0)	操作 ダスクスガジューラキ(ブリ) ③ 冬キラスクの作成 タスクの作成 ダスクの作成 第二のの作成 第二のの作成	

- 「前回の実行結果」が「現在タスクを実行中です。(0x41301)」と表示された場合は、 しばらく待ってから再度「最新の情報に更新」をクリックしてください。
- 「前回の実行結果」が「(0x1)」と表示された場合は、バックアップに失敗しています。 失敗する要因としては以下が考えられますので、再度確認して手順3から実行してください。

・バックアップのバッチファイルの設定内容が間違っている

14.3.2. IIS の停止

リストアを行う際は、必ず IIS を停止してから行ってください。

IIS の停止を行う手順は、「14.2.2. IIS の停止」を参照してください。

14.3.3. タスクスケジューラの無効化

リストアを行う際は、ログ管理用タスクスケジューラ、及びバックアップ用タスクスケジューラを無効化してから行ってください。

※タスクスケジューラが動作する時間とリストアする時間が被らなければ無効化の操作は不要です。

タスクスケジューラの無効化を行う手順は、「14.2.3. タスクスケジューラの無効化」を参照してください。

14.3.4. NEXT ログ DB ファイルのリストア用バッチファイルを作成

1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。

```
2. スタートメニューから[Windows アクセサリ]-[メモ帳]を選択してメモ帳を開き、下記内容をコピーし
てメモ帳に貼り付けてください。
```

```
@echo off
: **** DB パスワードの設定 ****
: DB パスワードが「password」の場合は、「set PGPASSWORD=password」となります。
set PGPASSWORD=password
: **** pg_restore.exe の配置場所 ****
: postgreSQLのインストール先が「C:¥Program Files¥PostgreSQL」の場合は
: 「set PGRESTOREPATH ="C:¥Program Files¥PostgreSQL¥bin"」となります。
set PGRESTOREPATH="C: ¥Program Files ¥PostgreSQL¥bin"
:**** リストアするファイル名****
: 「C:¥backup¥logdb_20210915_155952.dump」を使用してリストアする場合は
:「set PGRESTOREFILE ="C:¥backup¥logdb_20210915_155952.dump"」となります。
set PGRESTOREFILE="C:¥backup¥logdb_20210915_155952.dump"
:**** リストアする DB 名 ****
: 「NEXT ログ DB ファイル」をリストアする場合は「set PGRESTOREDB=logdb」となります。
set PGRESTOREDB=loadb
%PGRESTOREPATH%¥pg_restore.exe -w -c -p 5432 -U postgres
-d %PGRESTOREDB% %PGRESTOREFILE%
if "%ERRORLEVEL%"=="0" (
 echo ***** リストアが正常に終了しました。 *****
) else (
 echo ***** リストアに失敗しました。 *****
)
pause
```

3. コピーした内容の下記内容をご使用の環境に合わせて修正してください。

項目	説明
DB パスワードの設定	NEXT チームサーバーのインストール時に「データベースパスワード設
	定画面」で設定したパスワードになります。
pg_restore.exe の配置場	NEXT チームサーバーのインストールでは、通常、
所	「C:¥Program Files¥PostgreSQL¥bin」となります。
リストアするファイル名	リストアで使用するファイル名になります。
	※任意のファイル名で構いません。拡張子は「.dump」とします。
リストアする DB 名	リストアする DB 名になります。
	NEXT ログ DB ファイルをリストアする場合は「logdb」を設定してく
	ださい。

修正したファイルを任意の場所に、拡張子「.bat」として保存してください。
 ※例として「C:¥backup」に「logdb_restore.bat」というファイル名で保存したものとして説明します。

14.3.5. NEXT ログ DB ファイルをリストア

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. 「14.3.4. NEXT ログ DB ファイルのリストア用バッチファイルを作成」で作成したバッチファイルを 選択し、「右クリック」-「管理者として実行」してください。
- 3. コマンドプロンプトに「***** リストアが正常に終了しました。 *****」と表示されればリストアは 完了です。

「***** リストアに失敗しました。 *****」と表示された場合は、リストアに失敗しています。
 失敗する要因としては以下が考えられますので、再度確認して手順2から実行してください。
 ・リストアのバッチファイルの設定内容が間違っている
 ・リストアのバッチファイルを管理者として実行していない
 ※問題が見つからない場合はバックアップファイルが破損している可能性があるため、

「14.3.1. 現在の NEXT ログ DB ファイルをバックアップ」で作成したバックアップファイルを使用してリストアを行ってください。

14.3.6. IIS の開始

リストアの作業が完了した後に停止させた IIS を開始してください。

IIS の開始を行う手順は、「14.2.6. IIS の開始」を参照してください。

14.3.7. タスクスケジューラの有効化

リストアの作業が完了した後に無効化したログ管理用タスクスケジューラ、及びバックアップ用タスクスケジューラを有効化してください。

※「14.3.3 タスクスケジューラの無効化」でタスクスケジューラを無効化していなければ有効化の操作は 不要です。

タスクスケジューラの有効化を行う手順は、「14.2.7. タスクスケジューラの有効化」を参照してください。

3. 下図が表示されます。「IIS Web サイト削除確認」ダイアログの<はい>ボタンをクリックしてください。

アンインストール ×		
? IIS WEBサイトを削除します。よろしいですか?		
(はい <u>Y)</u> いいえ(<u>N</u>)		
(Info) <いいえ>をクリック トは削除されずに残り	してもアンインストールは継続します。 Oます。	その場合は IIS Web サイ

4. 下図が表示されます。「アンインストール確認」ダイアログの<はい>ボタンをクリックしてください。

5. しばらくすると、下図が表示され、アンインストールが開始されます。少しお待ちください。

6. 下図が表示されます。「アンインストール完了」ダイアログが表示されるとアンインストール完了です。

◆ NEXT チームサーバーのアンインストールで削除されないミドルウェアの削除方法について
 NEXT チームサーバーでインストールされたミドルウェアの内、アンインストールで削除されないミド
 ルウェアと削除方法について説明します。

削除されないミドルウェア	削除方法			
Microsoft .NET 8.0.3 -	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。			
Windows Server Hosting	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー			
	ル>も可能です。			
Microsoft .NET Runtime -				
8.0.3 (x64)	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー			
	ル>も可能です。			
Microsoft .NET Runtime -	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。			
8.0.3 (x86)	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー			
	ル>も可能です。			
Microsoft ASP.NET Core	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。			
8.0.3 – Shared Framework	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー			
(x64)	ル>も可能です。			
Microsoft ASP.NET Core	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。			
8.0.3 – Shared Framework	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー			
(x86)	ル>も可能です。			
Microsoft Visual C++	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。			
2015-2022 Redistributable	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー			
(x64) - 14.40.33810	ル>も可能です。			
Microsoft Visual C++	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。			
2015-2019 Redistributable	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー			
(x86) - 14.25.28508	ル>も可能です。			
PostgreSQL 13	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。			
	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー			
	ル>も可能です。			
	※PostgreSQLを削除してもインストーラーで設定した「データベー			
	スの配置先」のデータフォルダは残りますので、こちらは手動で削除			
	します。			
IIS	1. 「サーバーマネージャー」で[管理] – [役割と機能の削除]を選択			
	し、役割と機能の削除ウィザードを開きます。			
	2. 「サーバーの役割」で「Web サーバー(IIS)」のチェックを外し			
	ます。			
	3. [次へ]でウィザードを進め、最後に[削除]で削除を実行します。			
NFC Port Software 6.2.2.1	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。			
	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー			
	ル>も可能です。			

インストーラーのエラーメッセージ

NEXT サーバーインストーラー チーム版

NEXT チームサーバーのインストール、アンインストールした際に表示されるエラーメッセージです。

出力メッセージ/エラー状態	対応方法		
前回のインストールが正常に終了さ	NEXT チームサーバーのインストールが不完全な状態でインスト		
れていません。	ーラーを起動すると表示されるエラーです。		
NEXT サーバーをアンインストール	インストール済みの NEXT チームサーバーをアンインストール後		
してから再実行をして下さい。	にコンピューターを再起動して、改めて NEXT チームサーバーイ		
	ンストーラーを実行してください。		
既に NEXT サーバーがインストール	NEXT サーバー タイプAがインストールされている環境でNEXT		
されています。	サーバーインストーラー チーム版を実行した場合など、インスト		
この環境で異なる構成のインストー	ールされているタイプと異なるインストーラーを実行した場合に		
ラーは実行できません。	表示されるエラーです。		
	インストール済みの NEXT サーバーをアンインストール後にコン		
	ピューターを再起動して、改めて NEXT サーバーインストーラー		
	チーム版を実行してください。		
新しいバージョンがインストールさ	インストール済みの NEXT チームサーバーより古いバージョンの		
れているため、インストールをキャン	NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行した際に表示さ		
セルしました	れるエラーです。		
	NEXT サーバーインストーラー チーム版が正しいか確認してく		
	ださい。		
	対象の NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行する場合		
	は、インストール済みの NEXT チームサーバーをアンインストー		
	ルし、改めて NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行し		
	てください。		
パスワードは8文字以上入力が必要	データベースのパスワードを8文字未満で入力した際に表示され		
です	るエラーです。		
	8文字以上のパスワードで再入力してください。		
無効な文字が入力されています	データベースのパスワードに使用できない文字が含まれている際		
	に表示されるエラーです。		
	使用できる以下の文字種を参考にパスワードを再入力してくださ		
	し <i>\</i> 。		
	・半角英数字:0~9、A~Z、a~z		
	・半角記号:! # % & () * + , / ; < = > ? @ [] _ { } ~ ^		
	"¥		

出力メッセージ/エラー状態	対応方法		
IIS の停止に失敗したため、インスト	インストール実行中に IIS 停止に失敗した際に表示されるエラー		
ールを中止します	です。		
	一度コンピューターを再起動して改めて NEXT サーバーインスト		
	ーラー チーム版を実行してください。		
	上記対応で改善しない場合は NEXT チームサーバーをアンインス		
	トールしてコンピューターを再起動した後、NEXT サーバーイン		
	ストーラー チーム版を実行してください。		
DBの接続設定に失敗しました	インストール実行中に設定ファイルの書き換え失敗した際に表示		
	されるエラーです。		
	NEXT チームサーバーをアンインストールしてコンピューターを		
	再起動した後、改めて NEXT サーバーインストーラー チーム版		
	を実行してください。		
DBの初期化に失敗しました	データベースのサービスが起動していない、または何らかの理由		
	でデータベースが操作できない場合に表示されるエラーです。		
	まずは NEXT チームサーバーのインストールに失敗しているた		
	め、NEXT チームサーバーをアンインストールしてください。		
	以下の手順で PostgreSQL のサービスが稼働しているかを確認し		
	ます。		
	1. WindowsServerのスタートメニュー [Windows 管理ツー		
	ル] > [サービス]を選択し、サービスを起動します。		
	2. 一覧から「postgresql-x64-13」を探し、状態が「実行中」で		
	あることを確認します。		
	サービスが実行中では無い場合は右クリックから[開始]を選択し		
	実行した後、改めて NEXT サーバーインストーラー チーム版を		
	実行してください。		
	一覧に「postgresql-x64-13」が存在しない、またはサービスが		
	実行できない場合は PostgreSQL をアンインストールした後、		
	NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行してください。		
	上記対応で改善しない場合は NEXT チームサーバーと		
	PostgreSQL をアンインストールしてコンピューターを再起動し		
	た後、NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行してくたさ		
IIS Web サイトの作成に矢敗しまし			
	一度コンヒューターを再起動して改めてNEX サーバーインスト		
	ーフー ナーム版を実行してくたさい。		
	トールしくコンビューターを再起動した後、NEXI サーバーイン		
	ストーフー チーム版を実行してください。		

出力メッセージ/エラー状態	対応方法		
IIS の開始に失敗しました	IIS の起動に失敗した際に表示されるエラーです。		
	ー度コンピューターを再起動して改めて NEXT サーバーインスト		
	ーラー チーム版を実行してください。		
	上記対応で改善しない場合は NEXT チームサーバーをアンインス		
	トールしてコンピューターを再起動した後、NEXT サーバーイン		
	ストーラー チーム版を実行してください。		
タスクスケジューラの作成に失敗し	NEXT チームサーバーのタスクスケジューラ		
ました	「NEXTServerDeleteLog」の作成に失敗した際に表示されるエラ		
	ーです。		
	再度 NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行してくださ		
	し <i></i> い。		
	上記対応で改善しない場合は NEXT チームサーバーをアンインス		
	トールしてコンピューターを再起動した後、NEXT サーバーイン		
	ストーラー チーム版を実行してください。		
データベースの設定に失敗しました	DB 関連のエラーでインストールに失敗した際に表示されるエラ		
	ーです。		
	当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応して		
	ください。		
インストールに失敗しました	DB 以外のエラーでインストールに失敗した際に表示されるエラ		
	ーです。		
	当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応して		
	ください。		

出力メッセージ/エラー状態	対応方法		
インストールファイルのバックアッ	インストールファイルのバックアップ処理が失敗した際に表示さ		
プに失敗したため、インストールを中	れるエラーです。		
止します	エクスプローラーを開いている状態、かつクイックアクセスに		
	NEXT チームサーバーのインストールフォルダ「C:¥Program		
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server」が登録されている場合も本		
	エラーが表示されます。		
	📙 🔄 📊 👻 Windows		
	ファイル ホーム 共有 表示		
	← → < ↑ □ > PC > □-カルディスク(C:) >		
	名前		
	■ デスクトップ オー ADFS		
	■ ドキュメント オ AppReadiness		
	■ ビグナヤ オ → assembly Server オ → bcastdvr		
	Boot		
	三 r L Branding ③ 3D オブジェクト ChoTemp		
	■ Costemp ■ ダウンロード Costemp		
	※太マッセージは 修復インフトニル時のユキニナやキオ		
	へホクラビーンは、11%でインストール時のの衣小されます。 NEXT チームサーバーをバージョンアップする場合は、エクスプ		
	チーム版を実行してください。		
インストールを中断しました。	NEXT チームサーバーのインストール中にキャンセル処理が行わ		
インストーラーを再実行して下さい。	れた際に、正常にロールバック処理が成功しました。		
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。		
	NEXT チームサーバーをバージョンアップする場合は、再度		
	NEXT サーバーインストーラー チーム版を実行してください。		
インストールに失敗しました。	NEXT チームサーバーのインストール中にキャンセル処理が行わ		
アンインストール後、インストーラー	れた際に実行されるロールバック処理が失敗した際に表示される		
を再実行して下さい。	エラーです。		
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。		
	インストール済みの NEXT チームサーバーをアンインストール後		
	にコンピューターを再起動して、改めて NEXT サーバーインスト		
	-ラ- チーム版を実行してください。		
IIS 停止に失敗しました。 アンインス	IIS 停止に失敗した際に表示されるエラーです。		
トールはキャンセルされました。	以下の手順により手動で IIS を停止した後、改めてアンインスト		
	ールを実行してください。		
	1. WindowsServerのスタートメニュー [Windows 管理ツー		
	ル]>[サービス]を選択し、サービスを起動します。		
	2. 一覧から World Wide Web 発行サービス」を探し、右クリ		
	ックして[停止]を選択します。		

出力メッセージ/エラー状態	対応方法	
IISの開始に失敗しました。アンイン	IIS の起動に失敗した際に表示されるエラーです。	
ストール後、IIS を開始してください。	以下の手順により手動で IIS を起動します。	
	1. WindowsServer のスタートメニュー [Windows 管理ツー	
	ル] > [サービス]を選択し、サービスを起動します。	
	2. 一覧から「World Wide Web 発行サービス」を探し、右クリ	
	ックして[開始]を選択します。	

IC カードを忘れた/紛失した、カメラを忘れた/壊れてしまった

NEXT クライアントの利用者本人が二要素認証のための IC カードを忘れた、外出時にカメラが壊れたなど で NEXT による画面ロックを解除できないと業務が止まることを避けるため、緊急パスワードで一時的に Windows ヘサインインします。

NEXT 緊急パスワードを発行する

緊急パスワードの発行は管理者が NEXT マネージャーで行います。 発行手順は、「11.6. NEXT 緊急パスワードの発行」を参照してください。

NEXT 緊急パスワードを利用して Windows ヘサインインする

発行された緊急パスワードを管理者から NEXT クライアントの利用者へ通知を受け、NEXT クライアント で緊急パスワードでのサインインを行います。

緊急パスワードのサインイン手順は、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド」を参照してください。

NEXT ユーザーのロックアウト

NEXT ユーザーは、ポリシー設定でロックアウトのしきい値を設定している場合、NEXT 認証に失敗し続け、 その失敗回数がポリシー設定の指定回数を超えるとロックアウトします。

NEXT 認証の失敗は以下のように管理されます。

・認証方式によらず、各 NEXT ユーザー単位でロックカウンタを持っており、失敗回数を管理しています。 ・NEXT 認証が成功した場合、ロックカウンタを0回に戻します。

また、NEXT サーバーでのワンタイムパスワードシークレット発行時、およびワンタイムパスワードシー クレットリセット時における NEXT パスワード認証が成功した場合や、NEXT クライアントでのワンタイ ムパスワードシークレット発行時の NEXT パスワード認証に成功してサインインした場合についても、ロッ クカウンタを 0 回に戻します。

ただし、ワンタイムパスワード認証によるサインイン成功時は、ロックカウンタをリセットしません。

・NEXT 認証が失敗した場合、ロックカウンタをカウントアップします。

・カウントアップ方式のため、ポリシー設定を変更した場合、以下のような影響を受けます。

・ポリシー設定値を減らすと、残試行回数が減ることになります

・ポリシー設定値を増やすと、アカウントロック中だったユーザーがアカウントロックと判定されなくな る場合があります

・運用中にポリシー設定でしきい値を変更した場合でも、各 NEXT ユーザー単位のロックカウンタはそのままとなります。しきい値を少なくする場合は、ご注意ください。

以下の NEXT 認証の失敗はカウントされます。

- ・NEXT クライアントでの NEXT パスワード認証の失敗
- ・NEXT クライアントでの IC カード情報登録時の NEXT 認証の失敗
- ・NEXT クライアントでの IC カード認証時の IC カード照合の失敗
- ・NEXT クライアントでの顔情報登録時の NEXT 認証の失敗
- ・NEXT クライアントでの顔認証時の NEXT 認証の失敗
- ・NEXT クライアントでのワンタイムパスワードシークレット発行時の NEXT 認証の失敗
- ・NEXT クライアントでの NEXT 緊急パスワード認証の失敗
- ・NEXT マネージャーへのパスワード認証によるサインイン失敗
- ・NEXT マネージャーでのワンタイムパスワードシークレット発行時の NEXT 認証の失敗
- ・NEXT マネージャーでのワンタイムパスワードシークレットリセット時の NEXT 認証失敗

以下の NEXT 認証の失敗はカウントされません。

- ・NEXT クライアントでの NEXT サーバーに対してオフライン状態での認証
- ・NEXT クライアントでの顔認証時の顔照合の失敗
- ・NEXT マネージャーへのワンタイムパスワード認証によるサインイン失敗

NEXT マネージャーの Web サイト再起動

NEXT マネージャーの Web サイト再起動は以下の手順で行います。

- 1. NEXT チームサーバー用コンピューターに管理者権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー]を選択してインターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーを開きま す。

♥ インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー	- 0	×
(← → № + 29-1-1	🖬 🖬 🚳 🕴	• 📀 •
ファイル(ビ)表示(ビ) ヘルプ(出)		
接続 Memorie Q・日 ク (ター マンタン・ページ (マンタン・ページ) インターネット インフォメーション サービス 10 アジリケーション サーバーマネージャー アジリケーション サーバーマネージャー アジリケーション サーバーマネージャー	-	
まご使用した接続 接触タスク オンライン・リソース		
 名前 サーバー ● 「WIN-VRV2DISM/IM localhost □ 「つルホストに接続 サーバーに接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15 <u>-</u> 1-入の有分	ľ
準備完了		

3. IIS マネージャーの「接続」ビューの「サイト」をクリックし、「機能」ビューから「NEXTServer」を クリックして、「操作」ウィンドウの「再起動」をクリックします。



NEXT ユーザーの状態と NEXT 認証の可否

NEXT 緊急パスワードの発行

アカウントの状態によって NEXT 緊急パスワードが発行できるかどうかが変わります。

緊急パスワード発行の可、不可	アカウントの状態	
発行が可能	・NEXT パスワードが有効期限切れ	
	・初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要	
	・NEXT ユーザーがオフライン有効日数の期限切れ	
発行が不可	・NEXT ユーザーが無効	
	・NEXT ユーザーが有効期限切れ	
	・NEXT ユーザーがロックアウトされている	

NEXT マネージャーへの NEXT パスワードでのサインイン

アカウントの状態によって NEXT マネージャーにパスワード認証でサインインできるかどうかが変わります。

認証の可、不可	アカウントの状態	
サインインが不可	・NEXT ユーザーが無効	
	・NEXT ユーザーが有効期限切れ	
	・NEXT ユーザーがロックアウトされている	
パスワード変更後にサインインが可能	・NEXT パスワードが有効期限切れ	
※サインイン時に NEXT パスワードの	・初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要	
変更が行われます		

NEXT マネージャーへのワンタイムパスワードでのサインイン

アカウントの状態によって NEXT マネージャーにワンタイムパスワードでサインインできるかどうかが変わります。

認証の可、不可	アカウントの状態	
サインインが可能	・NEXT ユーザーがロックアウトされている	
	・NEXT パスワードが有効期限切れ	
サインインが不可	・NEXT ユーザーが無効	
	・NEXT ユーザーが有効期限切れ	
パスワード変更後にサインインが可能	・初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要	
※サインイン時に NEXT パスワードの		
変更が行われます		

NEXT ユーザーの状態ごとの復帰

アカウントの状態によって NEXT ユーザーの復帰方法が異なります。

アカウントの状態	NEXT マネージ ヤーの関連する設 定項目	NEXT マネージャーでの復帰 方法	NEXT クライアントでの復 帰方法(オンラインのみ)
NEXT ユーザーが 無効	[NEXT ユーザー 一覧]-[ユーザー 管理]-[無効]	無効に設定されている NEXT ユーザーの「無効」をオフに設 定してください。(※1)	NEXT クライアントからの 復帰はできません。 (※2)
NEXT ユーザーが 有効期限切れ	[NEXT ユーザー 一覧]-[ユーザー 管理]-[有効期間 (開始)] [NEXT ユーザー 一覧]-[ユーザー 管理]-[有効期間 (終了)]	有効期限が切れている NEXT ユーザーの「有効期間(開始)」、 または「有効期間(終了)」を正 しい日付に設定してください。 (※1)	NEXT クライアントからの 復帰はできません。(※2)
NEXT ユーザーが ロックアウトされ ている	[ポリシー設 定]-[NEXT ユー ザーのロックアウ トのしきい値]	ロックアウトされているNEXT ユーザーの[NEXT パスワード リセット]を行ってください。 (※3)	NEXT クライアントからの 復帰はできません。(※2)
NEXT パスワード が有効期限切れ	[ポリシー設 定]-[NEXT パス ワード有効日数]	NEXT パスワードの有効期限 が切れている NEXT ユーザー で下記いずれかを行ってくだ さい。 ・NEXT マネージャーへのサイ ンイン時に NEXT パスワード を変更してください。 ・NEXT パスワードの有効期限 が切れている NEXT ユーザー の[編集]から NEXT パスワー ドを変更してください。(※3) ・NEXT マネージャーへワンタ イムパスワードでサインイン し、NEXT パスワードを変更し てください。(※3)	NEXT 認証後にNEXT パス ワード変更を行ってくださ い。 ただし、オフライン時は NEXT パスワード変更はで きません。

アカウントの状態	NEXT マネージ ヤーの関連する設 空頂日	NEXT マネージャーでの復帰 方法	NEXT クライアントでの復 帰方法(オンラインのみ)
初回サインイン時 に NEXT パスワー ド変更が必要	 ポリシー設 定]-[初回サイン イン時に NEXT パスワードを変更 する]	NEXT マネージャーへのサイ ンイン時に NEXT パスワード を変更してください。	NEXT 認証後にNEXT パス ワード変更を行ってくださ い。 ただし、オフライン時は NEXT パスワード変更はで きません。
NEXT ユーザーが オフライン有効日 数の期限切れ	[ポリシー設 定]-[オフライン 有効日数] ※「0」に設定する と無期限となりま す	NEXT チームサーバーからの 復帰はできません。	オンライン状態で NEXT 認 証を行ってください。

- ※1:管理者権限の NEXT ユーザーが1つ、かつ管理者権限の NEXT ユーザーが無効状態の場合は復帰で きません。管理者(ビルトイン)ユーザーをリセットするか、サポートにお問い合わせください。管理者(ビ ルトイン)ユーザーをリセットする手順については、「ARCACLAVIS NEXT トラブルシューティングガ イド」を参照してください。
- ※2:NEXT マネージャーでの復帰方法を行った後に、NEXT クライアントでのサインインが可能となります。
- ※3: NEXT マネージャーでの復帰方法を行った際に NEXT パスワードを変更した場合は、管理者から利用 者に変更後の NEXT パスワードを通知してください。NEXT パスワードの変更は任意です。

NEXT パスワードの変更

NEXT パスワードを変更した際の「NEXT パスワードの更新日時」、「ロックアウトの解除」は以下のルールで行われます。

NEXT パスワードの変更方法		NEXT パスワード	ロックアウトの解除
		の更新日時	
NEXT マネー	管理者ポータルで NEXT ユーザーを新	変更される	解除しない
ジャー	規に登録する		
	※CSV インポートからの追加も含む		
	管理者ポータルで NEXT ユーザーの編	変更される	解除しない
	集を行い、NEXT パスワードを入力した		
	状態で更新する		
	※CSV インポートからの更新も含む		
	管理者ポータルで NEXT ユーザーの編	変更されない	解除しない
	集を行い、NEXT パスワードを入力しな		
	い状態で更新する		
	※CSV インポートからの更新も含む		
	管理者ポータルで NEXT パスワードリ	変更される	解除する
	セットを実行する		
	ユーザーポータルで NEXT パスワード	変更される	解除する
	変更を実行する		
	NEXT パスワードの有効期限が切れて	変更される	解除する
	いる状態で、NEXT マネージャーへのサ		
	インイン時に NEXT パスワードを変更		
	する		
NEXT クライ	NEXT パスワードの有効期限が切れて	変更される	解除する
アント	いる状態で、NEXT 認証後に NEXT パ		
	スワードを変更し、サインインする		

編集・著作 株式会社両備システムズ

ARCACLAVIS は、株式会社両備システムズの登録商標です。

記載されている社名、製品名等は各社の商標または登録商標です。

記載されている内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの

点がありましたらご連絡ください。

また、株式会社両備システムズの許可なく、複製・改変などを行うことはできません。